

**安曇野市老人福祉計画
及び
第5期介護保険事業計画
【平成24年度～平成26年度】**



平成24年 3月
長野県 安曇野市

安曇野市老人福祉計画及び第5期介護保険事業計画策定にあたって

～ともに支え合う地域づくりをめざして～

安曇野市は、「北アルプスに生まれ ころろ輝く田園産業都市 安曇野」をめざすべき都市像とし、「思いやりを大切にした、健康であたたかいまちづくり」や「支えあいの輪を広げ、安全で安心なまちづくり」等の市民憲章をよりどころとして、市民と行政が協働・連携を深めながらまちづくりを進めてまいりました。

当市は、高齢化率が平成17年新市発足時より21%を超えており全国平均より早く「超高齢社会」を迎えましたが、今後もいわゆる団塊の世代（戦後ベビーブーム）の大量退職に伴い、今回の計画終了時の平成27年には、3割近くの方が高齢者（65歳以上）になると予測され、介護費用の増加など、少子化による介護力の減少とあわせて、まちづくりの大きな課題としてとりあげられています。

しかしながら、「団塊の世代」の方の退職は、一方では、地域にまちづくりの人材が多く供給されるということであり、それによって「地域力」の上昇が期待できるのではないかと考えております。

今回の「安曇野市老人福祉計画及び第5期介護保険事業計画」では、地域ぐるみでともに支え合う「地域包括ケア」の考え方をもとに策定いたしました。市民の皆様とともに創意工夫しながら、高齢者の「健康長寿」を目指す地域ぐるみの施策により、要介護にならないように「ともに予防し合う地域づくり」、また、介護が必要になった方を「ともに支え合う地域づくり」を進めていくことが、厳しい財政状況下でも、本当に必要なサービスを不足することなく提供できる方策と考えます。計画の基本理念である『高齢者が生きがいをもち、安心して暮らすことができる地域社会』の実現をめざし、各関係機関との連携を図りながら、本計画を推進してまいります。

市民の皆様一人ひとりが、ご自身の課題として受けとめていただき、ともに事業に携わっていただくことが、地域づくりには最も重要なことです。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、計画策定にあたり、ご尽力いただきました介護保険等運営協議会委員の皆様方をはじめ、ご意見・ご協力をいただいた関係機関の方々に厚く御礼を申し上げるとともに、本計画書が有意義に活用されることを願っております。

平成24年3月

安曇野市長 宮澤 宗弘

目 次

【総 論】

I	計画策定にあたって	1
第1節	計画策定の背景	1
第2節	介護保険法等の改正内容及び安曇野市の取り組み	2
第3節	計画の課題	3
第4節	計画の理念・目的・基本方針	3
第5節	日常生活圏域の設定	4
第6節	法令等の根拠	7
第7節	計画策定に向けた取組及び体制	7
第8節	計画の期間	8
第9節	他制度による計画等の整合調和	8

【各 論】

II	高齢者・要介護（要支援）認定者の現状	9
第1節	高齢者の現状	9
第2節	要介護（要支援）認定者の現状	15
第3節	高齢者実態調査（日常生活圏域二 ーズ調査）	16
III	介護保険事業の現状	17
第1節	給付実績の現状	17
第2節	サービス資源（基盤）の現状	22
IV	介護保険事業計画の概要	23
第1節	人口及び被保険者数の推計	23
第2節	要介護（要支援）認定者の推計	25
第3節	サービス利用者数及び利用料の 見込みの推計	27

V	介護給付費等対象サービスの計画	33
	第1節 居宅サービス（介護給付）	33
	第2節 地域密着型サービス	34
	第3節 介護予防サービス	35
	第4節 施設サービス	36
	第5節 各サービス別給付費の推移	36
VI	地域支援事業	39
	第1節 地域支援事業の現状	40
	第2節 地域支援事業の展開	43
VII	高齢者福祉事業	49
	(1) 重点的に取り組む事項	49
	第1節 高齢者の居住に係る施策との連携	49
	第2節 医療との連携	49
	第3節 認知症支援策の充実	50
	第4節 生活支援サービス	51
	(2) 互助・インフォーマルな支援計画	51
	(3) その他、取り組む事項	51
VIII	第1号被保険者保険料の見込み	56
IX	サービス基盤整備（広域分・地域密着分）	58
	【資料編】	

《総論》

I 計画策定にあたって

第1節 計画策定の背景

平成22年国勢調査人口速報によると我が国の65歳以上の高齢化率は、平成22年(2010年)10月1日時点で23.1%となっています。しかし国立社会保障・人口問題研究所によれば平成27年(2015年)にはおよそ27%、平成37年(2025年)にはおよそ30%を超えその数は3600万人を上回ると推測されています。これは、出生率の低下等による人口減少と戦後のベビーブーム世代が、平成27年に65歳となり、平成37年には介護が必要となってくる75歳以上の高齢者に到達するからです。

総務省の住民基本台帳に基づく平成22年3月31日時点の人口データより算出しますと長野県の高齢化率は、26.24%で、高齢化率の高い秋田県の29.02%から数えて全国8番目となっており、全国でも高齢化が進んでいる県であることがわかります。

安曇野市の平成22年3月31日時点の高齢化率は住民基本台帳より算出し、25.01%となっており、県平均よりは低くなっていますが、全国平均を3%近く上回っています。また、国立社会保障・人口問題研究所による推計によれば、平成32年には高齢化率が30.7%となり、平成47年には高齢者が3万人を超えるとされています。そのため要介護者は増加し、一方で介護者や介護力が減少することで、介護費用が大幅に増加することが見込まれています。

そういった背景のなか、自助(できる限り自立すること)、互助(近隣の助け合い)を中心とした「地域包括ケア」の体制づくりへの取組を推進する必要があります。

高齢者が、可能な限り住み慣れた地域でその有する能力に応じ、自立した日常生活を安心して営むための「地域包括ケア」(①介護、②予防、③医療、④生活支援、⑤住まい、の5つのサービスを一体化して提供する考え方)は、具体的には、生活基盤を常に地域におき、必要な医療や介護サービスをできるだけ「生活の場」において提供を受け、地域の支え合いのなかで自分らしい生活を送り続けることを目指すものです。

第5期計画終了後の平成27年は、超高齢化社会の幕開けの年として平成17年から国が推進してきた、介護保険を持続させるための介護保険法の大規模改正(予防重視、地域密着サービスの導入、地域包括支援センターの創設などの政策)の節目の年です。

今回の第5期の介護保険事業計画は、国の政策に準じながら、地域特性を踏まえた地域包括ケア体制の立ち上げを行い、あわせて高齢化の進行などを総合的に考慮した介護保険施設の整備を行うことで、市の高齢化のピーク時に、目指すべきケアシステム体制づくりを図るなど、目指すべき基本的な政策目標を定め、その実現に向けて取り組むべき施策を明らかにするために策定するものです。

第2節 介護保険法等の改正内容及び安曇野市の取り組み

地域包括ケア体制の実現を目指して「介護サービスの基盤強化のための介護保険法等の一部を改正する法律」により、介護保険法等が改正されました。

1. 介護と医療との連携強化

- (1) 要介護者等への包括的な支援（地域包括ケア）を推進
- (2) 日常生活圏域ごとに地域ニーズや課題の把握を踏まえた介護保険事業計画を策定
- (3) 24時間対応の定期巡回・随時対応型サービスや複合型サービスの創設
- (4) 保険者の判断による予防給付と生活支援サービスの総合的な実施
- (5) 介護療養病床の廃止期限を猶予（新たな指定は行わない）

2. 介護人材の確保とサービスの質の向上

- (1) 介護福祉士や一定の教育を受けた介護職員等によるたん吸引等
- (2) 介護福祉士の資格取得方法の見直しを延期
- (3) 介護事業所における労働法規の遵守を徹底

3. 高齢者の住まいの整備等

- (1) 有料老人ホーム等における前払金の返還に関する利用者保護規定を追加
- (2) 厚生労働省と国土交通省の連携によるサービス付高齢者向け住宅の供給を促進

4. 認知症対策の推進

- (1) 市民後見人の育成及び活用など、市町村における高齢者の権利擁護推進
- (2) 地域の実状に応じた認知症支援策を盛り込む

5. 保険者による主体的な取り組みの推進

- (1) 介護保険事業計画と医療サービス、住まいに関する計画との調和を確保
- (2) 地域密着型サービスについて、公募・選考による指定を可能とする

6. 保険料の上昇の緩和

- (1) 各都道府県の財政安定化基金を取り崩し、介護保険料の軽減等に活用

○安曇野市ではこれらの法改正をもとに、「地域包括ケア」体制づくりにむけて次の取り組みを行います。

1. 要介護者等への包括的な支援（地域包括ケア）を推進するための基盤づくり（※地域包括ケア会議の設立準備等）※地域ケア資源をネットワーク化し調整するための会議
2. 医療機関や訪問看護・訪問リハビリ等と介護支援専門員等との連携強化
3. 安曇野市の実状にあった24時間対応の定期巡回・随時対応型サービスの検討・設立
4. 成年後見支援センターと連携した高齢者への権利擁護推進
5. 認知症者支援に対する地域啓発、認知症者の早期発見及び予防体制の充実
6. 認知症者への地域の実状を考慮した施設整備

第3節 計画の課題

安曇野市では、第4期介護保険事業計画において重点施策として次のとおり推進してまいりました。

1. 高齢者の生きがいづくり、社会参加への促進
老人クラブへの支援、生涯学習や就職支援。
2. 介護予防、健康づくり
一次二次予防事業における健康診断の実施。予防教室の開催。
3. 地域包括ケア体制の整備・推進
(1) 安曇野市内の介護保険サービス事業所の協議会発足による事業所間の連携推進。
(2) 安曇野市内民生委員との協力関係の構築。
4. 介護サービス基盤の整備と質の向上
地域密着型の施設整備の推進。
5. 認知症高齢者ケアの推進
(1) 認知症予防教室を開催し、認知症予防、正しい知識の普及の促進。
(2) 地域包括支援センターを起点とした、医療・保健・福祉等の連携による支援。
6. 高齢者虐待の防止等、高齢者の権利擁護
成年後見支援センターの設立などの体制の整備。

これらの事業の推進により、安曇野市の地域包括ケア体制の個々の基盤が整いはじめ、それぞれに成果を発揮しはじめております。

第5期計画では、今までの事業を継承する一方で、医療と介護の連携の強化や、地域の様々な組織との連携を模索します。また地域にある様々な社会資源の発掘や活用の検討、地域人材の育成など、地域包括ケア体制立ち上げのために、地域全体で支え合う様々な体制、方法について、提案や検討をする必要があります。

第4節 計画の理念・目的・基本方針

安曇野市 計画の基本理念は、

高齢者が生きがいをもち、安心して暮らすことができる地域社会をめざすこと

「介護保険制度」の基本理念は、高齢者の「自立」と「尊厳の保持」にあります。超高齢社会を迎え、高齢者を含めたすべての市民が豊かさを実感できる社会をつくるためには、介護や健康づくりをはじめとする高齢者の課題に地域社会全体で一丸となって取り組む必要があります。同様に高齢者が住み慣れた地域で健康を保持し、できる限り介護が必要な状態に陥ることなく安心して生活できるよう促進するとともに、たとえ介護が必要になったときでも、家族の負担を軽減し、すべての市民が生きがいのある健やかな暮らしができるように、相互の助け合いと人間的なふれあいを大

事にしながら、地域社会全体で高齢者を支える地域支援体制を構築し、望ましい長寿社会の実現を目指します。さらに、計画の基本理念を柱とし、以下の4つを基本目標に掲げ高齢者一人ひとりの目線に立った地域づくりを推進します。

1. 個人の尊厳の保持

介護や支援が必要な人、また介護をする人のだれもが、個人として尊重され、その人が持つ能力に応じた生活を営むことができるように推進します。

2. 自立支援の促進

だれもが健康的な生活習慣を実践するとともに、介護や支援が必要になっても、高齢者の意思や希望を尊重し、可能な限り自助努力によって自らの能力を活かした生活ができるように推進します。

3. 自分らしい生き方の実現

より自分らしく生きがいのある充実した生活を送るため、高齢者が自分の能力を活かし、地域社会の中において積極的な役割を果たしていけるように推進します。

4. とともに支え合う地域づくりの推進

だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域に暮らすみんなが主体的に参加しながら、お互いに支え合うことができる、高齢者にとって暮らしやすい地域づくりを推進します。

第5節 日常生活圏域の設定

地域で市民の生活を支える基盤は、保健、医療、福祉関連の施設だけに限られたものではなく、住まいや公共施設、交通網、さらには、こうした地域資源をつなぐ人的なネットワークも要素となるなど、一人ひとりの生活行動の範囲つまり日常、気軽に買い物などで出掛ける生活圏域がどの程度の範囲なのかを把握することが重要となります。このような中で、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるように、これらの要素を有機的に連携させ、機能させることが大切ですが、そのためにも、今後の基盤整備を進めるにあたっては、高齢者の日常生活圏域の中において、様々なサービス拠点が連携し、いつでも迅速にニーズに応えられ、完結できるように整備を進める必要があります。こうした考え方にに基づき、日常生活圏域を設定し、圏域ごとに基盤整備の見込みを立てることが求められます。

1. 日常生活圏域の設定

安曇野市は、平成17年10月1日に合併（豊科町・穂高町・三郷村・堀金村・明科町）いたしました。市民の生活形態が旧町村に深く根ざしていると考え、合併当初の第3期計画より旧町村単位（行政区等）を日常生活圏域として設定し、平成27年を目標として地域単位でサービス基盤整備を行ってきました。第5期の計画におきましては、その流れを踏襲し引き続き以下の5つの地域を日常生活圏域として設定します。



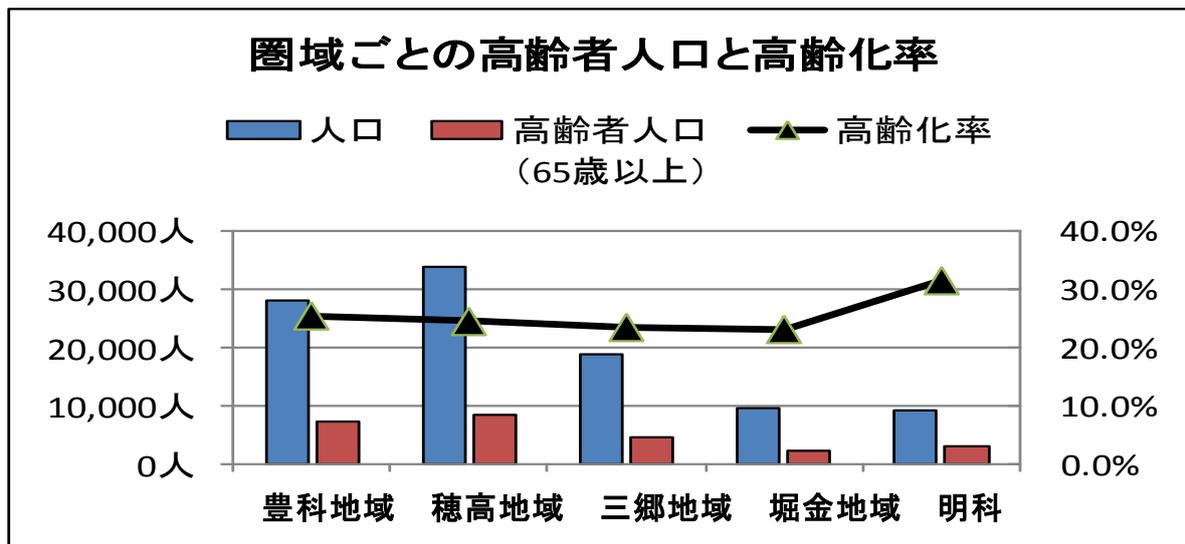
- ①豊科地域
- ②穂高地域
- ③三郷地域
- ④堀金地域
- ⑤明科地域

2. 日常生活圏域ごとの現状

(1) 高齢化率

(平成22年10月現在)

圏域名	人口	高齢者人口 (65歳以上)	65歳～74歳	75歳以上	高齢化率
豊科地域	28,044人	7,142人	3,448人	3,694人	25.5%
穂高地域	33,811人	8,293人	4,170人	4,123人	24.5%
三郷地域	18,775人	4,415人	2,156人	2,259人	23.5%
堀金地域	9,451人	2,191人	1,080人	1,111人	23.2%
明科地域	9,292人	2,916人	1,315人	1,601人	31.4%
安曇野市	99,373人	24,957人	12,169人	12,788人	25.1%



圏域ごとの高齢化率は、明科地域が31.4%で最も高くなっています。残りの地域は市の平均の前後の数値で、堀金地域、三郷地域が最も低くなっています。高齢者の人数では、穂高地域が最も多く、豊科地域がそれに続いています。2つの地域で、市全体の高齢者数の6割を占めていますが、これは地域の人口比率に準じた人数です。

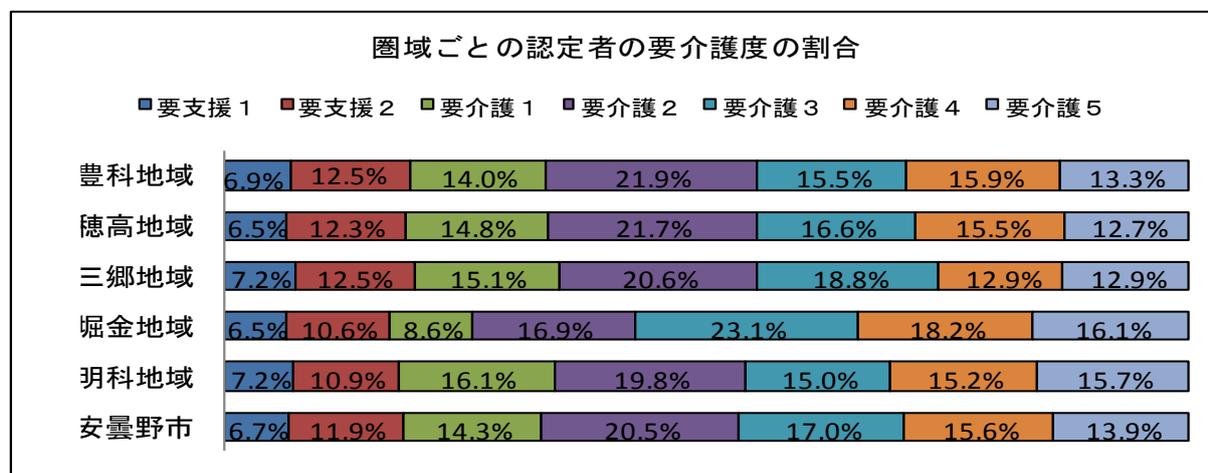
(2) 圏域ごとの認定者数・認定率の状況

(平成22年10月時点)

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計	65歳以上の人口	65歳以上の認定者	認定率
豊科地域	87人	158人	178人	277人	197人	202人	168人	1,267人	7,142人	1,239人	17.3%
穂高地域	79人	150人	180人	264人	202人	189人	155人	1,219人	8,293人	1,183人	14.3%
三郷地域	47人	81人	98人	134人	122人	84人	84人	650人	4,415人	631人	14.3%
堀金地域	25人	41人	33人	65人	89人	70人	62人	385人	2,191人	367人	16.8%
明科地域	39人	59人	87人	107人	81人	82人	85人	540人	2,916人	538人	18.4%
市外	4人	11人	21人	12人	20人	27人	29人	124人		124人	
安曇野市	281人	500人	597人	859人	711人	654人	583人	4,185人	24,957人	4,082人	16.4%

※市外は、住所地特例により、住民票を移して市外の特例施設に入所されている方です。

高齢者（65歳以上）の要介護認定率は、明科、豊科地域が高く、市の認定率の平均を超えています。一方で穂高、三郷地域が最も低く、堀金地区は、ほぼ市の平均となっています。



地域ごとの要介護認定者の要介護度の割合は、ほぼ同様となっていますが、堀金地域の要介護3以上の重度の方の割合が高くなっています。

(3) サービス種類別利用状況

(平成22年10月時点)

	在宅サービス利用者数	施設サービス利用者数	サービス利用者合計	サービス利用者合計/認定者数	施設サービス利用者/認定者数	サービス利用者合計/地域人口	施設サービス利用者を除く認定者数
豊科地域	785人	207人	992人	78.3%	16.3%	3.5%	1,060人
穂高地域	832人	163人	995人	81.6%	13.4%	2.9%	1,056人
三郷地域	447人	104人	551人	84.8%	16.0%	2.9%	546人
堀金地域	237人	83人	320人	83.1%	21.6%	3.4%	302人
明科地域	341人	99人	440人	81.5%	18.3%	4.7%	441人
市外	42人	70人	112人	90.3%	56.5%		54人
安曇野市	2,684人	726人	3,410人	81.5%	17.3%	3.4%	3,459人

※在宅サービスには福祉用具購入、住宅改修が含まれます。 ※月途中で施設の入退所があった方は在宅として集計してあります。

介護認定取得者におけるサービスの利用率は、三郷、堀金地域が一番高く、サービスが必要な方が介護認定を受けていることがわかります。また施設の利用率は、堀金、明科地域が高くなっています。地域人口での介護保険の利用率を比較すると、明科地域の利用割合が高いことがわかります。

第6節 法令等の根拠

本計画は老人福祉法（昭和38年法律第133号）第20条の8、介護保険法（平成9年法律第123号）第117条を法的根拠としており、両計画を一体のものとして作成することとします。

■老人福祉法（市町村老人福祉計画）〔抜粋〕

第20条の8 市町村は、地方自治法（昭和22年法律第67号）第2条第4項の基本構想に即して、老人居宅生活支援事業及び老人福祉施設による事業（以下「老人福祉事業」という。）の供給体制の確保に関する計画（以下「市町村老人福祉計画」という。）を定めるものとする。

6 市町村老人福祉計画は、介護保険法第117条第1項に規定する市町村介護保険事業計画と一体のものとして作成されなければならない。

■介護保険法（市町村介護保険事業計画）〔抜粋〕

第117条 市町村は、基本指針に即して、3年を1期とする当該市町村が行う介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施に関する計画（以下「市町村介護保険事業計画」という。）を定めるものとする。

4 市町村介護保険事業計画は、老人福祉法第20条の8第1項に規定する市町村老人福祉計画と一体のものとして作成されなければならない。

第7節 計画策定に向けた取組及び体制

計画策定を行うにあたり、長野県との連携によりアンケートによる高齢者等実態調査を行い本計画策定の参考としました。また本市においては計画案を検討する場として、「安曇野市介護保険等運営協議会」を設置し、平成23年8月から平成23年11月まで計3回の協議を行いました。

この協議会には、公募により選考された市民のほか、学識経験を有する者、保健、医療または福祉関係者および介護保険サービス提供事業者の代表者にも委員として参画いただき、幅広い意見の集約を行うなかで本計画を策定しました。

■安曇野市介護保険等運営協議会開催状況

○第1回 平成23年8月22日（月）午後1：00～

[穂高健康支援センター 集団指導室]

会議の内容／高齢者等実態調査結果（概要）について

老人福祉計画の実施状況について

介護保険および介護保険事業計画の実施状況について

地域包括支援センター業務実績（概要）について

老人福祉計画・介護保険事業計画の策定について

○第2回 平成23年10月20日（木）午後1：00～

[穂高健康支援センター 集団指導室]

会議の内容／老人福祉計画および第5期介護保険事業計画の概要について
介護保険サービスの実施状況と見込み（計画）について

○第3回 平成23年11月17日（木）午後1：00～

[穂高健康支援センター 集団指導室]

会議の内容／介護保険料の改定について
老人福祉計画および第5期介護保険事業計画について

■安曇野市介護保険等運営協議会委員名簿

○資料編参照

第8節 計画の期間

本計画の期間は3年間で1期とした、平成24年度から平成26年度までの計画です。

年度 策定期	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23 (本年度)	24	25	26	
第1期計画	→															
第2期計画			→													
第3期計画						→										
第4期計画										→						
第5期計画												本計画策定	→			

※介護保険事業計画は当初、5年間で1期とし、3年ごとに見直しをしていましたが、平成18年度の介護保険法改正に伴い、第3期計画（平成18～20年度）より3年間で1期とした計画に変更されています。

第9節 他制度による計画等の整合調和

本計画の策定にあたっては、国の定める策定指針を踏まえ、県が策定した長野県老人福祉計画・第5期介護保険事業支援計画等との整合性を持たせて策定しています。また、本市が作成した各種関連計画との整合性を図るとともに、十分な連携を持たせながら本市の高齢者に対する福祉施策を体系的に示し、その実現に向けての基本方針と施策展開の方向を明らかにするものです。

《各 論》

II 高齢者・要介護（要支援）認定者の現状

第1節 高齢者の現状

1. 安曇野市の人口構造と被保険者数

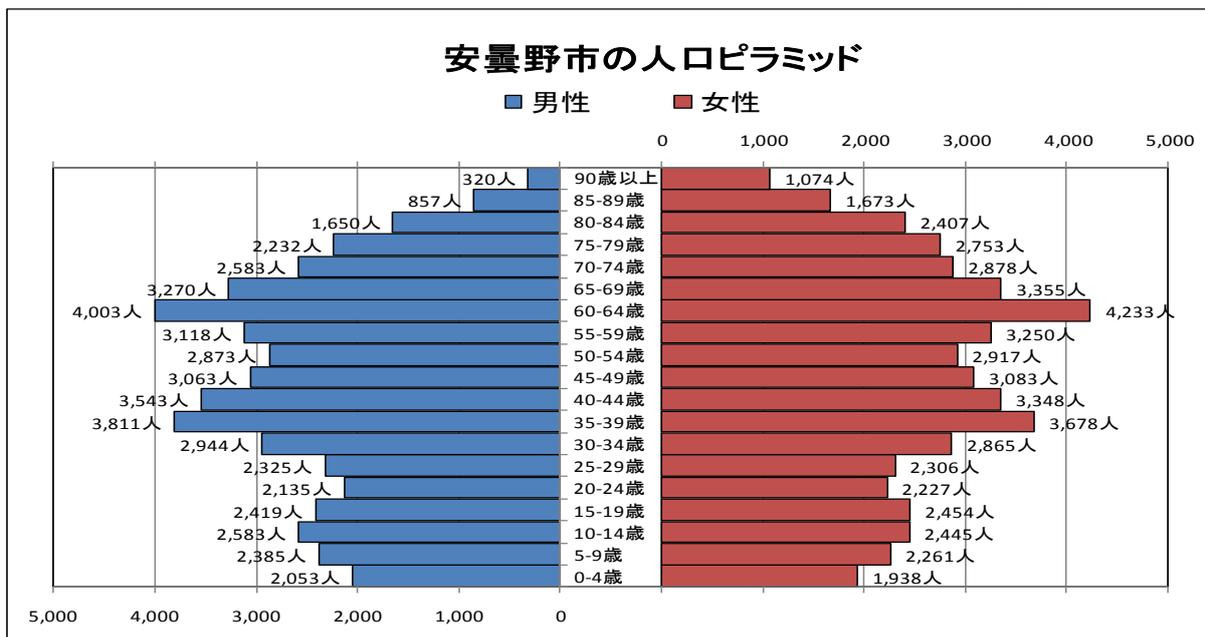
安曇野市の総人口は平成23年4月時点で99,312人であり、内訳をみると、40歳未

平成23年4月1日時の安曇野市の人口構造

	男性	女性	総数	割合
総数	48,167人	51,145人	99,312人	100.0%
0-4歳	2,053人	1,938人	3,991人	4.0%
5-9歳	2,385人	2,261人	4,646人	4.7%
10-14歳	2,583人	2,445人	5,028人	5.1%
15-19歳	2,419人	2,454人	4,873人	4.9%
20-24歳	2,135人	2,227人	4,362人	4.4%
25-29歳	2,325人	2,306人	4,631人	4.7%
30-34歳	2,944人	2,865人	5,809人	5.8%
35-39歳	3,811人	3,678人	7,489人	7.5%
40歳未満	20,655人	20,174人	40,829人	41.1%
40-44歳	3,543人	3,348人	6,891人	6.9%
45-49歳	3,063人	3,083人	6,146人	6.2%
50-54歳	2,873人	2,917人	5,790人	5.8%
55-59歳	3,118人	3,250人	6,368人	6.4%
60-64歳	4,003人	4,233人	8,236人	8.3%
2号被保険者	16,600人	16,831人	33,431人	33.7%
65-69歳	3,270人	3,355人	6,625人	6.7%
70-74歳	2,583人	2,878人	5,461人	5.5%
75-79歳	2,232人	2,753人	4,985人	5.0%
80-84歳	1,650人	2,407人	4,057人	4.1%
85-89歳	857人	1,673人	2,530人	2.5%
90歳以上	320人	1,074人	1,394人	1.4%
1号被保険者	10,912人	14,140人	25,052人	25.2%

満が全体の41%、40歳～64歳が34%となっています。高齢者に相当する65歳以上の人口は全体の25%の25,052人で、女性が約7%多くなっています。

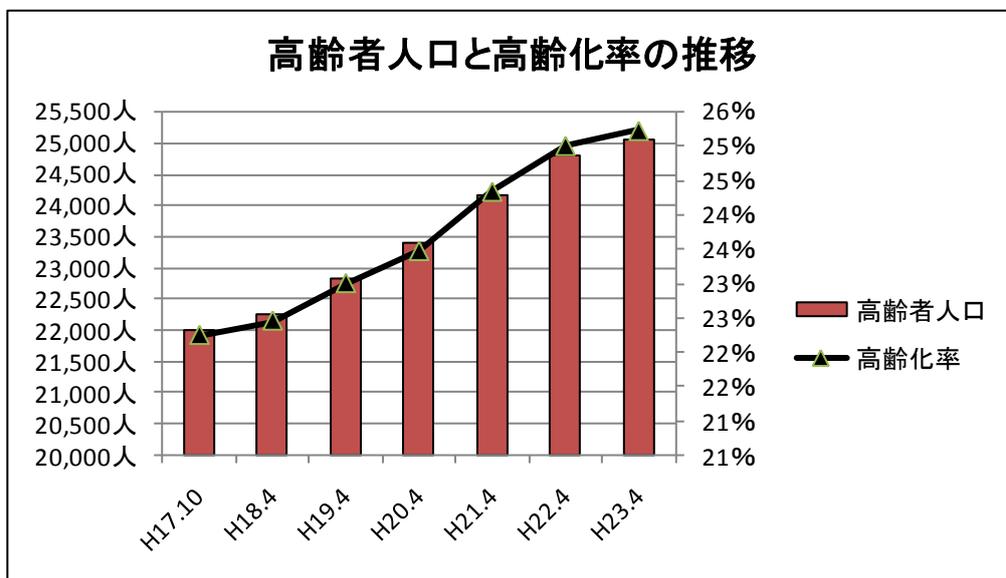
安曇野市の人口ピラミッド図をみると60歳～64歳と35歳～39歳に人口が多いところがあり、平成24年から5年間に高齢者人口が急激に増加することが確認できます。



2. 安曇野市の高齢化の推移

安曇野市の高齢化の推移

	H17.10	H18.4	H19.4	H20.4	H21.4	H22.4	H23.4
人口	98,922人	99,080人	99,218人	99,705人	99,355人	99,190人	99,312人
高齢者人口	21,999人	22,241人	22,819人	23,396人	24,179人	24,809人	25,052人
高齢化率	22.24%	22.45%	23.0%	23.47%	24.34%	25.01%	25.23%



安曇野市の総人口は、合併した平成17年10月時点と比較して、平成23年4月時点で390人増加しましたが、高齢者（65歳以上）人口は、同時点で3,053人増加しました。その結果、高齢化率が合併当時の22%から、約3%上昇した25%となっています。地域ごとの高齢化率は総論でも記したとおり、明科地域が約31%と市の平均を約6%上回っており、市の中で高齢化が特に進んでいます。

3. 安曇野市の高齢者のみ世帯、ひとり世帯の状況

市内在宅高齢者の状況（平成23年9月時点住民基本台帳より抽出） 単位（世帯）

	地域の世帯数	高齢者のみの 2人以上世帯	高齢者のみの ひとり世帯	合計
豊科地域	11,100	1,178 10.6%	1,092 9.8%	2,270 20.5%
穂高地域	12,906	1,334 10.3%	1,336 10.4%	2,670 20.7%
三郷地域	6,810	692 10.2%	586 8.6%	1,278 18.8%
堀金地域	3,230	267 8.3%	242 7.5%	509 15.8%
明科地域	3,370	438 13.0%	389 11.5%	827 24.5%
安曇野市	37,416	3,909 10.4%	3,645 9.7%	7,554 20.2%

安曇野市の高齢者のみの在宅世帯数は、市の全世帯の20%にあたる7,554世帯あります。また全世帯の9.7%の3,645世帯が高齢者のみのひとり世帯となっています。高齢者のみの世帯の地域人口割合について比較すると、明科地区が24.5%と一番高く、堀金地域が15.8%で一番低くなっています。世帯数では、穂高、豊科地域をあわせると4,940世帯あり、市の高齢者のみの世帯数の65.4%が2地域に存在しています。

《各論》 II 高齢者・要介護（要支援）認定者の現状

2人以上の高齢者(65歳以上)のみの世帯の介護者(平成22年度高齢者実態調査)

	配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービ スのヘル パー	その他	無回答	合計
豊科地域	51人 42%	5人 4%	14人 11%	13人 11%	0人 0%	2人 2%	17人 14%	4人 3%	17人 14%	123人 100%
穂高地域	61人 46%	6人 5%	17人 13%	14人 10%	1人 1%	2人 2%	18人 13%	4人 3%	11人 8%	134人 100%
三郷地域	39人 48%	4人 5%	11人 13%	5人 6%	1人 1%	1人 1%	4人 5%	0人 0%	17人 21%	82人 100%
堀金地域	15人 46%	0人 0%	3人 9%	3人 9%	0人 0%	0人 0%	5人 15%	1人 3%	6人 18%	33人 100%
明科地域	27人 46%	3人 5%	3人 5%	4人 7%	0人 0%	3人 5%	10人 17%	2人 3%	7人 12%	59人 100%
安曇野市	193人 44.8%	18人 4.2%	48人 11.1%	39人 9.0%	2人 0.5%	8人 1.9%	54人 12.5%	11人 2.6%	58人 13.5%	431人 100.0%

平成22年度に、在宅の要介護認定を取得している高齢者を対象に行った高齢者実態調査によると、高齢者のみの世帯と回答された方の介護の中心は、配偶者が約45%で、配偶者以外の家族が25%、介護保険のサービスが12%となっています。

要介護認定者でひとり暮らしと回答された方の主な介護者(平成22年度高齢者実態調査)

	配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービ スのヘル パー	その他	無回答	合計
豊科地域	0人 0%	3人 4%	13人 19%	4人 6%	0人 0%	3人 4%	39人 57%	3人 4%	4人 6%	69人 100%
穂高地域	2人 3%	2人 3%	13人 17%	1人 1%	0人 0%	0人 0%	37人 49%	8人 11%	13人 17%	76人 100%
三郷地域	2人 8%	3人 12%	7人 27%	0人 0%	0人 0%	2人 8%	8人 31%	3人 12%	1人 4%	26人 100%
堀金地域	0人 0%	1人 6%	2人 12%	1人 6%	0人 0%	1人 6%	10人 59%	1人 6%	1人 6%	17人 100%
明科地域	0人 0%	3人 9%	3人 9%	1人 3%	0人 0%	0人 0%	18人 51%	3人 9%	7人 20%	35人 100%
安曇野市	4人 1.8%	12人 5.4%	38人 17.0%	7人 3.1%	0人 0.0%	6人 2.7%	112人 50.2%	18人 8.1%	26人 11.7%	223人 100.0%

また「ひとり暮らし」と回答された方の主な介護者は、約50%が「介護保険のサービスによるヘルパー」で、約30%が、家族が通いで介護しています。

要介護認定者における30分以内に駆けつけてくれる親族(複数回答)(平成22年度高齢者実態調査)

	いない	子	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答	合計
豊科地域	19人 22%	47人 53%	11人 13%	18人 21%	8人 9%	4人 5%	88人 100%
穂高地域	23人 22%	40人 38%	3人 3%	19人 18%	20人 19%	12人 11%	106人 100%
三郷地域	4人 11%	18人 50%	2人 6%	6人 17%	7人 19%	6人 17%	36人 100%
堀金地域	3人 14%	9人 41%	2人 9%	6人 27%	4人 18%	2人 9%	22人 100%
明科地域	8人 18%	18人 41%	2人 5%	11人 25%	8人 18%	3人 7%	44人 100%
安曇野市	57人 19%	132人 45%	20人 7%	60人 20%	47人 16%	27人 9%	296人 100%

「ひとり暮らし」と回答した方への「30分以内に駆けつけてくれる親族の有無について」の質問において、「いない」と回答した方が安曇野市内に57人おり豊科地域、穂高地域に多くみられました。

《各論》 II 高齢者・要介護（要支援）認定者の現状

4. 安曇野市の要介護認定者における認知症の状況

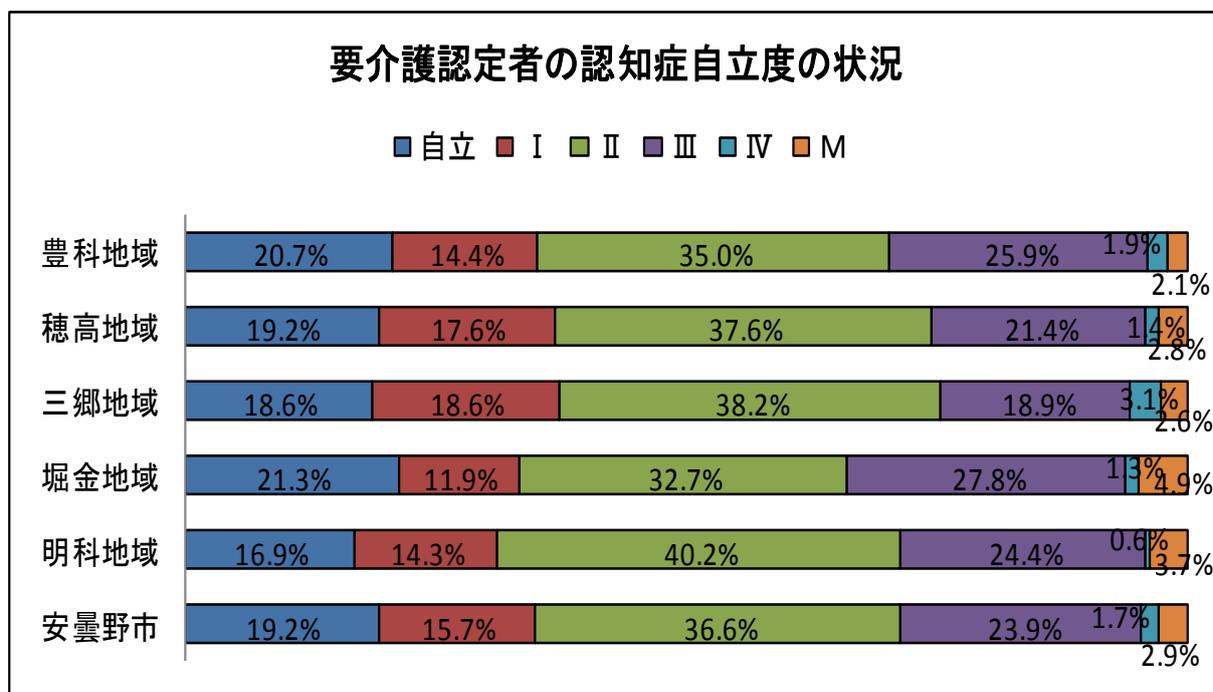
安曇野市の要介護認定者の認知症自立度の状況(平成22年10月時点の認定調査員判定による)

	自立	I	II	III	IV	M	合計	II以上	III以上	III以上 /認定者数
豊科地域	262	183	444	328	24	26	1,267	822	378	29.8%
穂高地域	234	215	458	261	17	34	1,219	770	312	25.6%
三郷地域	121	121	248	123	20	17	650	408	160	24.6%
堀金地域	82	46	126	107	5	19	385	257	131	34.0%
明科地域	91	77	217	132	3	20	540	372	155	28.7%
市 外	14	14	37	49	3	7	124	96	59	47.6%
安曇野市	804	656	1,530	1,000	72	123	4,185	2,725	1,195	28.6%

※認知症高齢者の日常生活自立度

- I 何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。
- II 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。
- III 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。
- IV 日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。
- M 著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。

※市外は、安曇野市以外の特例施設に入所している住所地特定が適用される安曇野市の被保険者です。



平成22年10月時点の要介護認定者4,185人のうち見守りなど介護を必要とする認知症高齢者数（認知症自立度Ⅱ以上）は、2,725人おり、高齢者の、およそ1割が介護の必要な認知症状を発現しています。

安曇野市の要介護認定者のうち、36.6%が、介護者の見守りを必要としたⅡレベルの認知症高齢者であり、28.6%が、自立が困難なⅢレベル以上の要介護認定者でした。

国の推計率を基に、4年後の2015年の安曇野市のⅡレベル以上の認知症者を算出すると3,336人となり、現在より2割以上の増加が見込まれます。

《各論》 II 高齢者・要介護（要支援）認定者の現状

5. 安曇野市の要介護認定者における身体状況

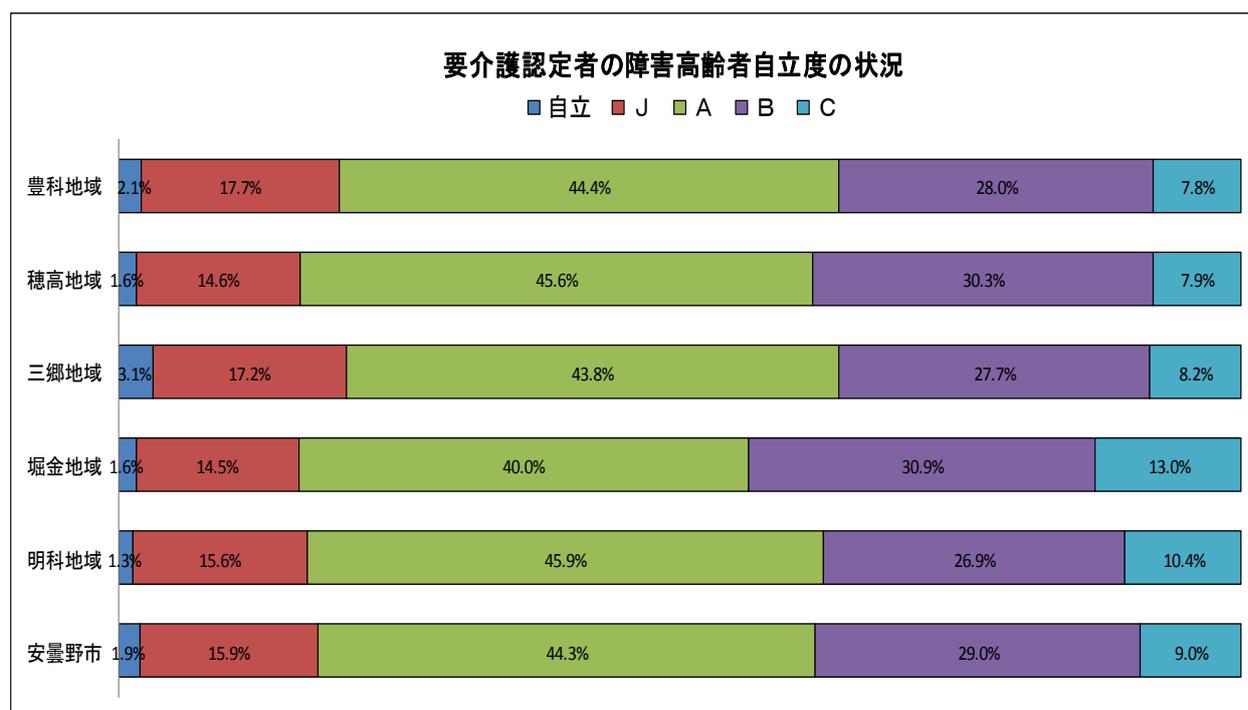
安曇野市の要介護認定者の障害高齢者自立度の状況（平成22年10月時点の認定調査員判定による）

	自立	J	A	B	C	合計	A以上	B以上	B以上/ 認定者数
豊科地域	26人	224人	563人	355人	99人	1,267人	1,017人	454人	35.8%
穂高地域	20人	178人	556人	369人	96人	1,219人	1,021人	465人	38.1%
三郷地域	20人	112人	285人	180人	53人	650人	518人	233人	35.8%
堀金地域	6人	56人	154人	119人	50人	385人	323人	169人	43.9%
明科地域	7人	84人	248人	145人	56人	540人	449人	201人	37.2%
市 外	2人	11人	46人	44人	21人	124人	111人	65人	52.4%
安曇野市	81人	665人	1,852人	1,212人	375人	4,185人	3,439人	1,587人	37.9%

※障害高齢者の日常生活自立度

- J 何らかの障害等を有するが、日常生活はほぼ自立しており独力で外出する
- A 屋内での生活は概ね自立しているが、介助なしには外出しない
- B 屋内での生活は何らかの介助を要し、日中もベッド上での生活が主体であるが、座位を保つ
- C 1日中ベッド上で過ごし、排泄、食事、着替において介助を要する。

※市外は、安曇野市以外の特例施設に入所している住所地特定が適用される安曇野市の被保険者です。

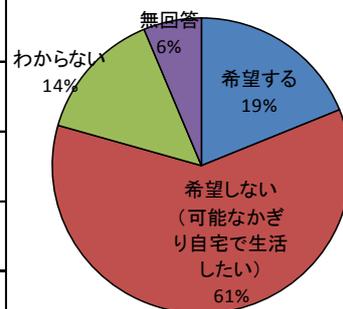


安曇野市の要介護認定取得者の内、ベッドでの生活が主体の寝たきり高齢者（障害高齢者自立度B以上）は、平成22年10月時点で1,587人おり、高齢者の約6%となっています。また身体的理由から外出に介助が必要な高齢者（障害高齢者自立度A以上）は、3,439人いて、高齢者の14%にあたります。

6. 安曇野市の高齢者の施設入所への意向

要介護認定者の施設等への入所希望の有無(平成22年度高齢者実態調査) 在宅要介護認定者の施設入所の意向

	希望する	希望しない(可能なかぎり自宅で生活したい)	わからない	無回答	合計
豊科地域	159人 22%	431人 59%	90人 12%	52人 7%	732人 100%
穂高地域	149人 19%	471人 61%	109人 14%	45人 6%	774人 100%
三郷地域	67人 15%	277人 64%	60人 14%	32人 7%	436人 100%
堀金地域	38人 18%	125人 59%	43人 20%	7人 3%	213人 100%
明科地域	54人 17%	199人 61%	53人 16%	20人 6%	326人 100%
安曇野市	467人 19%	1,503人 61%	355人 14%	156人 6%	2,481人 100%



要介護認定者における在宅生活継続に必要な支援(複数回答)(平成22年度高齢者実態調査)

	緊急時など、必要な時にショートステイが利用できる	自宅に医師が訪問して診療してくれること	デイサービス等の通所サービスを必要な時に利用できる	金額を気にせずに必要なだけ介護サービスを受けられる	通院などの際、送迎サービスを受けられること	介護をしてくれる家族がいること	夜間や休日に、自宅で介護や看護サービスが受けられる	配食サービスが受けられること	緊急時などに必要な見守りを受けられること	自宅を改修するための資金提供を受けられること	その他	無回答	合計
豊科地域	417人 57%	303人 41%	346人 47%	292人 40%	287人 39%	390人 53%	244人 33%	164人 22%	259人 35%	130人 18%	19人 3%	89人 12%	732人 100%
穂高地域	446人 58%	311人 40%	366人 47%	315人 41%	321人 42%	397人 51%	273人 35%	167人 22%	292人 38%	136人 18%	15人 2%	87人 11%	774人 100%
三郷地域	252人 58%	182人 42%	220人 51%	190人 44%	186人 43%	236人 54%	151人 35%	90人 21%	149人 34%	94人 22%	7人 2%	48人 11%	436人 100%
堀金地域	136人 64%	97人 46%	114人 54%	94人 44%	93人 44%	120人 56%	83人 39%	35人 16%	82人 39%	49人 23%	3人 1%	22人 10%	213人 100%
明科地域	169人 52%	144人 44%	167人 51%	131人 40%	130人 40%	170人 52%	102人 31%	61人 19%	119人 37%	61人 19%	5人 2%	39人 12%	326人 100%
安曇野市	1,420人 57%	1,037人 42%	1,213人 49%	1,022人 41%	1,017人 41%	1,313人 53%	853人 34%	517人 21%	901人 36%	470人 19%	49人 2%	285人 12%	2,481人 100%

安曇野市の在宅の要介護認定者に、施設入所についての意向を質問したところ、「可能な限り自宅で生活したい」と回答した方が61%で、「入所を希望する」と答えた方の19%を大きく上回りました。また「在宅を行うための必要な支援」についての質問に対しては、「必要な時の短期入所生活介護」57%、「必要な時の通所介護」49%、「医師の訪問診療」42%、「通院などの送迎サービス」41%が上げられましたが、一方で「家族の介護」も53%あり、気心の知れた家族への介護の期待度が高いことがわかりました。また「金額を気にせず介護サービスを使えること」との回答が41%もあり、介護サービスに大きく依存する反面、利用料を気にしながら利用している実情について確認ができました。

第2節 要介護（要支援）認定者の現状

1. 安曇野市の要介護認定者数の推移及び認定率

要介護認定者 (各年10月、23年は8月介護保険事業状況報告書月報より抜粋) (人)

	要支援1	要支援2	要支援計	経過的 要介護	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
平成17年					169	953	627	519	531	530	3,329
平成18年	56	185	241	45		766	714	602	613	547	3,528
平成19年	57	327	384	0		568	748	740	618	576	3,634
平成20年	76	434	510	0		378	801	840	691	548	3,768
平成21年	177	455	632	0		486	780	805	681	535	3,919
平成22年	276	481	757	0		579	847	697	626	573	4,079
平成23年	280	553	833	0		611	884	702	642	614	4,286

65歳以上の被保険者における認定率の推移

	H17.10	H18.10	H19.10	H20.10	H21.10	H22.10	H23.8
高齢者人口	21,999人	22,241人	22,819人	23,396人	24,179人	24,809人	25,199人
1号認定者数	3,213人	3,406人	3,501人	3,636人	3,792人	3,953人	4,177人
認定率	14.6%	15.3%	15.3%	15.5%	15.7%	15.9%	16.6%
後期高齢者の割合	49.4%	50.0%	50.3%	50.9%	50.9%	51.4%	52.0%

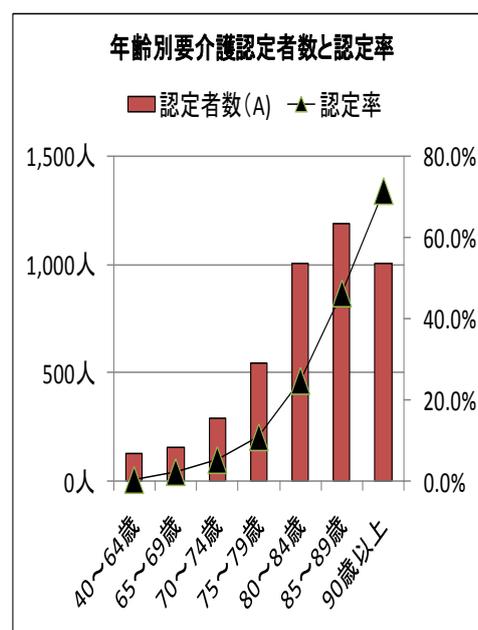
安曇野市の認定者数は、平成23年8月時点で4,286人で、合併当時から29%近く増加しました。また、高齢者（65歳以上）の要介護認定率は、合併時より15%代で微増の傾向にありましたが、平成23年には17%近くまで増加しました。後期高齢者（75歳以上）の割合をみると認定率に沿った形で増加しており、後期高齢者の割合が認定率に関係している事が推測されます。

2. 安曇野市の要介護認定者の構造

年齢別要介護認定取得者（平成23年7月1日時点）

年齢	人口	認定者数	認定者割合	認定率
40～64歳	33,547人	131人	3.0%	0.4%
65～69歳	6,609人	154人	3.6%	2.3%
70～74歳	5,495人	291人	6.7%	5.3%
75～79歳	5,011人	547人	12.7%	10.9%
80～84歳	4,060人	1,003人	23.2%	24.7%
85～89歳	2,575人	1,190人	27.5%	46.2%
90歳以上	1,411人	1,008人	23.3%	71.4%
安曇野市全体	58,708人	4,324人	100.0%	7.4%

安曇野市の平成23年7月1日時点の認定者について年齢別の要介護認定率は、80歳から約25%と増加して90歳以上では、約72%が取得しています。要介護認定取得者の内訳では80歳以上で7割以上を占めており、認定取得者の主体は80歳以上の高齢者となっています。



第3節 高齢者実態調査（日常生活圏域ニーズ調査）

本計画を策定するにあたり、参考とするため長野県と共同で高齢者等実態調査（日常生活圏域ニーズ調査）を実施しました。居宅要介護（要支援）認定者実態調査については、施設入所を除いた居宅における要介護（要支援）の認定を受けた方を対象に、一方、元気高齢者・特定高齢者の実態調査については要介護（要支援）の認定を受けていない方で、65歳以上の方を対象に抽出し、いずれも郵送により実施しました。

1. 居宅要介護（要支援）認定者実態調査結果

（1）調査方法等

[調査基準日] 平成22年12月1日

[対象者] 基準日において、要介護（要支援）認定者のうち施設入所者等（入院・入居）を除く全員。

[調査方法] 郵送法 [調査実施数] 3,192人

[回答率] 有効回答数 2,481人 77.7%

（2）調査回答者の状況（有効回答を得られた者）

		安曇野市	豊科地域	穂高地域	三郷地域	堀金地域	明科地域
男性	調査対象者数	1,085	350	312	189	92	142
	回収数	845	264	241	156	70	114
	回収率	77.9%	75.4%	77.2%	82.5%	76.1%	80.3%
女性	調査対象者数	2,107	611	687	360	188	261
	回収数	1,636	468	533	280	143	212
	回収率	77.6%	76.6%	77.6%	77.8%	76.1%	81.2%
合計	調査対象者数	3,192	961	999	549	280	403
	回収数	2,481	732	774	436	213	326
	回収率	77.7%	76.2%	77.5%	79.4%	76.1%	80.9%

2. 元気高齢者・特定高齢者の実態調査結果

（1）調査方法等

[調査基準日] 平成22年12月1日

[対象者] 基準日において、要介護（要支援）認定を受けていない65歳以上の者

[調査方法] 郵送法 [調査実施数] 250人（県の指定数）

[回答率] 有効回答数 221人 88.4%

（2）調査回答者の状況（有効回答を得られた者）

		安曇野市	豊科地域	穂高地域	三郷地域	堀金地域	明科地域
男性	調査対象者数	125	25	25	25	25	25
	回収数	101	20	19	20	19	23
	回収率	80.8%	80.0%	76.0%	80.0%	76.0%	92.0%
女性	調査対象者数	125	25	25	25	25	25
	回収数	120	23	25	25	22	25
	回収率	96.0%	92.0%	100.0%	100.0%	88.0%	100.0%
合計	調査対象者数	250	50	50	50	50	50
	回収数	221	43	44	45	41	48
	回収率	88.4%	86.0%	88.0%	90.0%	82.0%	96.0%

Ⅲ 介護保険事業の現状

第1節 給付実績の現状

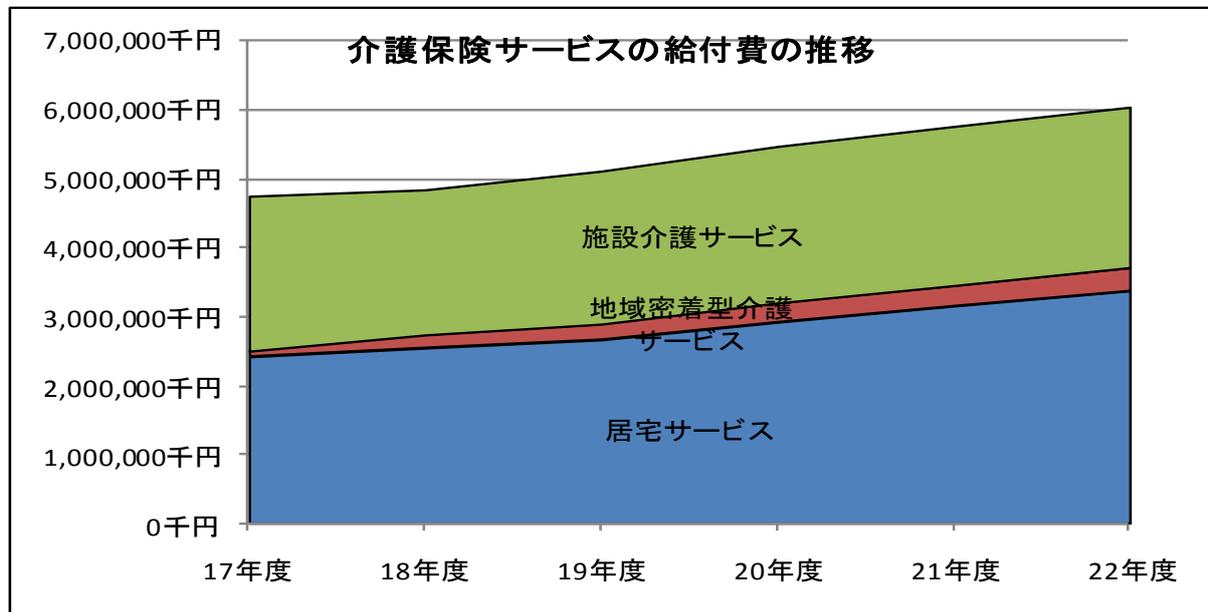
1. 安曇野市介護サービス費給付の状況

給付額の推移 (円)

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
居宅サービス	2,425,391,145	2,552,959,050	2,673,291,249	2,932,286,506	3,166,069,088	3,387,755,044
前年比		105.3%	104.7%	109.7%	108.0%	107.0%
地域密着型介護サービス	84,105,227	192,528,027	228,749,715	278,684,909	294,381,225	334,236,762
前年比		228.9%	118.8%	121.8%	105.6%	113.5%
施設介護サービス	2,245,903,971	2,103,513,975	2,218,093,733	2,269,573,569	2,307,123,571	2,324,849,019
前年比		93.7%	105.4%	102.3%	101.7%	100.8%
給付合計	4,755,400,343	4,849,001,052	5,120,134,697	5,480,544,984	5,767,573,884	6,046,840,825
前年比		102.0%	105.6%	107.0%	105.2%	104.8%

サービス種類別給付費の割合の推移

	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
居宅サービス	51.0%	52.6%	52.2%	53.5%	54.9%	56.0%
地域密着型介護サービス	1.8%	4.0%	4.5%	5.1%	5.1%	5.5%
施設介護サービス	47.2%	43.4%	43.3%	41.4%	40.0%	38.4%
給付合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



安曇野市の介護保険の年間給付総額は、平成22年度で約60億円となり、合併時の約48億円から約12億円増加しており、5年間で約25%増加しました。また居宅サービス、地域密着型介護サービス、施設介護サービスで合併時と給付費の比較をすると、全てのサービスで増加していますが、サービスごとの給付額の割合では、居宅サービス、地域密着型サービスが増加し、施設サービスの割合は減少しています。

2. 居宅サービスの利用状況

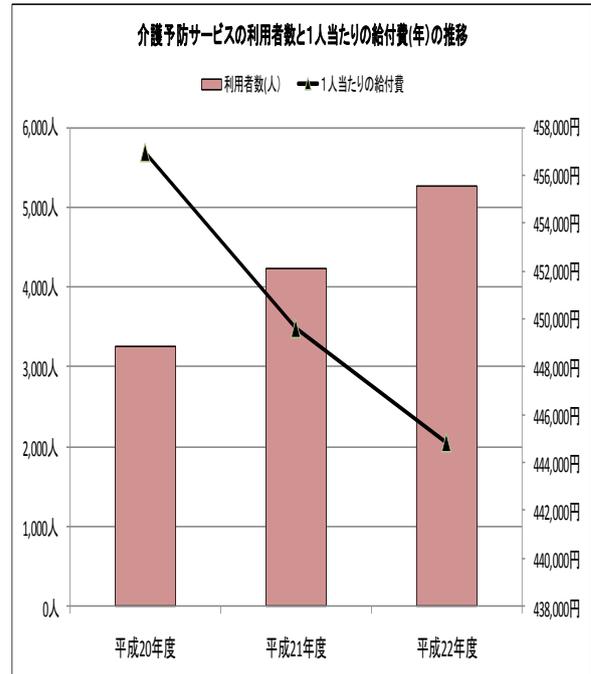
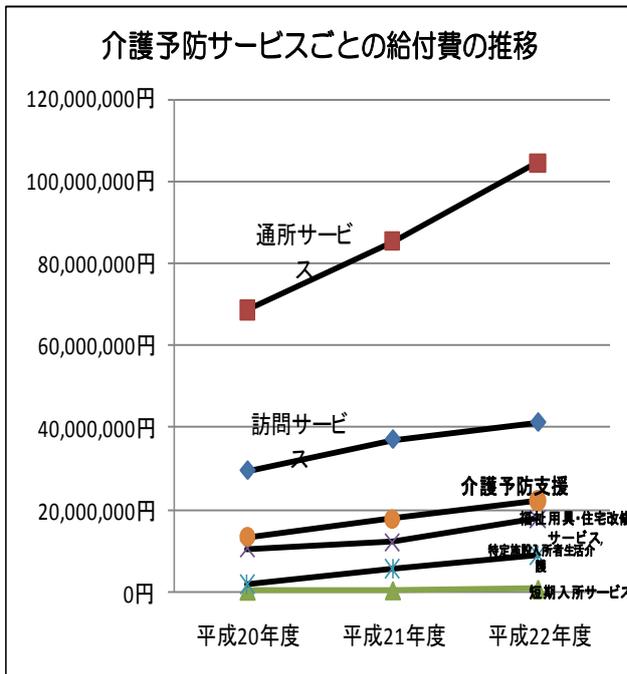
居宅サービスの利用状況（介護保険事業報告年報）

(円)

	介護予防サービスの給付費			介護サービスの給付費			居宅サービスの給付費の合計		
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
訪問サービス	29,461,662	37,062,693	41,232,084	761,470,126	809,519,716	824,727,731	790,931,788	846,582,409	865,959,815
通所サービス	68,637,285	85,420,539	104,430,498	1,200,624,888	1,261,033,185	1,328,762,825	1,269,262,173	1,346,453,724	1,433,193,323
短期入所サービス	253,737	351,252	695,403	270,870,528	276,018,754	307,660,594	271,124,265	276,370,006	308,355,997
福祉用具・住宅改修サービス	10,474,168	12,144,972	17,810,409	240,726,913	257,681,052	259,100,382	251,201,081	269,826,024	276,910,791
特定施設入所者生活介護	1,876,662	5,627,700	8,905,932	49,268,417	96,070,929	132,360,896	51,145,079	101,698,629	141,266,828
介護予防支援・居宅介護支援	13,319,000	17,804,460	22,140,040	285,303,120	307,333,836	339,928,250	298,622,120	325,138,296	362,068,290
給付費合計	124,022,514	158,411,616	195,214,366	2,808,263,992	3,007,657,472	3,192,540,678	2,932,286,506	3,166,069,088	3,387,755,044
利用者数(人)	3,257	4,228	5,266	24,200	25,143	25,612	27,457	29,371	30,878
1人当たりの給付費(実利用者・年)	456,945.1	449,607.2	444,848.5	1,392,527.6	1,435,464.7	1,495,802.3	1,281,547.1	1,293,549.0	1,316,570.4

※利用者数(人)は、月の実利用者を月毎に年度内で合計したものです。(12で除することで各年度の月平均実利用者(延人数ではない)になります。)

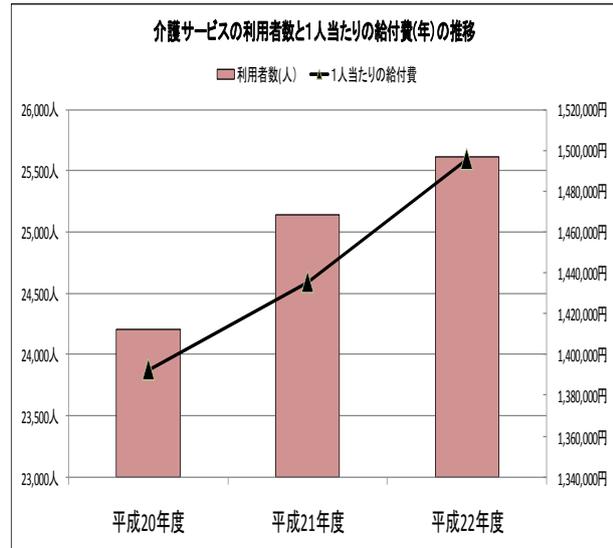
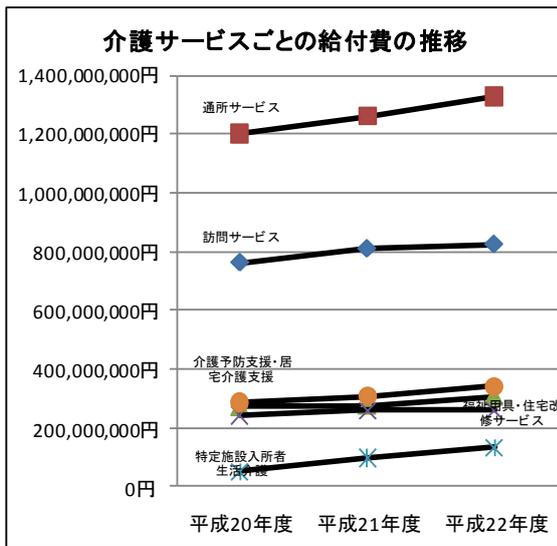
(1) 介護予防サービスの給付費の推移



安曇野市の居宅サービスのうち、介護予防サービスでは、通所サービスの利用が全体の50%以上を占め、短期入所サービス、特定施設入所者生活介護サービスが、給付の額は全体に比べて少ないものの、平成20年度から前者は274%、後者は475%と著しく伸びています。

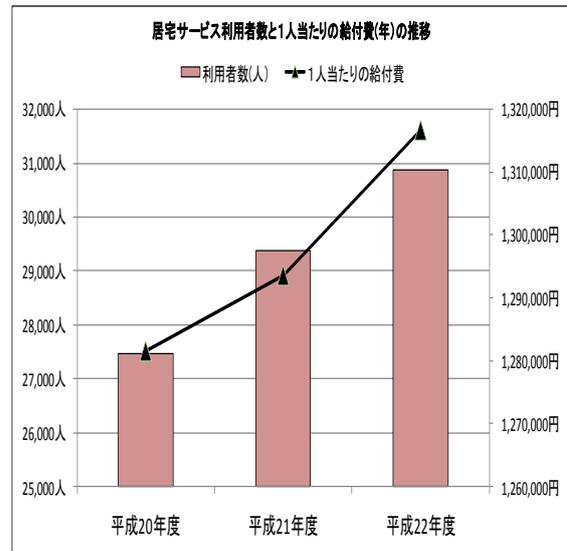
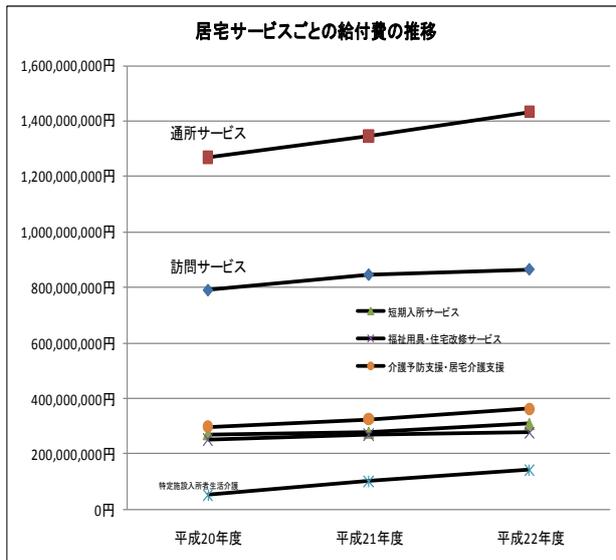
給付費の合計とサービス利用者数はどちらも毎年約25%ずつ増加していますが、1人当たりの給付費は2%ずつ減少しています。

(2) 介護サービスの給付費の推移



安曇野市の居宅サービスの介護給付費は、毎年約7%位の伸びがあり、全てのサービスで伸びが見られます。利用者については約3%ずつ毎年増加しており、1人当たりの給付費もこれに比例して毎年3~4%の伸びとなっています。

(3) 居宅サービスの給付の推移



安曇野市の居宅サービスは平成23年度で、デイサービスなどの通所サービスが40%以上を占め20年度から約113%伸びています。また有料老人ホーム等に付随した特定施設入所生活介護サービス利用者が276%と増えており、介護保険施設の代替として利用が伸びている事が予想されます。

給付費とサービス利用者は共に毎年6%前後で伸びていますが、1人あたりの給付費は毎年約1%程度の伸びがあり、利用者数の増加率以上に給付が年々増加しています。

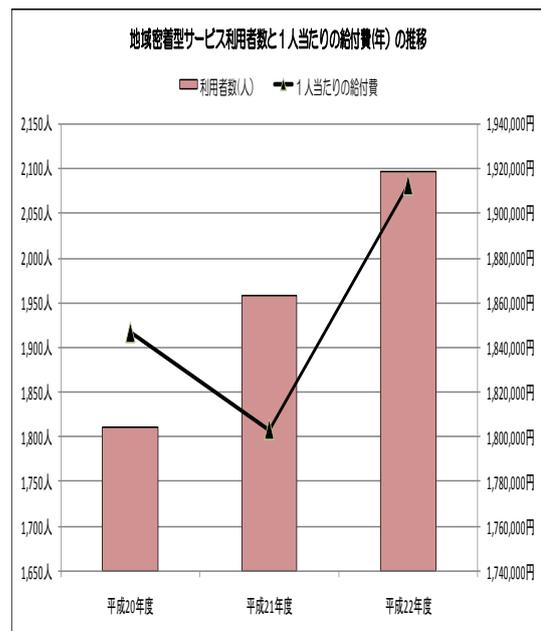
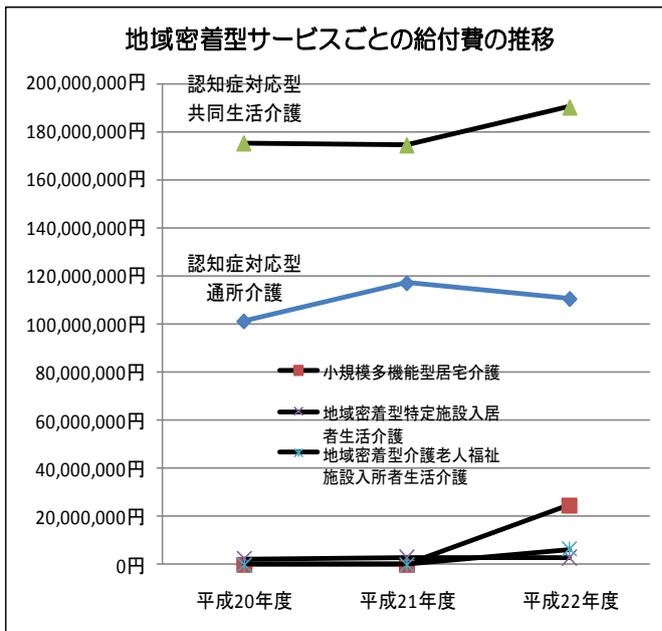
3. 地域密着型サービスの利用状況

地域密着型サービスの利用状況(介護保険事業状況報告年報)

(円)

	介護予防サービスの給付費			介護サービスの給付費			地域密着型サービスの給付費合計		
	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
夜間対応型訪問介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0
認知症対応型通所介護	63,720	0	0	100,940,868	117,100,638	110,456,541	101,004,588	117,100,638	110,456,541
小規模多機能型居宅介護	0	0	338,958	0	0	24,129,171	0	0	24,468,129
認知症対応型共同生活介護	0	0	0	175,315,454	174,486,339	190,242,450	175,315,454	174,486,339	190,242,450
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	0	2,364,867	2,794,248	2,804,175	2,364,867	2,794,248	2,804,175
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	0	0	0	0	0	6,265,467	0	0	6,265,467
給付費合計	63,720	0	338,958	278,621,189	294,381,225	333,897,804	278,684,909	294,381,225	334,236,762
利用者数(人)	1	0	4	1,810	1,959	2,093	1,811	1,959	2,097
1人当たりの給付費(実利用者・年)	764,640.0	0.0	1,016,874.0	1,847,212.3	1,803,254.1	1,914,368.7	1,846,614.5	1,803,254.1	1,912,656.7

※利用者数(人)は、月の実利用者を月毎に年度内で合計したものです。(12で除することで各年度の月平均実利用者(延人数ではない)になります。)



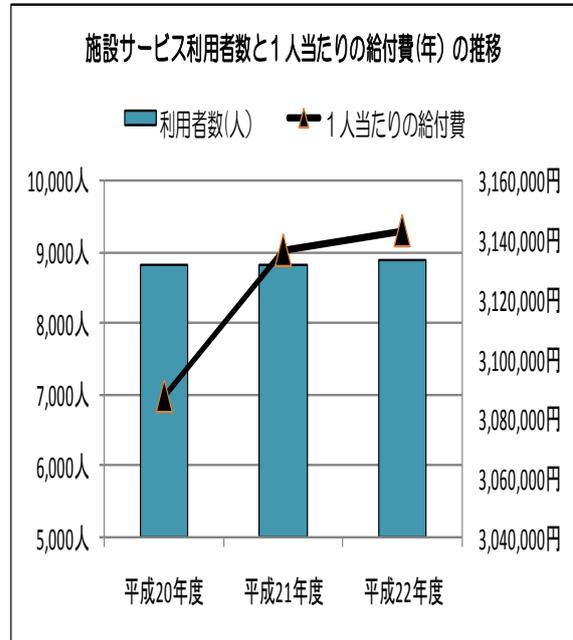
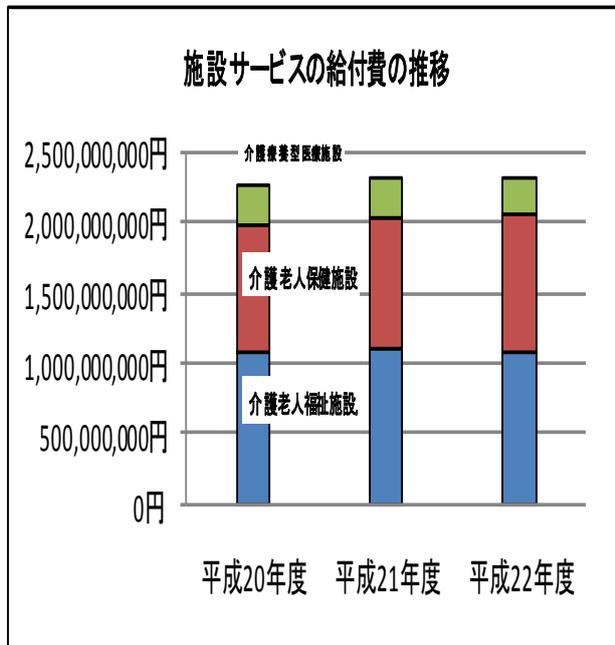
安曇野市の地域密着型サービスの給付は、平成22年度においては認知症対応型共同生活介護が6割、認知症対応型通所介護が3割を占め、あとは残りのサービスとなっています。給付費の総額も平成21年度に前年比6%の伸び率だったものが、平成22年度に14%伸びており、平成23年度より本格稼働し始めた地域密着型介護老人福祉施設や、平成24年度開所予定の、認知症対応型共同生活介護施設、小規模多機能型居宅介護事業所も控えていることから平成24年度以降の給付費の増加が予想されます。

4. 施設サービスの利用状況

施設サービスの利用状況(介護保険事業状況報告年報) (円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度
介護老人福祉施設	1,081,400,412	1,094,223,827	1,090,927,494
介護老人保健施設	896,024,497	947,242,685	970,762,992
介護療養型医療施設	292,148,660	265,657,059	263,158,533
給付費合計	2,269,573,569	2,307,123,571	2,324,849,019
利用者数(人)	8,822	8,827	8,876
1人当たりの給付費 (実利用者・年)	3,087,155.2	3,136,454.4	3,143,103.7

※利用者数(人)は、月の実利用者を月毎に年度内で合計したものです。(12で除することで各年度の月平均実利用者(延人数ではない)になります。)



安曇野市の施設サービスの給付費は給付額、利用者数、共に微増の状況です。介護施設については、サービス量が定員数で概ね制限されており、年ごとの給付費については大きな増減がなく推移しているものと思われます。しかし、平成23年11月に80床の特別養護老人ホームが新たに開設したことで、平成24年度以降の給付額が大幅に伸びることが予想されます。

第2節 サービス資源（基盤）の現状

安曇野市内のサービス事業者・施設数(平成23年度)※()23年8月以降に開設予定もの (箇所)

○居宅サービス事業所	豊科	穂高	三郷	堀金	明科	安曇野市
訪問介護	6	7	3	2	3	21
訪問入浴介護	1	1			1	3
訪問看護	4	9	1	1	2	17
訪問リハビリテーション	2	1				3
通所介護	14	15	5	2	3	39
通所リハビリテーション	2	2			1	5
短期入所生活介護	5(1)	3	1	1	1	11
短期入所療養介護	4	5	1			10
特定施設入所者生活介護 定員(人)	2 60人	2(1) 80(30)人				4 140人
居宅介護支援事業所	11	10	3	2	1	27

○地域密着型サービス事業所	豊科	穂高	三郷	堀金	明科	安曇野市
夜間対応型訪問介護						0
認知症対応型通所介護	2	1	3		1	7
小規模多機能型居宅介護		1(1)		1	1	3
認知症対応型共同生活介護 定員(人)	4 36人	2(1) 36(18)人	1 7人	1 18人		8 97人
地域密着型特定施設入居者生活介護 定員(人)						0 0
地域密着型介護老人福祉施設 定員(人)		1 29人				1 29人

○介護保険施設サービス	豊科	穂高	三郷	堀金	明科	安曇野市
介護老人福祉施設 定員(人)	4(1) 300(80)人	1 70人	1 90人	1 70人	1 60人	8 590人
介護老人保健施設 定員(人)	3 187人	2 148人				5 335人
介護療養型医療施設 定員(人)	0	2 14人	1 50人			3 64人

安曇野市の介護保険サービス事業者は、人口規模が大きい豊科地域、穂高地域に集中しています。

安曇野市の今後の基盤整備は、地域包括ケアの考え方に準じて、日常生活圏域内の安定したサービスを対象者に提供できる環境づくりを基本に、需要を考慮しながら地域バランスの良い基盤整備を目指す必要があります。また、今後増加が予測される認知症対象者へのケアや、重度在宅者へのケアなどの地域密着型のサービス整備の必要性が高まっています。

IV 介護保険事業計画の概要

第1節 人口及び被保険者数の推計

1. 安曇野市の5歳階級別推計人口（10月1日時点）

○5歳階級別(安曇野市)

年齢	実績値(10月1日)		推計(安曇野市第1次総合計画に基づく)		
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
40歳未満	41,174人	40,691人	39,474人	39,010人	38,504人
40-64歳	33,242人	33,631人	33,580人	33,705人	33,830人
65-69歳	6,701人	6,625人	7,253人	7,494人	7,735人
70-74歳	5,468人	5,559人	5,874人	6,073人	6,272人
75-79歳	4,987人	5,024人	4,999人	5,006人	5,013人
80-84歳	3,985人	4,071人	4,183人	4,212人	4,241人
85-89歳	2,504人	2,592人	2,673人	2,773人	2,873人
90歳以上	1,312人	1,436人	1,528人	1,621人	1,714人
40歳以上合計	58,199人	58,938人	60,090人	60,884人	61,678人
総人口	99,373人	99,629人	99,564人	99,894人	100,182人
高齢化率	25.1%	25.4%	26.6%	27.2%	27.8%

○5歳階級別(男性)

年齢	実績値(10月1日)		推計(安曇野市第1次総合計画に基づく)		
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
40歳未満	20,826人	20,575人	20,018人	19,797人	19,555人
40-64歳	16,477人	16,671人	16,654人	16,742人	16,830人
65-69歳	3,322人	3,304人	3,587人	3,688人	3,789人
70-74歳	2,552人	2,631人	2,796人	2,921人	3,046人
75-79歳	2,225人	2,234人	2,202人	2,204人	2,206人
80-84歳	1,624人	1,678人	1,698人	1,712人	1,726人
85-89歳	845人	881人	897人	948人	999人
90歳以上	316人	337人	365人	389人	413人
40歳以上合計	27,361人	27,736人	28,199人	28,604人	29,009人
男性人口	48,187人	48,311人	48,217人	48,401人	48,564人
高齢化率	22.6%	22.9%	23.9%	24.5%	25.1%

○5歳階級別(女性)

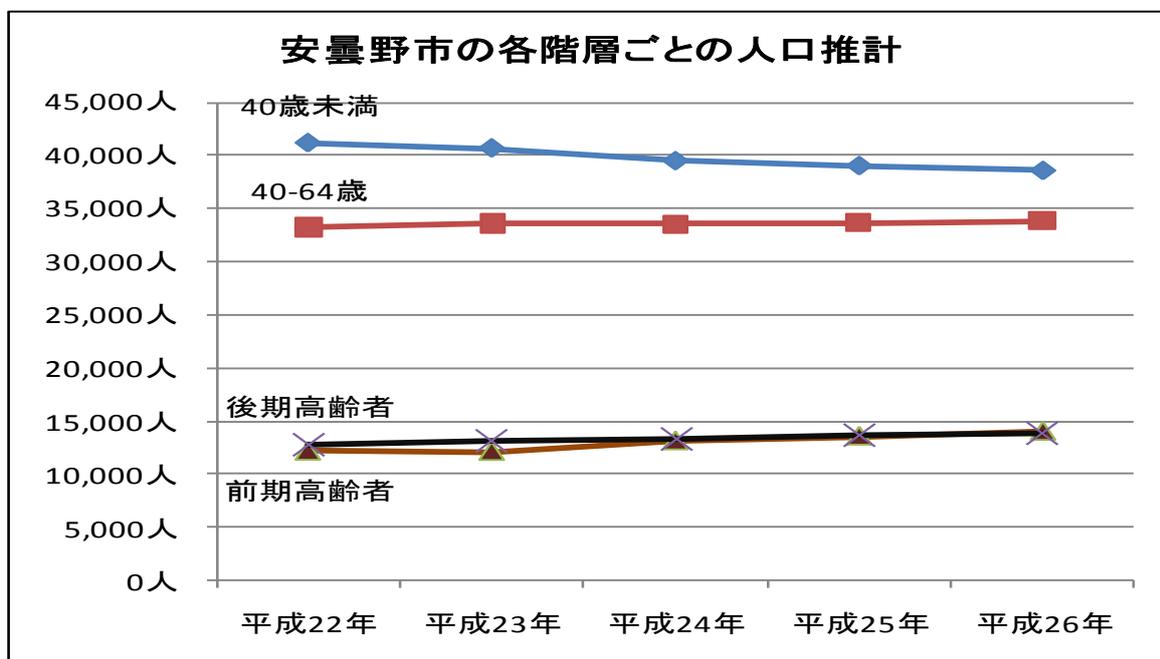
年齢	実績値(10月1日)		推計(安曇野市第1次総合計画に基づく)		
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
40歳未満	20,348人	20,116人	19,456人	19,213人	18,949人
40-64歳	16,765人	16,960人	16,926人	16,963人	17,000人
65-69歳	3,379人	3,321人	3,666人	3,806人	3,946人
70-74歳	2,916人	2,928人	3,078人	3,152人	3,226人
75-79歳	2,762人	2,790人	2,797人	2,802人	2,807人
80-84歳	2,361人	2,393人	2,485人	2,500人	2,515人
85-89歳	1,659人	1,711人	1,776人	1,825人	1,874人
90歳以上	996人	1,099人	1,163人	1,232人	1,301人
40歳以上合計	30,838人	31,202人	31,891人	32,280人	32,669人
女性人口	51,186人	51,318人	51,347人	51,493人	51,618人
高齢化率	27.5%	27.8%	29.1%	29.7%	30.4%

2. 安曇野市の前期後期高齢者別に見た人口推計（10月1日時点）

○前期・後期別（安曇野市）

年齢	実績値(10月1日)		推計(安曇野市第一次総合計画に基づく)		
	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
40歳未満	41,174人	40,691人	39,474人	39,010人	38,504人
40-64歳	33,242人	33,631人	33,580人	33,705人	33,830人
前期高齢者	12,169人	12,184人	13,127人	13,567人	14,007人
後期高齢者	12,788人	13,123人	13,383人	13,612人	13,841人
40歳以上合計	58,199人	58,938人	60,090人	60,884人	61,678人
総人口	99,373人	99,629人	99,564人	99,894人	100,182人

※前期高齢者（65歳～74歳）、後期高齢者（75歳以上）



推計において安曇野市の40～64歳の人口は平成23年から約200人増加（0.6%増加）し、また前期高齢者の人口の伸び率は、後期高齢者の人口に比べて高いことから平成26年には後期高齢者の人口に前期高齢者が追いつくかたちで推移します。

平成26年時に高齢者（65歳以上）人口は約2,600人増加（10.3%増加）すると推計しました。

第2節 要介護（要支援）認定者数の推計

安曇野市の過去2年間の認定者の認定率の推移を基に安曇野市介護予防事業の効果、高齢者実態調査（日常生活圏域ニーズ調査）の結果を考慮し推計を行いました。

1. 認定者数の推計値

単位：人

	実績値		推計値		
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
第1号被保険者	3,926	4,080	4,292	4,406	4,603
要支援1	232	256	291	316	343
要支援2	480	509	547	563	593
要介護1	513	608	705	807	914
要介護2	785	832	877	929	985
要介護3	717	695	667	616	605
要介護4	655	604	594	570	535
要介護5	544	576	611	604	628
第2号被保険者	121	133	142	154	166
要支援1	6	5	3	4	5
要支援2	14	17	19	21	24
要介護1	11	12	13	13	14
要介護2	34	39	43	48	53
要介護3	19	21	23	25	28
要介護4	16	15	14	13	11
要介護5	21	24	26	29	32
計	4,047	4,213	4,434	4,560	4,769
要支援1	238	261	295	319	347
要支援2	494	526	566	585	617
要介護1	524	620	718	821	928
要介護2	819	871	920	977	1,038
要介護3	736	716	690	642	633
要介護4	671	619	608	583	546
要介護5	565	600	638	633	660

2. 性別・年齢階級別の要介護度の推計

平成24年度

		合計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男	第1号被保険者	1,387人	81人	113人	246人	328人	247人	187人	185人
	65～69歳	86人	9人	6人	12人	22人	22人	7人	9人
	70～74歳	161人	5人	9人	25人	46人	28人	29人	19人
	75～79歳	211人	10人	16人	45人	43人	44人	32人	21人
	80～84歳	356人	21人	42人	51人	96人	49人	41人	56人
	84～89歳	376人	24人	31人	72人	81人	69人	45人	53人
	90歳以上	198人	14人	8人	41人	41人	35人	33人	27人
	第2号被保険者	70人	0人	10人	8人	16人	13人	9人	13人
	総数	1,457人	81人	124人	254人	345人	259人	197人	197人
	女	第1号被保険者	2,905人	210人	434人	459人	548人	420人	406人
65～69歳		67人	4人	15人	16人	5人	7人	9人	10人
70～74歳		139人	13人	16人	26人	25人	24人	17人	18人
75～79歳		335人	36人	56人	82人	55人	26人	31人	49人
80～84歳		700人	48人	136人	114人	137人	108人	75人	82人
84～89歳		912人	64人	147人	150人	176人	139人	127人	109人
90歳以上		753人	46人	64人	71人	151人	115人	147人	158人
第2号被保険者		71人	3人	9人	4人	27人	10人	5人	14人
総数		2,977人	213人	442人	463人	576人	431人	411人	440人
計		第1号被保険者	4,292人	291人	547人	705人	877人	667人	594人
	65～69歳	153人	12人	21人	28人	27人	29人	16人	19人
	70～74歳	299人	17人	25人	51人	71人	52人	46人	36人
	75～79歳	546人	46人	72人	127人	98人	70人	63人	70人
	80～84歳	1,055人	68人	178人	165人	232人	158人	116人	138人
	84～89歳	1,288人	88人	178人	222人	257人	209人	173人	162人
	90歳以上	951人	59人	72人	112人	192人	150人	179人	185人
	第2号被保険者	142人	3人	19人	13人	43人	23人	14人	26人
	総数	4,434人	295人	566人	718人	920人	690人	608人	638人

《各論》 IV介護保険事業計画の概要

平成25年度

		計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男	第1号被保険者	1,393人	86人	107人	293人	360人	216人	175人	157人
	65～69歳	85人	10人	5人	11人	21人	22人	7人	9人
	70～74歳	158人	3人	5人	27人	49人	23人	33人	19人
	75～79歳	197人	8人	14人	52人	39人	41人	28人	14人
	80～84歳	365人	20人	45人	49人	113人	37人	38人	62人
	84～89歳	379人	28人	29人	97人	88人	79人	35人	22人
	90歳以上	209人	16人	8人	56人	49人	14人	35人	30人
	第2号被保険者	78人	0人	13人	9人	19人	15人	8人	15人
	総数	1,471人	86人	119人	302人	378人	231人	183人	172人
	女	第1号被保険者	3,013人	230人	457人	514人	570人	401人	396人
65～69歳		70人	4人	17人	20人	4人	4人	9人	13人
70～74歳		127人	11人	7人	32人	21人	26人	14人	16人
75～79歳		312人	35人	53人	95人	46人	8人	22人	53人
80～84歳		708人	46人	157人	114人	136人	107人	66人	81人
84～89歳		973人	67人	150人	176人	191人	148人	130人	112人
90歳以上		824人	67人	73人	77人	171人	108人	154人	172人
第2号被保険者		76人	4人	9人	4人	29人	11人	4人	14人
総数		3,089人	233人	465人	518人	599人	411人	400人	462人
計		第1号被保険者	4,406人	316人	563人	807人	929人	616人	570人
	65～69歳	155人	14人	22人	31人	24人	26人	16人	22人
	70～74歳	285人	14人	11人	59人	70人	49人	47人	35人
	75～79歳	510人	44人	68人	147人	85人	48人	50人	68人
	80～84歳	1,072人	66人	202人	163人	249人	144人	104人	144人
	84～89歳	1,352人	95人	178人	274人	279人	226人	164人	134人
	90歳以上	1,032人	83人	82人	133人	221人	122人	189人	202人
	第2号被保険者	154人	4人	21人	13人	48人	25人	13人	29人
	総数	4,560人	319人	585人	821人	977人	642人	583人	633人

平成26年度

		計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
男	第1号被保険者	1,496人	93人	108人	349人	399人	211人	172人	164人
	65～69歳	77人	11人	4人	10人	19人	23人	0人	9人
	70～74歳	165人	1人	6人	29人	53人	19人	37人	20人
	75～79歳	188人	7人	13人	60人	36人	38人	26人	8人
	80～84歳	380人	20人	49人	49人	133人	26人	35人	69人
	85～89歳	436人	34人	27人	127人	98人	90人	37人	24人
	90歳以上	249人	19人	9人	75人	60人	15人	37人	34人
	第2号被保険者	88人	0人	15人	10人	21人	17人	7人	17人
	総数	1,584人	93人	123人	360人	420人	228人	179人	181人
	女	第1号被保険者	3,231人	267人	520人	580人	605人	407人	374人
65～69歳		76人	4人	19人	24人	4人	1人	9人	15人
70～74歳		125人	10人	6人	39人	17人	28人	11人	15人
75～79歳		315人	35人	52人	109人	39人	8人	14人	58人
80～84歳		728人	44人	181人	116人	139人	107人	59人	83人
85～89歳		1,076人	82人	178人	207人	210人	159人	124人	116人
90歳以上		909人	91人	85人	84人	197人	103人	159人	190人
第2号被保険者		81人	5人	9人	4人	32人	11人	4人	15人
総数		3,312人	272人	530人	584人	637人	418人	379人	493人
計		第1号被保険者	4,727人	360人	628人	930人	1,003人	618人	546人
	65～69歳	153人	15人	23人	34人	23人	24人	9人	25人
	70～74歳	291人	10人	13人	68人	70人	47人	48人	35人
	75～79歳	504人	42人	64人	170人	74人	47人	40人	66人
	80～84歳	1,109人	65人	230人	164人	271人	133人	93人	152人
	85～89歳	1,512人	116人	204人	334人	308人	249人	161人	140人
	90歳以上	1,158人	111人	94人	159人	257人	118人	196人	224人
	第2号被保険者	169人	5人	24人	14人	54人	28人	12人	33人
	総数	4,896人	365人	652人	944人	1,057人	646人	558人	675人

第3節 サービス利用者数及び利用量の見込みの推計

1. 施設・居住系サービス利用者数（標準月）

平成23年度、平成24年度以降の施設の利用状況、サービス利用者の身体状況、安曇野市の基盤整備計画より、3年間の1か月の利用人数を要介護度別に推計しました。

(1) 施設系サービス利用者の推計

単位:人数・月

施設系サービス利用者		実数値		推計値		
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
介護老人福祉施設	合計	365人	356人	440人	480人	480人
	要介護1	4人	7人	8人	8人	8人
	要介護2	20人	20人	26人	26人	26人
	要介護3	61人	63人	76人	76人	76人
	要介護4	119人	110人	138人	158人	158人
	要介護5	161人	156人	192人	212人	212人
介護老人保健施設	合計	317人	307人	324人	324人	324人
	要介護1	7人	8人	9人	9人	9人
	要介護2	38人	36人	41人	41人	41人
	要介護3	88人	67人	70人	70人	70人
	要介護4	104人	98人	102人	102人	102人
	要介護5	80人	98人	102人	102人	102人
介護療養型医療施設	合計	68人	65人	66人	66人	66人
	要介護1	0人	0人	0人	0人	0人
	要介護2	1人	4人	4人	4人	4人
	要介護3	5人	6人	6人	6人	6人
	要介護4	28人	16人	16人	16人	16人
	要介護5	34人	39人	40人	40人	40人
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	合計	0人	18人	29人	29人	29人
	要介護1	0人	0人	0人	0人	0人
	要介護2	0人	1人	2人	2人	2人
	要介護3	0人	4人	6人	6人	6人
	要介護4	0人	6人	9人	9人	9人
	要介護5	0人	7人	12人	12人	12人

(2) 居住系サービス利用者の推計

単位:人数・月

居住系サービス利用者		実数値		推計値		
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
認知症対応型共同生活介護	合計	61人	81人	110人	110人	128人
	要介護1	8人	10人	16人	18人	24人
	要介護2	17人	27人	36人	36人	41人
	要介護3	25人	24人	30人	29人	33人
	要介護4	8人	13人	17人	17人	18人
	要介護5	3人	7人	11人	10人	12人
特定施設入居者生活介護(介護専用型以外)	合計	56人	78人	131人	146人	156人
	要介護1	9人	16人	25人	28人	30人
	要介護2	10人	11人	21人	23人	25人
	要介護3	15人	16人	25人	28人	30人
	要介護4	14人	17人	31人	35人	37人
	要介護5	8人	18人	29人	32人	34人
地域密着型特定施設入居者生活介護	合計	1人	1人	1人	1人	1人
	要介護1	0人	0人	0人	0人	0人
	要介護2	0人	0人	0人	0人	0人
	要介護3	0人	0人	0人	0人	0人
	要介護4	0人	0人	0人	0人	0人
	要介護5	1人	1人	1人	1人	1人

(3) 居住系予防サービス利用者の推計

単位:人数・月

居住系予防サービス利用者		実数値		推計値		
		平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
介護予防特定施設 入居者生活介護	合計	5人	7人	8人	8人	8人
	要支援1	2人	1人	1人	1人	1人
	要支援2	3人	6人	7人	7人	7人
介護予防認知症対 応型共同生活介護	合計	0人	0人	0人	0人	0人
	要支援1	0人	0人	0人	0人	0人
	要支援2	0人	0人	0人	0人	0人

2. 標準的居宅サービス・標準的地域密着サービス受給対象者数の推計

単位:人数・月

		合計	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
実 数 値	平成22年度	2,472人	107人	304人	368人	627人	501人	362人	203人
	平成23年度	2,641人	143人	355人	434人	681人	485人	341人	202人
推 計 値	平成24年度	2,725人	190人	417人	499人	718人	422人	292人	186人
	平成25年度	2,866人	236人	468人	580人	791人	370人	253人	168人
	平成26年度	3,105人	291人	532人	662人	865人	348人	220人	187人

3. 介護給付に係る居宅サービス等の年間必要量の推計

(1) 居宅サービス（介護給付）

		推計							
		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
		標準月・人・回・日		標準月・人・回・日		標準月・人・回・日		標準月・人・回・日	
(1) 居宅サービス									
訪問介護	合計	656人	17,865回	709人	18,404回	750人	18,566回	798人	18,923回
	要介護1	109人	1,744回	147人	2,357回	184人	2,962回	222人	3,566回
	要介護2	189人	3,591回	225人	4,210回	260人	4,878回	296人	5,546回
	要介護3	134人	3,752回	127人	3,536回	119人	3,333回	112人	3,129回
	要介護4	126人	4,662回	114人	4,216回	97人	3,579回	82人	3,039回
	要介護5	98人	4,116回	96人	4,085回	90人	3,814回	86人	3,643回
訪問入浴介護	合計	76人	320回	83人	346回	87人	360回	91人	382回
	要介護1	2人	4回	2人	4回	2人	4回	2人	4回
	要介護2	10人	40回	10人	37回	11人	39回	11人	40回
	要介護3	10人	30回	10人	33回	11人	35回	11人	36回
	要介護4	24人	96回	24人	104回	22人	96回	21人	91回
	要介護5	30人	150回	37人	168回	41人	186回	46人	211回
訪問看護	合計	436人	2,056回	430人	2,070回	432人	2,081回	435人	2,093回
	要介護1	48人	192回	73人	260回	73人	260回	74人	264回
	要介護2	92人	368回	118人	512回	119人	516回	120人	520回
	要介護3	90人	360回	65人	278回	65人	278回	66人	283回
	要介護4	100人	500回	70人	362回	70人	362回	70人	362回
	要介護5	106人	636回	104人	658回	105人	665回	105人	664回
訪問リハビリテーション	合計	140人	1,464回	143人	1,502回	157人	1,632回	173人	1,788回
	要介護1	9人	81回	11人	97回	20人	132回	18人	158回
	要介護2	37人	333回	41人	387回	39人	481回	62人	585回
	要介護3	34人	374回	32人	340回	25人	329回	31人	329回
	要介護4	44人	484回	42人	473回	32人	461回	41人	461回
	要介護5	16人	192回	17人	205回	41人	229回	21人	255回
居宅療養管理指導	合計	60人		107人		152人		196人	
	要介護1	3人		11人		20人		28人	
	要介護2	8人		23人		39人		54人	
	要介護3	6人		15人		25人		34人	
	要介護4	23人		27人		30人		33人	
	要介護5	20人		31人		38人		47人	
通所介護	合計	1,397人	11,997回	1,410人	11,964回	1,424人	12,084回	1,437人	12,194回
	要介護1	269人	1,883回	390人	2,921回	394人	2,951回	397人	2,973回
	要介護2	394人	3,152回	485人	4,053回	489人	4,086回	494人	4,128回
	要介護3	356人	3,560回	247人	2,440回	250人	2,470回	252人	2,489回
	要介護4	251人	2,259回	170人	1,525回	172人	1,543回	174人	1,561回
	要介護5	127人	1,143回	118人	1,025回	119人	1,034回	120人	1,043回
通所リハビリテーション	合計	291人	2,222回	348人	2,527回	409人	2,962回	464人	3,363回
	要介護1	48人	336回	75人	495回	103人	680回	130人	861回
	要介護2	91人	728回	123人	927回	155人	1,168回	187人	1,413回
	要介護3	79人	632回	77人	585回	76人	577回	74人	563回
	要介護4	58人	406回	54人	376回	51人	355回	45人	316回
	要介護5	15人	120回	19人	144回	24人	182回	28人	210回
短期入所生活介護	合計	293人	2,552日	369人	3,087日	445人	3,635日	517人	4,166日
	要介護1	19人	133日	44人	322日	70人	512日	95人	699日
	要介護2	49人	343日	87人	568日	125人	816日	162人	1,060日
	要介護3	91人	819日	95人	872日	100人	918日	104人	953日
	要介護4	83人	747日	85人	773日	86人	782日	86人	786日
	要介護5	51人	510日	58人	552日	64人	607日	70人	668日
短期入所療養介護	合計	56人	439日	85人	706日	112人	939日	140人	1,180日
	要介護1	4人	40日	10人	103日	15人	154日	21人	211日
	要介護2	9人	81日	21人	189日	33人	297日	45人	401日
	要介護3	17人	136日	21人	178日	24人	203日	28人	237日
	要介護4	13人	78日	17人	101日	21人	124日	24人	142日
	要介護5	13人	104日	16人	135日	19人	161日	22人	189日
福祉用具貸与	合計	1,404人		1,451人		1,493人		1,542人	
	要介護1	115人		141人		167人		193人	
	要介護2	422人		482人		538人		601人	
	要介護3	346人		324人		302人		280人	
	要介護4	321人		298人		275人		251人	
	要介護5	200人		206人		211人		217人	
特定福祉用具販売	合計	32人		32人		33人		33人	
	要介護1	5人		6人		7人		8人	
	要介護2	10人		11人		12人		13人	
	要介護3	10人		9人		8人		7人	
	要介護4	5人		4人		4人		3人	
	要介護5	2人		2人		2人		2人	

《各論》 IV介護保険事業計画の概要

		推計				単位:人数			
		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
(2) 地域密着型サービス		標準月・人・回・日		標準月・人・回・日		標準月・人・回・日		標準月・人・回・日	
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	合計	0人	0回	0人	0回	0人	0回	7人	210回
	要介護1	0人	0回	0人	0回	0人	0回	0人	0回
	要介護2	0人	0回	0人	0回	0人	0回	0人	0回
	要介護3	0人	0回	0人	0回	0人	0回	0人	0回
	要介護4	0人	0回	0人	0回	0人	0回	3人	90回
	要介護5	0人	0回	0人	0回	0人	0回	4人	120回
夜間対応型訪問介護	合計	0人		0人		0人		0人	
	要介護1	0人		0人		0人		0人	
	要介護2	0人		0人		0人		0人	
	要介護3	0人		0人		0人		0人	
	要介護4	0人		0人		0人		0人	
	要介護5	0人		0人		0人		0人	
認知症対応型通所介護	合計	110人	939回	114人	980回	120人	1,016回	127人	1,060回
	要介護1	17人	102回	22人	141回	27人	173回	34人	219回
	要介護2	27人	243回	33人	297回	38人	342回	46人	415回
	要介護3	30人	270回	29人	274回	29人	273回	28人	259回
	要介護4	23人	207回	19人	165回	17人	145回	12人	104回
	要介護5	13人	117回	11人	103回	9人	83回	7人	63回
小規模多機能型居宅介護	合計	29人		60人		65人		80人	
	要介護1	4人		9人		9人		11人	
	要介護2	5人		12人		14人		17人	
	要介護3	5人		12人		13人		15人	
	要介護4	10人		18人		19人		25人	
	要介護5	5人		9人		10人		12人	
複合型サービス	合計	0人		0人		0人		0人	
	要介護1	0人		0人		0人		0人	
	要介護2	0人		0人		0人		0人	
	要介護3	0人		0人		0人		0人	
	要介護4	0人		0人		0人		0人	
	要介護5	0人		0人		0人		0人	
(3) 住宅改修	合計	23人		25人		25人		27人	
	要介護1	4人		5人		5人		6人	
	要介護2	12人		13人		15人		16人	
	要介護3	4人		4人		3人		3人	
	要介護4	2人		2人		1人		1人	
	要介護5	1人		1人		1人		1人	
(4) 居宅介護支援	合計	2,099人		2,161人		2,221人		2,283人	
	要介護1	426人		498人		570人		642人	
	要介護2	667人		731人		795人		859人	
	要介護3	478人		436人		393人		351人	
	要介護4	331人		299人		266人		234人	
	要介護5	197人		197人		197人		197人	

《各論》 IV介護保険事業計画の概要

(2) 居宅サービス（予防給付）

		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
(1) 介護予防サービス		標準月・人・回・日		標準月・人・回・日		標準月・人・回・日		標準月・人・回・日	
介護予防訪問介護	合計	140人		200人		259人		319人	
	要支援1	35人		62人		89人		116人	
	要支援2	105人		138人		170人		203人	
介護予防訪問入浴介護	合計	1人	1回	1人	1回	1人	1回	1人	1回
	要支援1	0人	0回	0人	0回	0人	0回	0人	0回
	要支援2	1人	1回	1人	1回	1人	1回	1人	1回
介護予防訪問看護	合計	24人	87回	29人	101回	34人	117回	39人	133回
	要支援1	9人	27回	12人	34回	15人	43回	18人	51回
	要支援2	15人	60回	17人	67回	19人	74回	21人	82回
介護予防訪問リハビリテーション	合計	15人	135回	13人	121回	13人	121回	13人	126回
	要支援1	5人	35回	4人	27回	4人	27回	3人	22回
	要支援2	10人	100回	9人	94回	9人	94回	10人	104回
介護予防居宅療養管理指導	合計	1人		5人		9人		13人	
	要支援1	0人		1人		3人		4人	
	要支援2	1人		4人		6人		9人	
介護予防通所介護	合計	230人		277人		324人		371人	
	要支援1	67人		92人		117人		142人	
	要支援2	163人		185人		207人		229人	
介護予防通所リハビリテーション	合計	55人		93人		131人		169人	
	要支援1	18人		26人		35人		43人	
	要支援2	37人		67人		96人		126人	
介護予防短期入所生活介護	合計	3人	6日	11人	17日	18人	29日	26人	40日
	要支援1	0人	0日	2人	0日	4人	0日	6人	0日
	要支援2	3人	6日	9人	17日	14人	29日	20人	40日
介護予防短期入所療養介護	合計	1人	0日	3人	4日	6人	4日	8人	4日
	要支援1	1人	0日	1人	4日	1人	4日	1人	4日
	要支援2	0人	0日	2人	0日	5人	0日	7人	0日
介護予防福祉用具貸与	合計	180人		216人		252人		288人	
	要支援1	40人		53人		67人		80人	
	要支援2	140人		163人		185人		208人	
特定介護予防福祉用具販売	合計	10人		12人		14人		16人	
	要支援1	3人		4人		5人		6人	
	要支援2	7人		8人		9人		10人	

		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度	
(2) 地域密着型介護予防サービス		標準月・人・回・日		標準月・人・回・日		標準月・人・回・日		標準月・人・回・日	
介護予防認知症対応型通所介護	合計	0人	0回	0人	0回	0人	0回	2人	0回
	要支援1	0人	0回	0人	0回	0人	0回	1人	0回
	要支援2	0人	0回	0人	0回	0人	0回	1人	0回
介護予防小規模多機能型居宅介護	合計	1人		3人		3人		5人	
	要支援1	0人		1人		1人		2人	
	要支援2	1人		2人		2人		3人	
(3) 住宅改修	合計	7人		9人		10人		12人	
	要支援1	3人		4人		5人		6人	
	要支援2	4人		5人		5人		6人	
(4) 介護予防支援	合計	494人		601人		708人		815人	
	要支援1	143人		192人		242人		291人	
	要支援2	351人		409人		466人		524人	

V 介護給付費等対象サービスの計画

第1節 居宅サービス（介護給付）

1. 居宅サービスの現状評価

安曇野市の居宅サービスは、訪問介護、通所介護を中心として、利用者の増加とともに利用量が伸びています。また短期入所生活介護サービスは、高齢者実態調査からも、在宅生活を続けるために必要なサービスとなっていることから、今後も利用量が増加すると見込まれます。特定施設入所者生活介護は、高齢者のみの世帯や独居高齢者が在宅生活困難になった際のサービスとして、平成23年度より制度化された、見守りや、生活相談のサービスが行われる、サービス付高齢者住宅と併せて必要性が高まっています。

今後いずれのサービスについても、需要量や、地域的バランスを考慮しながら整備を働きかけます。

2. 居宅サービスの年間推計必要量

居宅サービス		平成24年度	平成25年度	平成26年度
訪問介護	回数	220,853回	222,782回	227,073回
	人数	8,499人	9,007人	9,574人
訪問入浴介護	回数	4,157回	4,315回	4,576回
	人数	994人	1,029人	1,088人
訪問看護	回数	24,839回	24,967回	25,105回
	人数	5,160人	5,184人	5,219人
訪問リハビリテーション	回数	18,007回	19,588回	21,461回
	人数	1,716人	1,884人	2,078人
居宅療養管理指導	人数	1,294人	1,805人	2,347人
通所介護	回数	143,568回	145,004回	146,328回
	人数	16,920人	17,088人	17,244人
通所リハビリテーション	回数	30,335回	35,563回	40,355回
	人数	4,176人	4,908人	5,579人
短期入所生活介護	日数	37,038日	43,624日	49,983日
	人数	4,428人	5,338人	6,219人
短期入所療養介護	日数	8,466日	11,270日	132,704日
	人数	1,020人	1,344人	14,161人
特定施設入居者生活介護	人数	1,716人	1,752人	1,812人
福祉用具貸与	人数	17,336人	17,916人	18,504人
特定福祉用具販売	人数	388人	392人	396人
住宅改修	人数	292人	308人	324人
居宅介護支援	人数	25,924人	26,660人	27,396人

第2節 地域密着型サービス

1. 地域密着型サービスの現状評価

地域密着型サービスは、地域包括ケアの推進からも今後推し進めなければならないサービスと位置付けられています。特に今後増加が見込まれている認知症要介護者の対応として、日常生活圏域ごとに認知症対応型共同生活介護施設の整備の必要性は高いといえます。明科地区にはまだ整備されていないため、地区の需要を踏まえ整備を進めます。

小規模多機能型居宅介護は、利用者の要介護状態の軽減または悪化を防止し在宅生活を支える観点から、地区ごとの整備が必要なサービスです。現在、豊科、三郷地区の整備がなく需要や利用実態を踏まえ整備を推進します。また、整備にあたっては訪問看護事業所との併設など複合的にサービス提供ができる整備が望ましいと考えます。

定期巡回・随時対応型訪問介護・看護サービスは、重度要介護者の在宅生活を支える要となるものですが、医療機関との連携や立地条件など解決すべき内容が多いため、検討のうえ整備を推進します。

2. 地域密着型サービスの年間推計必要量

地域密着型サービス		平成24年度	平成25年度	平成26年度
定期巡回・随時対応型訪問介護看護				
	人数	0人	0人	84人
夜間対応型訪問介護				
	回数	0回	0回	0回
	人数	0人	0人	0人
認知症対応型通所介護				
	回数	11,767回	12,175回	12,691回
	人数	1,373人	1,436人	1,517人
小規模多機能型居宅介護				
	人数	720人	780人	960人
認知症対応型共同生活介護				
	人数	1,320人	1,320人	1,536人
地域密着型特定施設入居者生活介護				
	人数	12人	12人	12人
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護				
	人数	348人	348人	348人
複合型サービス				
	人数	0人	0人	0人

第3節 介護予防サービス

1. 介護予防サービスの現状評価

安曇野市の介護予防サービスの中心は介護予防訪問介護、介護予防通所介護サービスで全体の7割となっています。利用者は年々増加していますが、1人当たりの給付額は減少しており、厳選されたサービス利用が確認できます。この状況を維持し、地域支援事業の予防事業によりサービスの増加を抑制していく必要があります。

2. 介護予防サービスの年間推計必要量

(1)介護予防サービス		平成24年度	平成25年度	平成26年度
介護予防訪問介護	人数	2,395人	3,110人	3,825人
介護予防訪問入浴介護	回数	14回	16回	18回
	人数	14人	16人	19人
介護予防訪問看護	回数	1,212回	1,404回	1,596回
	人数	346人	404人	462人
介護予防訪問リハビリテーション	回数	1,450回	1,450回	1,514回
	人数	156人	156人	159人
介護予防居宅療養管理指導	人数	57人	103人	148人
介護予防通所介護	人数	3,325人	3,890人	4,455人
介護予防通所リハビリテーション	人数	1,118人	1,576人	2,034人
介護予防短期入所生活介護	日数	207日	342日	477日
	人数	129人	221人	314人
介護予防短期入所療養介護	日数	48日	48日	48日
	人数	40人	67人	95人
介護予防特定施設入居者生活介護	人数	92人	99人	101人
介護予防福祉用具貸与	人数	2,592人	3,024人	3,456人
特定介護予防福祉用具販売	人数	144人	168人	192人
(2)地域密着型介護予防サービス				
介護予防認知症対応型通所介護	回数	0回	0回	0回
	人数	0人	0人	0人
介護予防小規模多機能型居宅介護	人数	27人	42人	58人
介護予防認知症対応型共同生活介護	人数	0人	0人	0人
(3)住宅改修	人数	104人	124人	144人
(4)介護予防支援	人数	7,212人	8,496人	9,780人

第4節 施設サービス

1. 施設サービスの現状評価

安曇野市内の第4期計画までに整備された、介護老人保健施設、介護老人福祉施設、介護療養型医療施設を合わせた施設数は16施設で989床となります。第5期計画内では、地域包括ケアとの位置づけを検証し、第6期計画以降の市の整備計画を見据える期間とします。

2. 施設サービスの年間推計必要量

介護保険施設サービス		平成24年度	平成25年度	平成26年度
介護老人福祉施設	人数	5,280人	5,760人	5,760人
介護老人保健施設	人数	3,888人	3,888人	3,888人
介護療養型医療施設	人数	66人	66人	66人

第5節 各サービス別給付費の推移

1. 介護予防給付費の推移

		平成24年度	平成25年度	平成26年度
(1) 介護予防サービス				
介護予防訪問介護	給付費	47,442千円	61,146千円	74,850千円
介護予防訪問入浴介護	給付費	1,076千円	1,222千円	1,369千円
介護予防訪問看護	給付費	8,464千円	9,780千円	11,097千円
介護予防訪問リハビリテーション	給付費	4,439千円	4,439千円	4,652千円
介護予防居宅療養管理指導	給付費	476千円	852千円	1,228千円
介護予防通所介護	給付費	112,884千円	129,874千円	146,864千円
介護予防通所リハビリテーション	給付費	44,899千円	63,922千円	82,944千円
介護予防短期入所生活介護	給付費	1,493千円	2,467千円	3,441千円
介護予防短期入所療養介護	給付費	370千円	371千円	372千円
介護予防特定施設入居者生活介護	給付費	9,475千円	10,159千円	10,248千円
介護予防福祉用具貸与	給付費	10,573千円	12,226千円	13,880千円
特定介護予防福祉用具販売	給付費	3,200千円	3,645千円	4,091千円
(2) 地域密着型介護予防サービス				
介護予防認知症対応型通所介護	給付費	0千円	0千円	0千円
介護予防小規模多機能型居宅介護	給付費	1,540千円	2,118千円	2,696千円
介護予防認知症対応型共同生活介護	給付費	0千円	0千円	0千円
(3) 住宅改修				
	給付費	8,337千円	9,921千円	11,504千円
(4) 介護予防支援				
	給付費	31,097千円	36,658千円	42,219千円
介護予防サービスの総給付費		285,766千円	348,802千円	411,456千円

2. 介護給付費の推移

		平成24年度	平成25年度	平成26年度
(1) 居宅サービス				
訪問介護	給付費	600,338千円	602,868千円	612,079千円
訪問入浴介護	給付費	46,998千円	48,794千円	51,762千円
訪問看護	給付費	182,132千円	183,070千円	184,072千円
訪問リハビリテーション	給付費	53,901千円	58,516千円	64,030千円
居宅療養管理指導	給付費	5,593千円	7,799千円	10,128千円
通所介護	給付費	1,210,012千円	1,222,178千円	1,233,417千円
通所リハビリテーション	給付費	266,180千円	306,725千円	342,612千円
短期入所生活介護	給付費	306,041千円	355,135千円	402,513千円
短期入所療養介護	給付費	81,474千円	107,150千円	133,633千円
特定施設入居者生活介護	給付費	274,428千円	305,785千円	326,506千円
福祉用具貸与	給付費	243,339千円	245,272千円	247,072千円
特定福祉用具販売	給付費	8,270千円	8,450千円	8,630千円
(2) 地域密着型サービス				
定期巡回・随時対応型 訪問介護看護	給付費	0千円	0千円	15,987千円
夜間対応型訪問介護	給付費	0千円	0千円	0千円
認知症対応型通所介護	給付費	120,674千円	123,080千円	125,764千円
小規模多機能型居宅介護	給付費	149,590千円	162,390千円	199,844千円
認知症対応型共同生活介護	給付費	318,319千円	317,951千円	369,539千円
地域密着型特定施設入 居者生活介護	給付費	2,847千円	2,847千円	2,847千円
地域密着型介護老人福 祉施設入所者生活介護	給付費	85,295千円	85,295千円	85,295千円
複合型サービス	給付費	0千円	0千円	0千円
(3) 住宅改修	給付費	20,953千円	22,224千円	23,494千円
(4) 居宅介護支援	給付費	356,030千円	362,220千円	368,411千円
(5) 介護保険施設サービス				
介護老人福祉施設	給付費	1,329,696千円	1,454,406千円	1,454,406千円
介護老人保健施設	給付費	1,024,842千円	1,024,842千円	1,024,842千円
介護療養型医療施設	給付費	240,464千円	240,464千円	240,464千円
療養病床からの転換分	給付費	0千円	0千円	0千円
介護サービスの総給付費		6,927,416千円	7,247,461千円	7,527,348千円

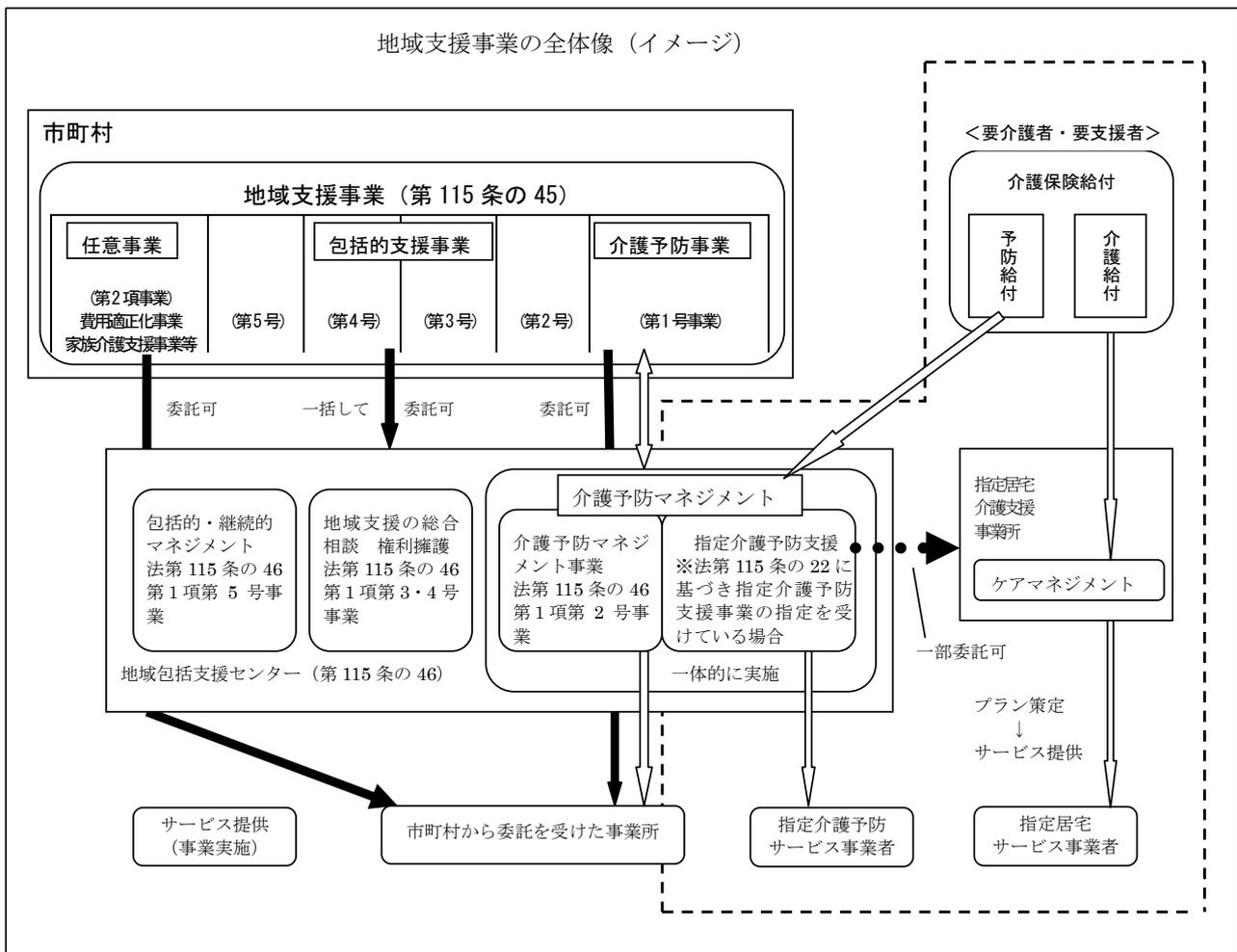
3. 給付費総額の推移

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
総給付費	7,213,182千円	7,596,263千円	7,938,804千円

VI 地域支援事業

地域支援事業とはできるだけ住み慣れた地域で、なるべく自分の力で活動的な生涯を送りたいという願いを現実のものとするため、介護が必要な状態になる以前から、一人ひとりの状況に応じ支援することを目的に創設され、「介護予防事業」「包括的支援事業」及び「任意事業」の3事業から構成されています。

【施策の体系】



第1節 地域支援事業の現状

高齢者を取り巻く環境が大きく変化するなかで、ひとり暮らしや高齢者の世帯の増加が見込まれます。また、家族や地域とのつながりが急速に薄れ、孤立化することにより日常生活や介護に不安を抱く高齢者や、認知症高齢者の増加も予想されています。

今後ますます進む高齢化のなかで、高齢者が住み慣れた地域において、自立した生活を営めるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが切れ目なく提供される地域包括ケアシステムが求められています。

1. 介護予防事業

高齢化が進むなか、自立した生活が長く営めるように、転倒予防、閉じこもり、認知症の介護予防事業の推進が求められています。介護予防事業を推進するために、まず、二次予防事業の対象者（要支援・要介護になるおそれのある者）把握を充実していく必要があります。また一次予防事業の対象者に介護予防に努める事業をあわせて行う必要があります。

（1）二次予防事業対象者把握事業

特定健診時に生活機能評価チェックリストを実施し、また関係機関からの相談・連絡により、二次予防事業対象者の把握を実施しています。

（2）二次予防事業（要支援・要介護になるおそれのある者への実施）

要支援、要介護になることを予防するために、通所型介護予防事業、訪問型介護予防事業を実施しています。

（3）一次予防事業（全ての高齢者への実施）

高齢者が介護予防に関心を持ち、健康維持、身体機能維持を目標に予防事業の推進をしていくために、介護予防普及啓発事業としての介護予防教室、介護予防講演会、地区組織育成を実施しています。

2. 包括的支援事業

高齢者ができる限り自宅や住み慣れた地域で過ごせるよう、保健、医療、福祉に関するサービスを総合的に提供する地域包括ケア充実をめざし、包括的支援事業として、①予防給付や介護予防に関する介護予防ケアマネジメント②介護保険外のサービスを含む高齢者や家族に対する総合的な相談・支援③高齢者虐待の防止・早期発見等の権利擁護事業④ケアマネジャーへの支援や支援困難事例等への指導・助言

(包括的・継続的マネジメント)を行っています。

これらの事業は、地域包括支援センターが中心となって実施しています。

(1) 介護予防ケアマネジメント事業

二次予防高齢者が要介護・要支援状態となることを予防するため、また、要支援者に対しては要介護状態となることを予防するため、心身の状況、置かれている環境等の状況に応じて、対象者がどのような生活をしたいかという具体的な日常生活上の目標を明確にします。その目標を対象者、家族、事業実施担当者が共有するとともに、対象者自身の意欲を引き出し自主的に取り組めるよう支援しています。

(2) 総合相談・支援事業

心身の状況や生活の実態、必要な支援を幅広く把握し、相談を受け、適切な保健・医療・福祉サービス・関係機関又は制度の利用につなげる等の支援を行っています。また、関係機関との連携を密にするため、ネットワークを構築しています。

(3) 権利擁護事業

地域住民や介護支援専門員などの支援だけでは十分に問題が解決できない等の困難な状況にある高齢者が、地域において尊厳のある生活を維持し、安心して生活を営むことができるよう、高齢者の権利擁護のため必要な支援を行っています。

① 成年後見制度の活用

成年後見制度の利用促進に向けて本人、親族、関係機関からの相談・支援を行っています。また福祉・法律の専門職による安曇野市権利擁護実務者連絡会を設置し、関係機関との連絡調整・成年後見制度の周知啓発をしています。また成年後見支援センター事業と連携しています。

② 高齢者虐待への対応

高齢者の虐待の早期発見・発生した虐待事例への具体的な介入、再発防止・養護者（家族等）への支援のため、安曇野市高齢者虐待防止ネットワーク会議を組織し、関係機関と連携して対応しています。

③ 困難事例への対応

高齢者や家庭に重層的に課題がある場合、また、高齢者自身が支援を拒否している場合等の困難事例を把握したときは、関係者間で対応を検討し、必要な支援を行なっています。

④ 消費者被害の防止

増加する悪徳商法や詐欺的取引などから高齢者を守るため、被害情報の把握や住民及び民生児童委員や在宅サービス提供者等に対する啓発活動、消費生活センター等の専門相談窓口の周知を行っています。

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

主治医・介護支援専門員など多職種や地域の関係機関との連携を通じて、包括的

に支援が行えるよう介護支援専門員の後方支援を目的に、介護支援専門員のケアプラン作成支援、困難事例への助言を行っています。関係機関やインフォーマルな資源等との連携協力体制の構築を進めています。

3. 任意事業

高齢者が住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続して行くことができるようにするため、介護給付等費用適正化事業、家族介護支援事業、その他事業等を取り組みます。

第2節 地域支援事業の展開

1. 基本的な施策とその考え方

(1) 健康づくりとしての介護予防の推進（介護予防事業の推進）

高齢者が健康でいきいき生活できるよう、必要な情報の提供、介護予防に関する講演会・研修会・教室の開催等の事業を推進します。

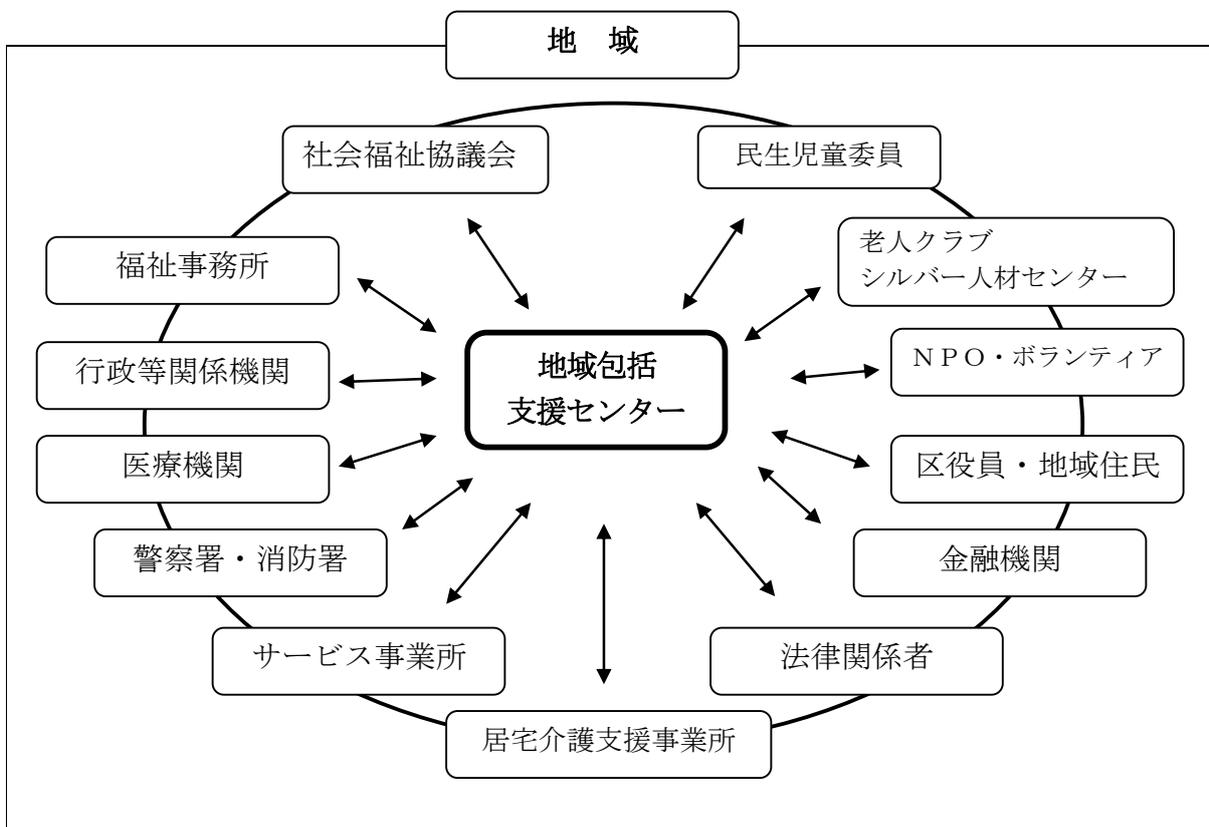
(2) 高齢者の自立に向けた地域包括ケアの推進（包括的支援事業の推進）

高齢者が住み慣れた地域で、安全かつ安心して暮らせる環境づくりを進めるため、保健・医療・福祉に関するサービスを総合的に提供し、一人ひとりの状態に応じた効果的で切れ目のない地域包括ケアの充実を推進します。

(3) 高齢者の自立に向けた介護予防を目的とした生活支援・介護給付適正化等の推進（任意事業の推進）

高齢者が自立した生活を送ることができるように、地域の実情に応じた各種支援サービスの充実を図ります。また介護保険の適正かつ安定的な運営の確保を図ります。

＜安曇野市 地域包括ケアの推進図＞



2. 地域包括支援センターの役割

地域包括支援センターが、高齢者の相談窓口であることを周知啓発し、存在を知ってもらうことから始め、高齢化のピークに備え、地域住民の身近な医療・介護・保健・福祉だけではなく社会福祉協議会・NPO・地域区長会などのインフォーマルな社会資源を最大限利用し、高齢になっても住み続けることができるようにするため、地域包括支援センターが中核となり、高齢者支援ネットワークの構築を図り、基盤となる「自助」を促進し「互助」を有効に活用し、そして「共助」とつなぎ合わせる役割を果たしていきます。

※「自助」→自ら働いて、又は自らの年金収入等により、自らの生活を支え、自らの健康は自ら維持すること

「互助」→インフォーマルな相互扶助。例えば、近隣の助け合いやボランティア等

「共助」→社会保険、介護保険のような制度化された相互扶助

「公助」→自助・互助・共助では対応できない困窮等の状況に対し、所得や生活水準・家庭状況等の受給要件を定めた上で必要な生活保障を行う社会福祉

3. 地域包括支援センターの運営

安曇野市では、地域包括支援センターを次のように設置し、地域包括ケアシステムを推進します。

(1) 設置数及び職員の配置

名 称	担当地域
安曇野市地域包括支援センター	穂高地域
安曇野市東部地域包括支援センター	豊科・明科地域
安曇野市南部地域包括支援センター	三郷・堀金地域

厚生労働省から示されている職員の配置基準に沿って、保健師・主任ケアマネジャー・社会福祉士を配置しています。

現在、南部地域包括支援センターは委託方式ですが、他の包括支援センターについても十分検証した上で、直営から委託への運営体制について検討していきます。

(2) 運営協議会の設置

地域包括支援センターの設置・運営に関しては、公正・中立性の確保や人材確保支援等の観点から、サービス事業者、関係機関、利用者・被保険者の代表などで構成される「地域包括支援センター運営協議会」で協議します。

4. 介護予防事業の展開

要支援・要介護状態になるおそれのある高齢者が、自立した生活が長く営めるように、予防事業の推進が求められています。また、介護予防普及啓発事業を推進します。

介護予防事業として、二次予防事業の対象者把握を充実し、要支援・要介護状態になることを予防していきます。また、関係機関との支援のネットワークを強化します。

一次予防事業として、一人でも多くの高齢者が介護予防に関心を持ち、健康維持、身体機能維持を目標に予防事業の推進を図ります。また、認知症予防を推進します。

(1) 介護予防事業

① 二次予防事業対象者（要支援・要介護になるおそれのある者）把握事業

平成 24 年度からは、対象者把握を拡げるため、郵送法でチェックリストを実施し、介護予防事業を推進します。また、関係機関からの相談・連絡により、二次予防事業対象者の把握に努めます。

② 二次予防事業

ア) 通所型介護予防事業

○元気アップ教室（運動器機能向上教室）

健康運動指導士等の指導による転倒予防や加齢に伴う運動器の機能低下の予防・体のバランス運動

○お達者クラブ（口腔機能の向上教室）

歯科医師・歯科衛生士等の指導による口腔機能向上の啓蒙や嚥下機能の向上訓練

○認知症予防教室

脳を活性化させる体操やゲーム

イ) 訪問型介護予防事業

○通所による介護予防事業への参加が困難な方に、理学療法士・歯科衛生士・栄養士が訪問し、相談・指導

③ 一次予防事業

ア) 介護予防普及啓発事業

○介護予防教室

65歳から始める脳のリフレッシュ講座（講義・レクリエーション）

地区公民館で出前講座

健康体操教室（予防体操・体力測定・かなひろい検査・歯科指導）

老人クラブ介護予防教室（予防体操・歯科指導）

高齢者体操教室（運動週1回3ヶ月実施）

地区公民館での介護予防教室（予防体操・かなひろい検査・歯科指導）

地区公民館での体操教室（運動週1回3ヶ月実施）

5. 包括的支援事業の展開

高齢者の尊厳を支えるケアを実現していくために、地域における包括的なケアが行えるよう地域全体の実情を把握しながら、介護予防ケアマネジメント、総合的な相談・支援、権利擁護のための援助、包括的かつ継続的なケアマネジメント等が適切に行われるように積極的に取り組みます。

(1) 介護予防ケアマネジメント事業

二次予防高齢者や要支援者に対し、その人らしい自立した生活を送れるように関係機関や地域資源等の必要な情報を収集し連携を持ちながら、一人ひとりの状態やニーズに沿ったケアマネジメントを推進します。

(2) 総合相談・支援事業

① 支所及び関係機関とのネットワークを通じ、初期相談から継続的・専門的な支援まで対応できるよう総合的な体制を整えます。

② 総合相談窓口として地域への周知を継続し、また地域における様々な社会資源を掘り起こしてネットワークの構築を推進します。

③ 高齢者の虐待防止など権利擁護の視点から、対応が必要な場合の支援を行います

④ 高齢者の心身の状況や家庭環境等についての実態把握を進め、適切な支援につなげていきます。

(3) 権利擁護事業

① 成年後見制度の活用

成年後見制度の利用促進に向けて、成年後見支援センターと連携し相談支援体制を充実していきます。また成年後見人の担い手育成のために市民後見人養成に向けて検討をしていきます。

② 高齢者虐待への対応

安曇野市高齢者虐待防止ネットワーク会議を組織して適切に対応するとともに、関係機関と連携して地域への啓発及び専門職への研修等を実施します。

③ 困難事例への対応

高齢者や家庭に重層的に課題がある場合、また高齢者自身が支援を拒否している場合等の困難事例を把握したときは関係機関と対応を検討し、必要な支援を行います。

④ 消費者被害の防止

増加する悪徳商法や詐欺的取引などから高齢者を守るため、被害情報の把握や住民及び民生児童委員や在宅サービス提供者等に対する啓発活動、消費生活センター等の専門相談窓口の周知を行います。

(4) 包括的・継続的ケアマネジメント事業

- ①介護支援専門員連絡会を通じ、情報の共有化や事例検討などを実施し、地域の介護支援専門員の資質向上やケアマネジメントの充実を図ります。
- ②介護支援専門員が抱える様々な問題解決に向けた後方支援を行います。
- ③介護サービス事業者などの地域の関係機関と介護支援専門員との連携を図ります。
- ④包括的・継続的に支援をしていくために、フォーマルな資源やインフォーマルな資源の情報収集に努め活用できるようにします。

6. 任意事業の展開

(1) 介護給付等費用適正化事業

利用者の「自立支援」に資する適切なケアプランとなっているかを確認・指導し、サービス内容の適正化を図ります。

(2) 家族介護支援事業

要介護者を現に介護する方の支援のための事業を実施します。

- ①介護者リフレッシュ事業
- ②徘徊高齢者家族支援サービス事業
- ③家族介護用品購入助成事業
- ④介護慰労金支給事業

(3) その他事業

- ①成年後見支援センター助成事業
- ②住宅改修等支援事業
- ③成年後見制度利用支援事業（再掲）

地域支援事業の目標量

事業名		24年度		25年度		26年度	
		見込量 人	費用額 円	見込量 人	費用額 円	見込量 人	費用額 円
介護 予 防 事 業	二次予防事業		20,850,000		21,650,000		22,350,000
	二次予防事業対象者把握事業	1,000	8,500,000	1,100	8,800,000	1,200	9,000,000
	通所型介護予防事業	2,520	12,050,000	2,800	12,550,000	3,000	13,050,000
	訪問型介護予防事業	50	300,000	50	300,000	50	300,000
	一次予防事業		7,650,000		8,350,000		9,950,000
	介護予防普及啓発事業等	—	7,650,000	—	8,350,000	—	9,950,000
	介護予防事業見込費用額①		28,500,000		30,000,000		32,300,000
包括 的 支 援 事 業	地域包括支援センター	3カ所	62,000,000	3カ所	60,000,000	3カ所	62,000,000
	包括的支援事業見込費用額②		62,000,000		60,000,000		62,000,000
任 意 事 業	介護給付等費用適正化事業	—	350,000	—	350,000	—	350,000
	家族介護経費支援事業	—	8,900,000	—	9,350,000	—	10,000,000
	その他事業	—	5,250,000	—	5,300,000	—	5,350,000
	任意事業見込費用額③		14,500,000		15,000,000		15,700,000
地域支援事業合計(①+②+③)			105,000,000		105,000,000		110,000,000

Ⅶ 高齢者福祉事業

高齢化の進展は、加速度を増しており、介護を必要とする高齢者が今後も増加し続けることが見込まれます。また、平成27年には団塊の世代が高齢期を迎えることから、ますます介護ニーズ、高齢者福祉ニーズは増大するものと予想されます。しかし、従来の個々のサービスや事業所の整備、事業所間の連携の構築という考えのままでは十分ではありません。地域の中で、高齢になっても自立した生活をしていけるよう、一人ひとりの意識を高めること、さらに課題について、どのような支援が必要であるか、どのような支援ができるか、高齢者の生活全般を地域で支えるという考えが重要になります。

安曇野市では、住み慣れた地域において自立した日常生活を営み続けるために、共に支え合い、安心して暮らしていくための事業を実施していきます。

(1) 重点的に取り組む事項

第1節 高齢者の居住に係る施策との連携

高齢者が住み慣れた地域や住宅で生活ができるよう、また、介護負担軽減という観点からも住環境の整備は重要であり支援を推進します。

1. 高齢者住宅改良促進事業

居宅の一部を使いやすく改修しようとする要介護認定者等に対して、改修費用の一部（63万円限度）を介護保険の給付に加え助成することにより、高齢者の自立支援を図ります。

2. 住宅改修指導事業

高齢者向けに居室等の改良を希望する者に対し、作業療法士等を派遣し住宅改修に関する相談に応じます。

第2節 医療との連携

1. 医療・保健・福祉が連携し、包括的に支援ができるように地域ケア会議の推進を図り、実態把握や支援方法等について検討します。

2. 入退院時に切れ目のない支援が行えるように、医療機関や訪問看護・訪問リハビリ等と介護支援専門員等との連携強化を図り、在宅ケアの推進に努めます。

第3節 認知症支援策の充実

長寿社会の大きな課題となってきたのが、認知症への対応です。

高齢化の進展に伴い、今後認知症高齢者は急速に増加するものと予測されます。

このような状況のなか、認知症に対する市民の知識や理解を深め、認知症高齢者に対する早期の適切な対応や介護者への支援が必要です。また、地域包括支援センターを中心として、認知症疾患医療センターや認知症相談医などの専門的医療機関と連携し、地域全体での支援体制を整備していくことが急務であり、認知症になっても住み慣れた地域で安心して生活ができる支援対策を推進します。

1. 認知症の地域啓発事業の推進

家族はもちろん社会全体が認知症に対して正しい知識を持ち、理解が進み地域全体で支援できる取組みを行います。

- (1) 地域における見守り体制の構築
- (2) 認知症キャラバン・メイト 養成事業※1
- (3) 認知症サポーター 養成事業※2
- (4) 講演会の開催
- (5) 自治会、関係機関等への周知・啓発



2. 認知症の早期発見と相談体制の充実

- (1) 認知症相談医、認知症サポート医との連携
- (2) 認知症疾患医療センターとの連携
- (3) 地域包括支援センターの相談体制の充実

3. 本人、家族への支援

- (1) 徘徊高齢者家族支援サービス事業
- (2) 認知症介護家族の交流事業
- (3) 権利擁護の支援

※1キャラバン・メイト・・・認知症サポーターを育成する「認知症サポーター養成講座」で講師役を務める人。認知症の基本的な知識の習得や指導法などのキャラバン・メイト研修を受講した人。

※2認知症サポーター・・・キャラバン・メイトが開催する講座を受けた方が「認知症サポーター」。認知症サポーターは特別何かをやってもらうのではなく、認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守る応援者として自分のできる範囲の協力や支援を行う人。

第4節 生活支援サービス

生活支援サービスを最も必要とするのは、ひとり暮らしの高齢者であると考えられます。

介護保険サービスを補填するサービスとしては、高齢者福祉サービス・安曇野市社会福祉協議会・民間事業所等による有償サービス、シルバー人材センターによる事業等があります。

日常生活支援事業は、すぐに実行できない施策や体制もありますが、高齢者お一人ごとの支援を行うのに、従来のサービスと課題を検討しながら、課題の解決に向け、前向きに取り組んでいきます。

(2) 互助・インフォーマルな支援計画

地域包括ケアを実現するには、介護サービスのみでなく、地域の住民主体の見守り等の活動やボランティア活動（互助）が不可欠です。

市内でも、広いエリアで福祉事業者との連携を密にして、互助・共助・公助それぞれの役割の明確化と体制整備を図っていきます。

(3) その他取り組む事項

1. 生きがいつくりと社会参加支援

(1) 高齢者の生きがいつくり

① 高齢期の生活全般についての提案

地域社会と関わりながらいきいきとした暮らしができるよう、健康づくり・健康保持や生きがい、交流、就労等状況に応じた生活スタイルの助言・提案をし、社会参加の機会が増えるよう支援します。

② 退職後の地域活動等への促進

団塊世代が高齢期を迎えるにあたり、地域活動へ参加し、交流や趣味活動と通じての生きがいつくりを支援していき、地域が活性化できる組織づくりを推進します。その一つとして、今後も老人(朗人)大学を開催し、基盤づくりを目指します。

(2) 老人クラブ活動促進の支援

老人福祉法では、「老人福祉の増進のための事業」として規定され、地域の高齢者の自主的団体の中核を担っています。しかし、若い人が加入しない、役員を引き受ける人がいないなどの理由で、会員数の減少や活動を休止している地区もあります。

このような状況を受け止め、元気な高齢者が老人クラブ活動に参加し、地域活動の拠点として発展できるよう支援します。

(3) 高齢者の生きがい活動推進に対する補助

地域において実施される敬老会行事や学習活動を支援していくため、運営費の一部を助成します。今後も、地域活動が拡充し活性化するよう事業を推進します。

(4) 生涯教育・生涯スポーツの推進

生涯を通じて、教養を高め、仲間と趣味活動やスポーツを楽しんだり、介護予防の知識の習得や持続性ある運動を推奨し、高齢者が生きがいのある充実した生活を送ることができるよう関係部局と連携し、生涯学習の参加機会の促進を図ります。

(5) 就労支援（シルバー人材センター）

退職後も社会の中で活躍ができ、生涯現役として充実感をもって生活が送れることが重要となります。元気で働く意欲のある高齢者が、経験、知識、技術等を活かすため働きやすい就業の場の確保や環境整備の支援を行います。

2. 在宅福祉サービス

在宅福祉サービスは、住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう生活支援、介護者支援、住宅環境の整備など、一人ひとりに合った支援を推進します。

(1) 生活支援サービス

事業	事業内容・今後の展開
生活管理指導員派遣	日常生活の支援を必要とする方に日常生活上の支援・指導を行い自立の助長を支援します。
配食サービス	ひとり暮らし高齢者など食の確保が困難な方に対し配食支援、安否確認をします。今後は、利用者に応じた食の提供を充実するために民間事業所等の情報収集に努めます。
緊急通報装置設置	ひとり暮らしの高齢者や高齢者世帯での緊急時に迅速かつ適切な対応を図るため、設置します。今後は、高齢者実態把握調査から必要とされる方についても機器の設置を推進します。
生活管理指導短期宿泊	養護老人ホームへ短期間宿泊し、生活習慣などの指導や体調調整を行い介護予防の支援をします。また、高齢者虐待等緊急時の際は迅速に保護します。
高齢者外出支援	要介護3以上の方の福祉施設の送迎や通院による支援としてタクシー券を交付します。

訪問理美容サービス	外出困難な要介護3以上の方に、理美容サービスの一部を助成します。
軽度生活援助	ひとり暮らし高齢者などの方に、ごみ出しや除雪など軽易な日常生活上の支援を行います。
保養施設等入浴券交付	70歳以上の方の健康の増進と交流を図るために入浴券を配付します。
要援護者(ひとり暮らし)実態台帳	災害や急病などの緊急に備え、健康や生活の相談・支援に活用するために、民生委員の協力のもとに台帳の整備を行います。今後は、システム化をし、関係部署との連携や迅速に対応できる体制の構築を図ります。

(2) 介護者支援サービス

事業	事業内容・今後の展開
家庭介護者慰労金支給	要介護3以上で所定の要件に該当する人を介護している家族の在宅支援として、慰労金を支給します。
家族介護用品購入助成券の交付	要介護3以上で所定の要件に該当する人を介護している方に、紙おむつ等の介護用品の助成券を交付します。
緊急宿泊支援	介護者が緊急の事由により、一時的に介護ができない場合の通所施設の宿泊費の一部を助成します。
徘徊高齢者搜索機器購入等助成	要介護1以上の認知症で徘徊のある高齢者の位置を介護者が確認するための搜索機器購入費および搜索費用の一部を助成します。
家庭介護者の交流	外出の機会が少ない介護者が、介護の場から離れ介護技術の情報交換や交流を図る機会を提供します。今後は、地域を拠点とした活動の場の支援を検討します。

(3) 高齢者の住環境の整備

事業名	事業内容・今後の展開
高齢者にやさしい住宅改良促進	住み慣れた自宅でより快適な生活が送れるよう、高齢者に適合した環境を整備し、日常生活を自力で行えるよう支援し、介護者の負担軽減を図ります。

小規模ケア(宅幼老所)の整備	住み慣れた地域で家庭的な雰囲気の中で、利用者のニーズに応じたサービスを提供します。地域で支え合う福祉拠点の役割もあり、今後も必要な整備について支援します。
----------------	---

3. 施設福祉サービス

高齢者へのサービス拠点となる福祉施設の基盤整備を図り、高齢者の地域活動や福祉の増進が総合的に提供される場の環境づくりに努めます。

施設名	事業内容・今後の展開
養護老人ホーム	経済的・環境上の理由により在宅での生活が困難な高齢者に対して、基準に基づいた入所措置を行い高齢者の生活の安定と福祉の増進を図ります。今後も、入所判定委員会で審査の上速やかに入所措置をします。
軽費老人ホーム・ケアハウス	家庭環境、住宅事情等の理由により在宅での生活が困難な高齢者に対し、自立した生活を維持できるよう日常生活の場を提供します。平成24年にはケアハウスが1か所開設予定です。
老人福祉センター	地域の高齢者に対して、健康の増進・教養の向上及びレクリエーションの活動の場を提供し、社会参加や生きがいづくりの支援につなげます。豊科・穂高・堀金の3施設を維持します。

4. 高齢者福祉サービスの目標量

(1) 生きがいづくりと社会参加支援

	H. 24	H. 25	H. 26
単位老人クラブ	66クラブ	67クラブ	68クラブ
老人クラブ会員数	5,400人	5,470人	5,580人
シルバー人材センター会員数	1,000人	1,000人	1,000人
老人福祉センター (豊科・穂高・堀金)	59,000人	59,500人	60,000人
高齢者の生きがいと健康づくり推進補助	120件	130件	140件
老人大学	150人	150人	150人

(2) 在宅福祉サービス

①生活支援サービス

	H. 24	H. 25	H. 26
生活管理指導員派遣	25人	28人	30人
配食サービス	25,400食	25,800食	26,200食
緊急通報装置設置	330台	340台	350台
生活管理指導短期宿泊	500日	550日	550日
高齢者外出支援	720人	760人	800人
訪問理美容サービス	240人	260人	280人
軽度生活援助	80件	90件	100件
保養施設等入浴券交付	17,500人	17,750人	18,000人

②介護者支援サービス

	H. 24	H. 25	H. 26
介護慰労金支給	800人	850人	900人
家族介護用品購入助成	1,130人	1,160人	1,190人
緊急宿泊支援	15日	15日	15日

③高齢者の住環境の整備

事業名	H. 24	H. 25	H. 26
高齢者にやさしい住宅改良促進	5件	5件	5件

(3) 施設福祉サービス

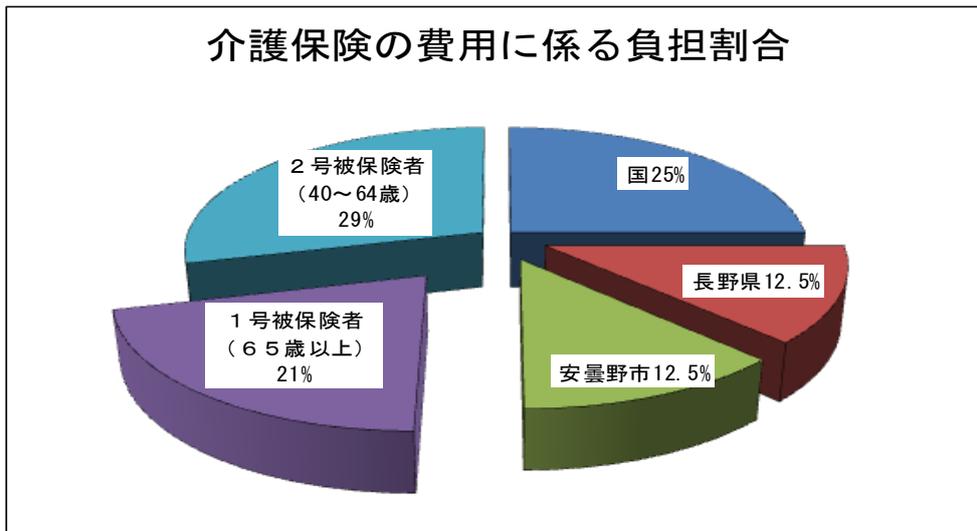
	H. 24	H. 25	H. 26
養護老人ホーム安曇寮	50人	50人	50人
軽費老人ホーム長幸園(A型)	50人	50人	50人
ケアハウスあずみの里	30人	30人	30人
平成24年ケアハウス新設予定	20人	20人	20人

VIII 第1号被保険者保険料標準給付費等の見込み

1. 介護保険料の位置づけと介護保険財政の健全運営

介護保険の運営財源は、公費（国、県、市）と被保険者（第1号被保険者（65歳以上）および第2号被保険者（40～64歳））の保険料から成り立っています

公費は税金の中から、保険料は直接被保険者の皆さまからいただいております。いただいた貴重な資金を、適切な事業運営や、介護給付費の適正化を行うことで健全な介護保険運営を目指します。



※「介護保険の国庫負担金の算定等に関する政令」により、第5期計画時は第1号被保険者の割合が20%→21%、第2号被保険者の割合が30%→29%に変更となります。

2. 標準給付費等の見込

介護サービス給付費及び介護予防サービス給付費を基に、平成24年度から26年度までの標準給付費等の見込の算定をしました。3年間の標準給付費見込額は約243億です。

①標準給付費

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計
総給付費	7,213,181,611円	7,596,262,987円	7,938,804,257円	22,748,248,855円
特定入所者介護サービス費等給付額	284,273,000円	346,813,000円	423,111,000円	1,054,197,000円
高額介護サービス費等給付額	116,346,000円	143,105,000円	176,019,000円	435,470,000円
高額医療合算介護サービス費等給付額	17,192,000円	20,974,000円	25,588,000円	63,754,000円
算定対象審査支払手数料	7,344,000円	7,860,000円	8,412,000円	23,616,000円
標準給付費見込額	7,638,336,611円	8,115,014,987円	8,571,934,257円	24,325,285,855円

②地域支援事業費

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計
地域支援事業費	105,000,000円	105,000,000円	110,000,000円	320,000,000円

《各論》 VIII 第1号被保険者保険料の見込み

3. 第1号被保険者の保険料の推計

3年間の標準給付見込額等を基に、第1号被保険者の保険料基準額を算定しました。第5期介護保険事業期間における基準額（第4段階）の保険料は、年額62,040円、月額5,170円が見込まれます。

第1号被保険者の保険料

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	合計
第1号被保険者数	26,510人	27,179人	27,848人	81,537人
前期(65～74歳)	13,127人	13,567人	14,007人	40,701人
後期(75歳～)	13,383人	13,612人	13,841人	40,836人
所得段階別加入割合補正後被保険者数	27,345人	28,035人	28,725人	84,105人

標準給付費見込額	7,638,336,611円	8,115,014,987円	8,571,934,257円	24,325,285,855円
地域支援事業費	105,000,000円	105,000,000円	110,000,000円	320,000,000円
第1号被保険者負担分相当額	1,626,100,688円	1,726,203,147円	1,823,206,194円	5,175,510,030円
調整交付金相当額	381,916,831円	405,750,749円	428,596,713円	1,216,264,293円
調整交付金見込交付割合	4.90%	4.90%	4.90%	
後期高齢者加入割合補正係数	0.9747	0.9747	0.9747	
所得段階別加入割合補正係数	1.0310	1.0310	1.0310	
調整交付金見込額	374,278,000円	397,636,000円	420,025,000円	1,191,939,000円

財政安定化基金拠出金見込額				0円
財政安定化基金拠出率		0.000%		
財政安定化基金償還金	0円	0円	0円	0円
準備基金取崩額				139,000,000円
財政安定化基金取崩による交付額				34,090,701円
保険料収納必要額				5,026,744,621円

予定保険料収納率		99.20%		
弾力化前の保険料の基準額				
保険料(年額)				60,249円
保険料(月額)				5,021円
安曇野市保険料基準額				
所得段階別加入割合補正後被保険者数	26,556人	27,226人	27,896人	81,678人
保険料(年額)				62,040円
保険料(月額)				5,170円

※弾力化：国の「負担能力に応じた介護保険料負担」の観点から、介護保険料の段階を被保険者の負担能力に見合うように設定するなど、介護保険料を弾力的な設定する事です。

IX サービス基盤整備

安曇野市の第5期計画内の施設整備については、次に示したとおりとしました。なお広域的に整備する施設サービスなどは、他市町村や県と連携して整備にあたります。

1. 施設等整備計画(地域密着型サービス)

	日 常 生活圏域	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
認知症対応型共同生活介護 ※グループホーム (定員人)	豊科地域	9	0	0	9
	穂高地域	0	0	0	0
	三郷地域	0	0	0	0
	堀金地域	0	0	0	0
	明科地域	0	0	18	18
小規模多機能型居宅介護 (箇所)	豊科地域	0	1	0	1
	穂高地域	0	0	0	0
	三郷地域	0	0	1	1
	堀金地域	0	0	0	0
	明科地域	0	0	0	0
定期巡回・随時対応型 訪問介護・看護 (箇所)	豊科地域	0	0	1	1
	穂高地域	0	0	0	0
	三郷地域	0	0	0	0
	堀金地域	0	0	0	0
	明科地域	0	0	0	0

(1) 第5期計画の安曇野市の想定する地域密着型サービスは、他のサービスや、医療機関との連携を図るなど総合的なサービス提供が望ましいと考えます。

(2) 三郷地域の小規模多機能型居宅介護は、平成26年度に整備し平成27年度の開設とします。

(3) 定期巡回・随時対応型訪問介護・看護については、平成23年8月に行った市内居宅介護支援専門員へのアンケートより有効性はあるがニーズが期待できないのではないかと意見も多く、調査検討を行い平成26年10月以降の開設とします。

2. 施設等整備計画(地域密着型サービス以外)

	日 常 生活圏域	平成24年度	平成25年度	平成26年度	計
特定施設入居者生活介護 箇所 (床)	安曇野市 全域	1(50)	0	0	1(50)

資料編目次

1. 安曇野市の所得段階と保険料 (平成 24 年度～平成 26 年度)	1 頁
2. 高齢者実態調査結果概要	2 頁
(1) 居宅要介護・要支援認定者等実態調査	2 頁
調査方法等 〔調査基準日〕平成 22 年 12 月 1 日 〔対象者〕基準日において、要介護（要支援）認定者のうち施設入所者等 （入院・入居）を除く全員。〔調査方法〕郵送法 〔調査実施数〕3,192 人 〔回答率〕有効回答数 2,481 人 77.7% ※本編 16 頁 参照	
(2) 元気高齢者実態調査	23 頁
調査方法等 〔調査基準日〕平成 22 年 12 月 1 日 〔対象者〕基準日において、要介護（要支援）認定を受けていない 65 歳以上の者 〔調査方法〕郵送法 〔調査実施数〕250 人（県の指定数） 〔回答率〕有効回答数 221 人 88.4% ※本編 16 頁 参照	
3. 安曇野市介護保険等運営協議会設置要綱	44 頁
4. その他の資料	46 頁

安曇野市介護保険等運営協議会委員名簿

1. 安曇野市の所得段階と保険料（平成24年度～平成26年度）

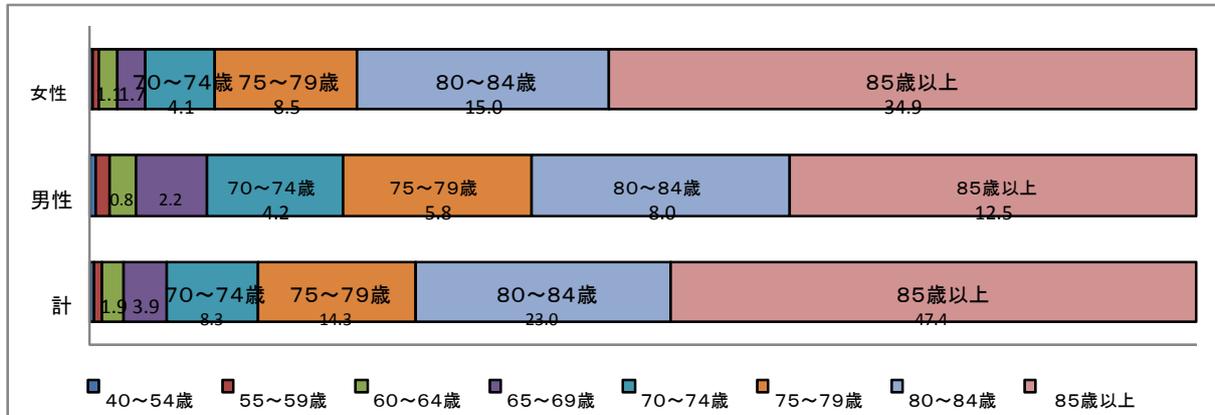
所得段階	対象者の要件		標準割合	年間保険料額
				(月額保険料)
第1段階	・生活保護を受給されている方 ・世帯全員が市民税非課税で、老齢福祉年金を受給されている方		基準額 ×0.50	31,020円 (2,585円)
第2段階	・世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方		基準額 ×0.50	31,020円 (2,585円)
第3段階	弾力化措置	・世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円以下の方	基準額 ×0.65	40,330円 (3,361円)
		・世帯全員が市民税非課税で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が120万円を超える	基準額 ×0.75	46,530円 (3,878円)
第4段階	弾力化措置	・世帯のどなたかに市民税が課税されていて、本人は市民税非課税の方で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円以下の方	基準額 ×0.90	55,840円 (4,653円)
		・世帯のどなたかに市民税が課税されていて、本人は市民税非課税の方で、前年の合計所得金額と課税年金収入額の合計が80万円を超える方	基準額 ×1.00	62,040円 (5,170円)
第5段階	・本人に市民税が課税されていて、前年の合計所得金額が125万円未満の方		基準額 ×1.15	71,350円 (5,946円)
第6段階	・本人に市民税が課税されていて、前年の合計所得金額が125万円以上190万円未満の方		基準額 ×1.25	77,550円 (6,463円)
第7段階 ※経過措置	・本人に市民税が課税されていて、前年の合計所得金額が190万円以上200万円未満の方		基準額 ×1.37	85,000円 (7,083円)
第8段階	・本人に市民税が課税されていて、前年の合計所得金額が200万円以上300万円未満の方		基準額 ×1.50	93,060円 (7,755円)
第9段階	・本人に市民税が課税されていて、前年の合計所得金額が300万円以上400万円未満の方		基準額 ×1.60	99,260円 (8,272円)
第10段階	・本人に市民税が課税されていて、前年の合計所得金額が400万円以上500万円未満の方		基準額 ×1.75	108,570円 (9,048円)
第11段階	・本人に市民税が課税されていて、前年の合計所得金額が500万円以上600万円未満の方		基準額 ×1.85	114,770円 (9,564円)
第12段階	・本人に市民税が課税されていて、前年の合計所得金額が600万円以上の方		基準額 ×1.95	120,980円 (10,082円)

所得の状況等に応じて所得段階に分け、それぞれについて基準額に標準割合を乗じて得た定額(保険料率)により設定しています。また、第3段階、第4段階に負担能力にそった、保険料の弾力化措置を、第7段階は190万円以上200万円未満の方の急激な保険料上昇を抑制するための経過措置を行なっております。

2. 高齢者実態調査（日常生活圏域ニーズ調査）結果概要

（1）居宅要介護・要支援認定者等実態調査

①調査対象者年齢内訳



(上段:人 下段:%)

	40~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85歳以上	合計
計	11	19	47	98	206	353	571	1,176	2,481
	0.4	0.7	1.9	3.9	8.3	14.3	23.0	47.4	100.0
男性	5	11	20	55	104	143	198	309	845
	0.2	0.4	0.8	2.2	4.2	5.8	8.0	12.5	34.1
女性	6	8	27	43	102	210	373	867	1,636
	0.2	0.3	1.1	1.7	4.1	8.5	15.0	34.9	65.9

②要介護度の内訳



(上段:人 下段:%)

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	合計
230	392	398	569	390	301	201	2,481
9.3	15.8	16.0	22.9	15.7	12.1	8.1	100.0

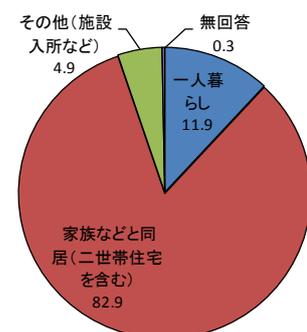
平均介護度2.2

（3）調査項目毎の結果

問1 あなた（あて名のご本人）の家族構成をお教えてください。

(上段:人 下段:%)

一人暮らし	家族など同居(二世帯住宅を含む)	その他(施設入所など)	無回答	合計
296	2,056	121	8	2,481
11.9	82.9	4.9	0.3	100.0



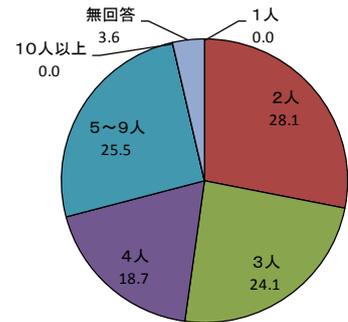
問1-1 (家族など同居されている方のみ)

①ご自分を含めて何人で暮らしていますか。(自分を含めて)

(上段:人 下段:%)

1人	2人	3人	4人	5~9人	10人以上	無回答	合計
0	577	496	385	524	1	73	2,056
0.0	28.1	24.1	18.7	25.5	0.0	3.6	100.0

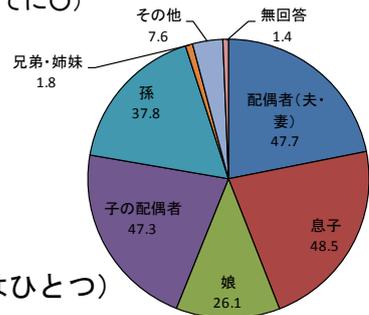
平均3.6人



②また、同居されている方はどなたですか。(あてはまる番号すべてに○)

(上段:人 下段:%)

配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答	合計
980	997	536	972	777	36	156	28	2,056
47.7	48.5	26.1	47.3	37.8	1.8	7.6	1.4	100.0



③2人以上の高齢者(65歳以上)のみの世帯ですか。(○はひとつ)

(上段:人 下段:%)

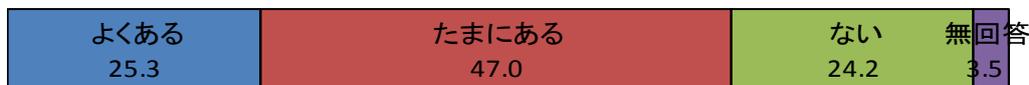
はい	いいえ	無回答	合計
558	1,245	253	2,056
27.1	60.6	12.3	100.0



問1-2 (家族など同居されている方のみ) 日中、一人になることがありますか

(上段:人 下段:%)

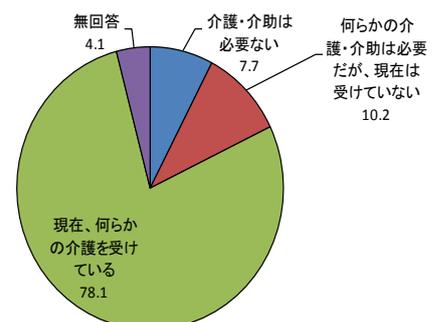
よくある	たまにある	ない	無回答	合計
520	966	498	72	2,056
25.3	47.0	24.2	3.5	100.0



問2 あなた(あて名のご本人)は、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。

(上段:人 下段:%)

介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護を受けている	無回答	合計
190	253	1,937	101	2,481
7.7	10.2	78.1	4.1	100.0

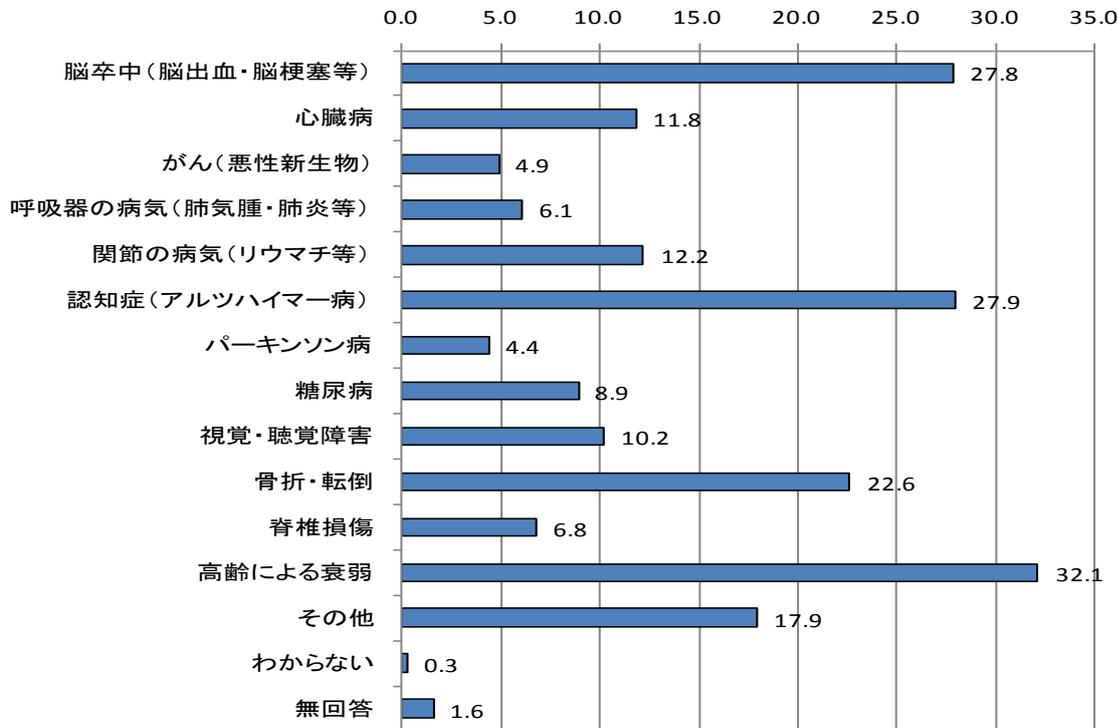


問2-1 (問2で「2」または「3」を選んだ方のみ)

介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

(上段:人 下段:%)

脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	がん(悪性新生物)	呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	関節の病気(リウマチ等)	認知症(アルツハイマー病)	パーキンソン病	糖尿病	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	わからない	無回答	合計
609	258	107	133	267	610	97	195	223	495	150	704	391	6	36	2,190
27.8	11.8	4.9	6.1	12.2	27.9	4.4	8.9	10.2	22.6	6.8	32.1	17.9	0.3	1.6	100.0

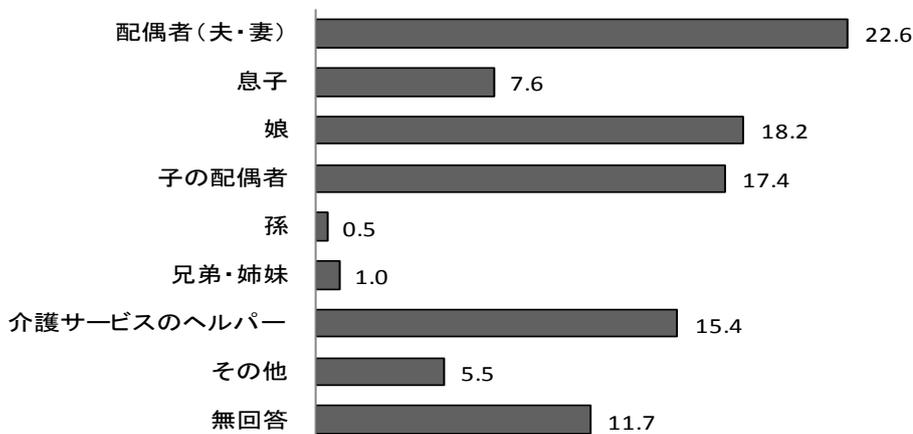


問2-2 (問2で「3」を選んだ方のみ)

主にどなたの介護・介助を受けていますか。(○はひとつ)

(上段:人 下段:%)

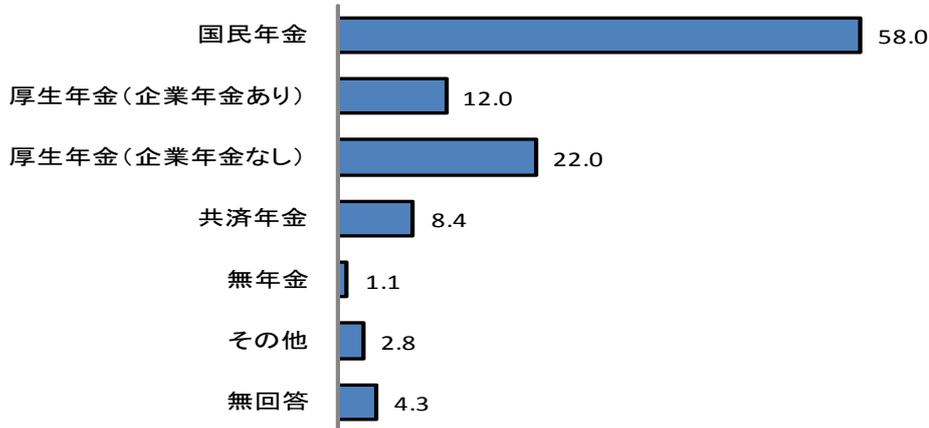
配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答	合計
438	147	352	338	10	19	299	107	227	1,937
22.6	7.6	18.2	17.4	0.5	1.0	15.4	5.5	11.7	100.0



問3 あなた（あて名のご本人）が加入されている年金の種類は次のどれですか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

国民年金	厚生年金(企業年金あり)	厚生年金(企業年金なし)	共済年金	無年金	その他	無回答	合計
1,440	298	545	208	27	69	106	2,481
58.0	12.0	22.0	8.4	1.1	2.8	4.3	100.0



問4 あなた（あて名のご本人）は、現在、収入のある仕事をしていますか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

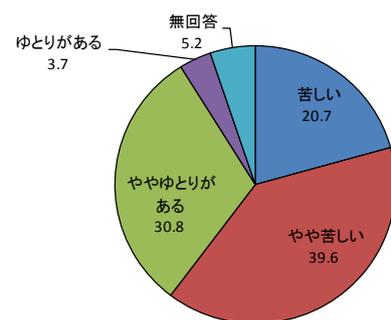
はい(収入のある仕事をしています)	いいえ	無回答	合計
53	2,350	78	2,481
2.1	94.7	3.1	100.0

問5 あなた（あて名のご本人）は、現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

苦しい	やや苦しい	ややゆとりがある	ゆとりがある	無回答	合計
513	982	764	92	130	2,481
20.7	39.6	30.8	3.7	5.2	100.0

平均-0.5



問6 あなた（あて名のご本人）のお住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。

（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

一戸建て	集合住宅	無回答	合計
2,330	84	67	2,481
93.9	3.4	2.7	100.0

問7 あなた（あて名のご本人）のお住まいは、次のどれにあたりますか（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

持ち家	民間賃貸住宅	公営賃貸住宅（市・県営、都市機構、公社等）	借間	その他	無回答	合計
2,229	75	28	13	73	63	2,481
89.8	3.0	1.1	0.5	2.9	2.5	100.0

問8 あなた（あて名のご本人）のお住まい（主に生活する部屋）は2階より上にありますか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

はい（2階、もしくは2階より上にある）	いいえ	無回答	合計
122	2,268	91	2,481
4.9	91.4	3.7	100.0

問8-1（2階以上の方）

お住まいの建物にエレベーターは設置されていますか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

はい（設置されている）	いいえ	無回答	合計
27	70	25	122
22.1	57.4	20.5	100.0

運動・閉じこもりについて

問9 あなた（あて名のご本人）ご自身のことについて、次の問にお答えください。それぞれ、あてはまる番号をお選びください。

（上段：人 下段：％）

	はい（できる）	いいえ（できない）	無回答	合計
階段を手すりや壁をつたわずに昇っている	117 4.7	2,171 87.5	193 7.8	2,481 100
椅子から何もつかまらずに立ち上がっている	315 12.7	2,049 82.6	117 4.7	2,481 100
15分位続けて歩いている	435 17.5	1,917 77.3	129 5.2	2,481 100
5m以上歩ける	1,413 57.0	927 37.4	141 5.7	2,481 100
週に1回以上は外出している	1,284 51.8	1,038 41.8	159 6.4	2,481 100
昨年と比べて外出の回数が減っている	1,295 52.2	963 38.8	223 9.0	2,481 100
外出を控えている	1,555 62.7	731 29.5	195 7.9	2,481 100

問 10 あなた（あて名のご本人）が買物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか。
（それぞれ〇はひとつ）

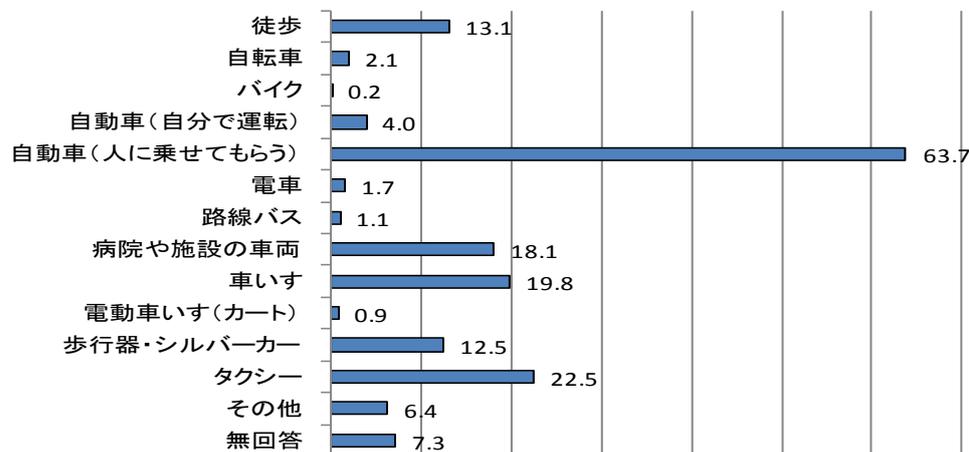
（上段：人 下段：％）

	ほぼ毎日	週4、5日	週2、3日	週1日	週1日未満	無回答	合計
買物	14 0.6	27 1.1	159 6.4	181 7.3	1,003 40.4	1,097 44.2	2,481 100.0
散歩	129 5.2	54 2.2	208 8.4	126 5.1	946 38.1	1,018 41.0	2,481 100.0

問 11 あなた（あて名のご本人）が外出する際の移動手段は何ですか。
（あてはまる番号すべてに〇）

（上段：人 下段：％）

徒歩	自転車	バイク	自動車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	電車	路線バス	病院や施設の車両	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答	合計
325 13.1	53 2.1	5 0.2	98 4.0	1,580 63.7	43 1.7	28 1.1	450 18.1	490 19.8	23 0.9	310 12.5	558 22.5	160 6.4	180 7.3	2,481 100.0



転倒予防について

問 12 あなた（あて名のご本人）ご自身のことについて、次の間にお答えください。
それぞれ、あてはまる番号をお選びください。

（上段：人 下段：％）

	はい	いいえ	無回答	合計
この1年間に転んだことがある	1369 55.2	875 35.3	237 9.6	2481 100
転倒に対する不安は大きい	1982 79.9	225 9.1	274 11	2481 100
背中が丸くなってきた	1469 59.2	715 28.8	297 12	2481 100
以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思う	1887 76.1	203 8.2	391 15.8	2481 100
杖を使っている	1341 54.1	797 32.1	343 13.8	2481 100

口腔・栄養について

問13 あなた（あて名のご本人）ご自身のことについて、次の間にお答えください。
それぞれ、あてはまる番号をお選びください。

(上段:人 下段:%)

	はい(している)	いいえ(していない)	無回答	合計
6カ月間で2～3kg以上の体重減少があった	552 22.2	1,662 67.0	267 10.8	2,481 100
半年前に比べて固いものが食べにくくなった	1,416 57.1	856 34.5	209 8.4	2,481 100
お茶や汁物等でむせることがある	1,207 48.6	1,078 43.5	196 7.9	2,481 100
口の渇きが気になる	1,005 40.5	1,194 48.1	282 11.4	2,481 100
歯磨きを毎日している	1,694 68.3	606 24.4	181 7.3	2,481 100
定期的に歯科検診をしている	391 15.8	1,861 75.0	229 9.2	2,481 100
入れ歯を使用している	1,687 68.0	645 26.0	149 6.0	2,481 100
(入れ歯使用者)噛み合わせは良い	1,083 64.2	464 27.5	140 8.3	1,687 100
(入れ歯使用者)毎日入れ歯の手入れをしている	1,257 74.5	331 19.6	99 5.9	1,687 100

身長

(上段:人 下段:%)

130cm未満	130～140cm未満	140～150cm未満	150～160cm未満	160～170cm未満	170～180cm未満	180～190cm未満	190cm以上	無回答	平均	合計
16	116	642	722	328	89	3	0	565	152	2,481
0.6	4.7	25.9	29.1	13.2	3.6	0.1	0.0	22.8		100.0

体重

(上段:人 下段:%)

30kg未満	30～40kg未満	40～50kg未満	50～60kg未満	60～70kg未満	70～80kg未満	80～90kg未満	90～100kg未満	100kg以上	無回答	平均	合計
0	327	731	540	266	63	25	5	1	523	50	2,481
0.0	13.2	29.5	21.8	10.7	2.5	1.0	0.2	0.0	21.1		100.0

BMI

(上段:人 下段:%)

やせすぎ	やせ気味	理想体重	過体重	肥満	無回答	平均	合計
226	409	838	204	179	625	22	2,481
9.1	16.5	33.8	8.2	7.2	25.2		100.0

物わすれについて

問14 あなた（あて名のご本人）ご自身のことについて、次の問にお答えください。
それぞれ、あてはまる番号をお選びください。

（上段：人 下段：％）

	はい(してい る)(できる)	いいえ(してい ない)(できな い)	無回答	合計
周りの人から物忘れがあると言われる	1,250 50.4	1,023 41.2	208 8.4	2,481 100.0
電話番号を調べて電話をかけることをしている	917 37.0	1,447 58.3	117 4.7	2,481 100.0
今日が何月何日かわからない時がある	1,380 55.6	951 38.3	150 6.0	2,481 100.0
5分前のことが思い出せる	1,377 55.5	908 36.6	196 7.9	2,481 100.0

その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

困難なくでき る	いづらか困難 であるが、でき る	判断するとき に、他人から の合図や見守 りが必要	ほとんど判断 できない	無回答	合計
748 30.1	686 27.7	427 17.2	472 19.0	148 6.0	2,481 100.0

人に自分の考えをうまく伝えられますか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

伝えられる	いづらか困難 であるが、伝 えられる	あまり伝えら れない	ほとんど伝え られない	無回答	合計
936 37.7	767 30.9	369 14.9	278 11.2	131 5.3	2,481 100.0

日常生活について

問15 あなた（あて名のご本人）ご自身のことについて、次の問にお答えください。

（上段：人 下段：％）

	できる、している	できるけれど、していない	できない	無回答	合計
バスや電車で一人で外出していますか（自家用車でも可）	213 8.6	217 8.7	1,921 77.4	130 5.2	2,481 100.0
日用品の買物をしていますか	301 12.1	316 12.7	1,734 69.9	130 5.2	2,481 100.0
自分で食事の用意をしていますか	417 16.8	237 9.6	1,705 68.7	122 4.9	2,481 100.0
請求書の支払いをしていますか	459 18.5	304 12.3	1,585 63.9	133 5.4	2,481 100.0
預貯金の出し入れをしていますか	418 16.8	331 13.3	1,610 64.9	122 4.9	2,481 100.0
	できる、している	一部介助（おかずを切ってもらうなど）があればできる	できない	無回答	
食事は自分で食べられますか	1,594 64.2	585 23.6	205 8.3	97 3.9	2,481 100.0
	受けない	一部介助があればできる	全面的な介助が必要	無回答	
寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか	1,386 55.9	558 22.5	438 17.7	99 4.0	2,481 100.0
	できる	支えが必要	できない	無回答	
座っていることができますか	1,499 60.4	557 22.5	334 13.5	91 3.7	2,481 100.0
	できる	一部介助があればできる	できない	無回答	
自分で洗面や歯磨きができますか	1,451 58.5	502 20.2	441 17.8	87 3.5	2,481 100.0
	できる	一部介助（他人に支えてもらう）があればできる	できない	無回答	
自分でトイレができますか	1,568 63.2	419 16.9	425 17.1	69 2.8	2,481 100.0
自分で入浴ができますか	807 32.5	689 27.8	918 37.0	67 2.7	2,481 100.0
50メートル以上歩けますか	719 29.0	460 18.5	1,214 48.9	88 3.5	2,481 100.0
	できる	介助があればできる	できない	無回答	
階段を昇り降りできますか	439 17.7	600 24.2	1,339 54.0	103 4.2	2,481 100.0
自分で着替えができますか	1,230 49.6	635 25.6	539 21.7	77 3.1	2,481 100.0
	ない	ときどきある	よくある	無回答	
大便の失敗がありますか	1,073 43.2	847 34.1	429 17.3	132 5.3	2,481 100.0
尿もれや尿失禁がありますか	656 26.4	968 39.0	721 29.1	136 5.5	2,481 100.0
	できている	できていない	無回答		
家事全般ができていますか	325 13.1	2,051 82.7	105 4.2		2,481 100.0

社会参加について

問16 あなた（あて名のご本人）ご自身のことについて、次の問にお答えください。
それぞれ、あてはまる番号をお選びください。

	はい(している)(できる)	いいえ(していない)(できない)	無回答	合計
年金などの書類が書ける	465 18.7	1,929 77.8	87 3.5	2,481 100.0
新聞を読んでいる	1,288 51.9	1,108 44.7	85 3.4	2,481 100.0
本や雑誌を読んでいる	879 35.4	1,508 60.8	94 3.8	2,481 100.0
健康についての記事や番組に関心がある	1,171 47.2	1,213 48.9	97 3.9	2,481 100.0
友人の家を訪ねている	265 10.7	2,120 85.4	96 3.9	2,481 100.0
家族や友人の相談にのっている	671 27.0	1,689 68.1	121 4.9	2,481 100.0
何かあったときに家族や友人等に相談をしている	1,687 68.0	649 26.2	145 5.8	2,481 100.0

(相談している方のみ) 相談相手を教えてください

(上段:人 下段:%)

配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	兄弟・姉妹	友人・知人	医師・歯科医師・看護師	民生委員	自治会・町内会	老人クラブ	社会福祉協議会	地域包括支援センター	ケアマネジャー	役所・役場	その他	無回答	TOTAL
615 36.5	817 48.4	775 45.9	498 29.5	251 14.9	225 13.3	461 27.3	86 5.1	10 0.6	9 0.5	96 5.7	75 4.4	551 32.7	63 3.7	91 5.4	12 0.7	1,687 100.0

(上段:人 下段:%)

	はい(している)(できる)	いいえ(していない)(できない)	無回答	TOTAL
病人を見舞うことができる	593 23.9	1,768 71.3	120 4.8	2,481 100.0
若い人に自分から話しかけることがある	1,122 45.2	1,222 49.3	137 5.5	2,481 100.0
趣味がある	775 31.2	1,557 62.8	149 6.0	2,481 100.0
生きがいがある	963 38.8	1,239 49.9	279 11.2	2,481 100.0

(上段:人 下段:%)

祭り・行事	自治会・町内会	サークル・自主グループ(住民グループ)	老人クラブ	ボランティア活動	その他	参加していない	無回答	合計
55 2.2	48 1.9	66 2.7	119 4.8	18 0.7	75 3.0	1,920 77.4	278 11.2	2,481 100.0

健康について

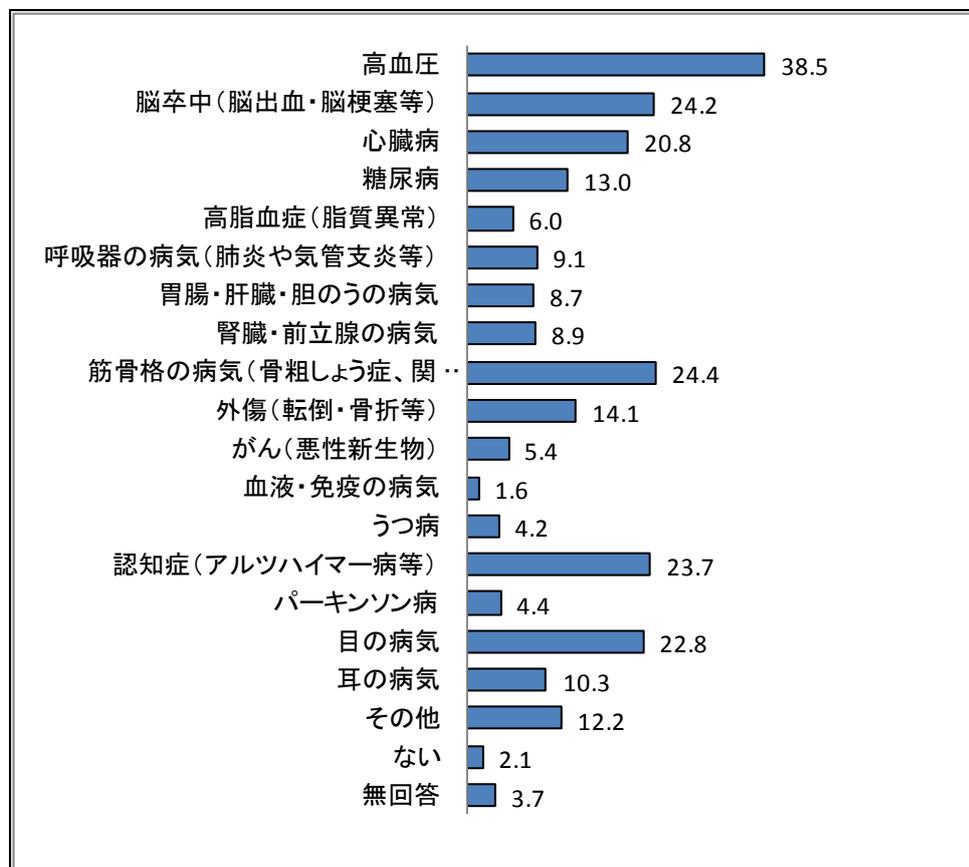
問 17 あなた（あて名のご本人）は、普段、ご自分で健康だと思いますか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	無回答	合計
56	738	681	833	173	2,481
2.3	29.7	27.4	33.6	7.0	100.0

問 18 あなた（あて名のご本人）は、現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。

2481 人を割合（％）で表示



問 19 あなた（あて名のご本人）は、40歳以降、日常生活で健康のために行動したり、気をつけたりしていましたか。（あてはまる番号すべてに○）

（上段：人 下段：％）

実行していなかった	健康診断を定期的に受診	食事の内容（「減塩」、「食べすぎない」など）	十分な睡眠	適度な運動等（スポーツ、ウォーキングなど）	歯や歯ぐきの健康	たばこを吸わない	お酒を飲みすぎない	無回答	合計
548	1,002	812	854	536	359	824	579	152	2,481
22.1	40.4	32.7	34.4	21.6	14.5	33.2	23.3	6.1	100.0

問 20 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでますか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

1種類	2種類	3種類	4種類	5種類以上	飲んでいない	無回答	合計
120	216	348	261	1,302	112	122	2,481
4.8	8.7	14.0	10.5	52.5	4.5	4.9	100.0

問 21 現在、病院・医院（診療所、クリニック）に通院していますか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

はい	いいえ	無回答	合計
2,053	290	138	2,481
82.7	11.7	5.6	100.0

問 21-1 （通院している方のみ）その頻度は次のどれですか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

週1回以上	月2～3回	月1回程度	2ヶ月に1回程度	3ヶ月1回程度	無回答	合計
170	333	1,029	251	224	46	2,053
8.3	16.2	50.1	12.2	10.9	2.2	100.0

問 21-2 （通院している方のみ）通院に介助が必要ですか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

はい	いいえ	無回答	合計
1,649	326	78	2,053
80.3	15.9	3.8	100.0

問 22 あなた（あて名のご本人）は、お酒は飲みますか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	もともと飲まない	無回答	合計
116	173	786	1,246	160	2,481
4.7	7.0	31.7	50.2	6.4	100.0

問 23 あなた（あて名のご本人）は、タバコは吸っていますか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	無回答	合計
62	24	563	1,709	123	2,481
2.5	1.0	22.7	68.9	5.0	100.0

問 24 あなた（あて名のご本人）ご自身のことについて、次の問にお答えください。それぞれ、あてはまる番号をお選びください。

（上段：人 下段：％）

	はい(そう思う)	いいえ(そう思わない)	無回答	合計
毎日の生活に充実感がない	1,215 49.0	852 34.3	414 16.7	2,481 100.0
これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	1,305 52.6	762 30.7	414 16.7	2,481 100.0
以前は楽にできていたことが、おっくうに感じられる	1,779 71.7	361 14.6	341 13.7	2,481 100.0
自分が役に立つ人間だと思えない	1,156 46.6	873 35.2	452 18.2	2,481 100.0
わけもなく疲れたような感じがする	1,285 51.8	778 31.4	418 16.8	2,481 100.0

介護サービス利用について

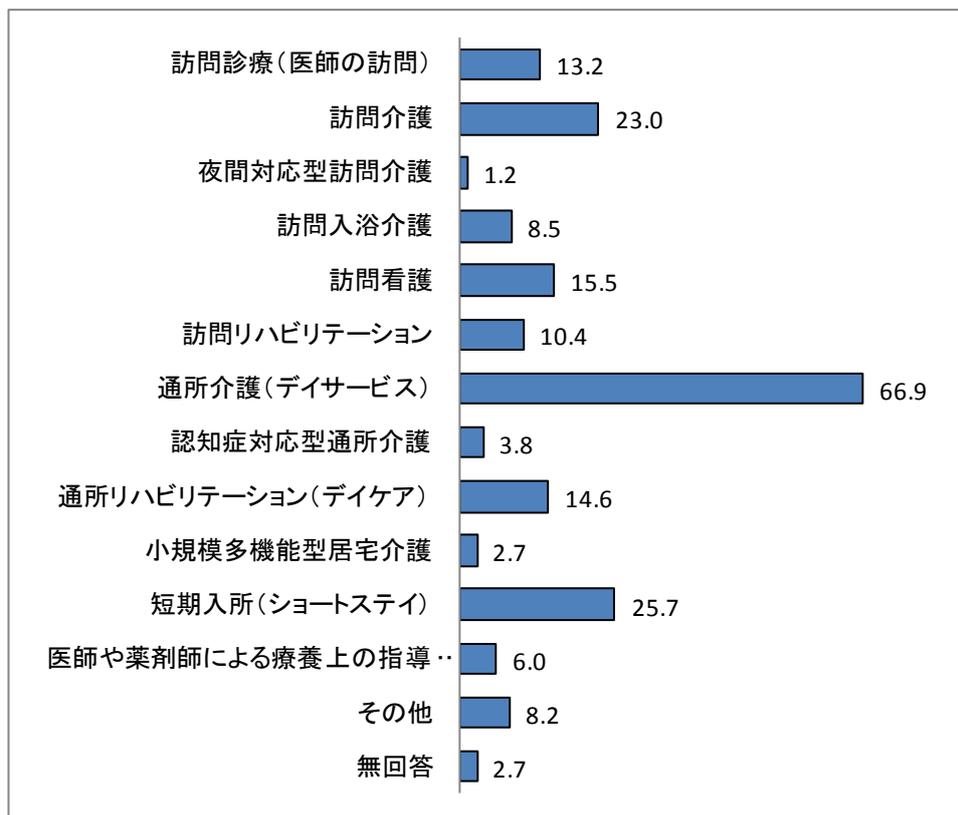
問 25 あなた（あて名のご本人）は、平成22年4月以降介護サービスを利用していますか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

必要なサービスを十分に利用している	不十分ながら利用している	まったく利用していない	無回答	合計
1,438	472	405	166	2,481
58.0	19.0	16.3	6.7	100.0

問 26 （問 25 で「1」または「2」を選んだ方のみ）ご利用されている在宅サービスはどれですか。（あてはまる番号すべてに○）

1,910 件を割合（％）で表示



問 27 問 25 で「2. 不十分ながら利用している」に○をつけた方に、どのような点が不十分であるかお聞きします。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(上段:人 下段:%)

	訪問看護(医師の訪問)	訪問介護	夜間対応型訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護(デイサービス)	認知症対応型通所介護	通所リハビリテーション(ケア7)	小規模多機能型居宅介護	短期入所(ショートステイ)	医師や薬剤師による療養上の指導(居宅療養管理指導)	その他	無回答	合計
1. 予約(定員)が一杯で利用できないサービスがあった	3 2.5	2 1.6	1 0.8	1 0.8	1 0.8	2 1.6	17 13.9	3 2.5	4 3.3	4 3.3	53 43.4	0 0.0	2 1.6	38 31.1	122 100.0
2. 自己負担の支払いが困難で利用できないサービスがあった	2 2.8	6 8.5	0 0.0	6 8.5	2 2.8	2 2.8	9 12.7	7 9.9	4 5.6	1 1.4	14 19.7	0 0.0	2 2.8	35 49.3	71 100.0
3. 利用したいサービスが要介護度により制限された	0 0.0	10 10.3	0 0.0	2 2.1	0 0.0	5 5.2	18 18.6	1 1.0	5 5.2	0 0.0	4 4.1	0 0.0	6 6.2	48 49.5	97 100.0
4. 利用したいサービスを提供する事業者がなかった	0 0.0	2 5.7	1 2.9	0 0.0	0 0.0	1 2.9	4 11.4	1 2.9	1 2.9	2 5.7	10 28.6	0 0.0	1 2.9	16 45.7	35 100.0
5. 本人(あて名のご本人)が利用を望まない(いやがった)	0 0.0	5 3.9	0 0.0	3 2.3	2 1.6	1 0.8	35 27.1	2 1.6	8 6.2	0 0.0	28 21.7	0 0.0	0 0.0	61 47.3	129 100.0
6. その他	2 2.9	3 4.4	0 0.0	1 1.5	3 4.4	1 1.5	12 17.6	0 0.0	1 1.5	0 0.0	5 7.4	2 2.9	2 2.9	43 63.2	68 100.0

問 28 問 25 で「3. まったく利用していない」に○をつけた方に、その主な理由をお聞きします。当てはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

(上段:人 下段:%)

制度や利用の仕方がわからなかったから	認定を受けたが、サービスを利用するほどでもないから	体の状態が改善した為、サービスを利用する必要がない	家族などに介護をしてもらっているから	病気で入院中だったから	利用料を支払うのが困難だったから	本人がサービス利用を望まない(いやがる)から	利用したいサービスがないから	認定を受けたばかりでまだ利用にいたっていない	その他	無回答	合計
9 2.2	130 32.1	14 3.5	92 22.7	34 8.4	3 0.7	62 15.3	4 1.0	11 2.7	28 6.9	18 4.4	405 100.0

問 29 施設等への入所(入居)希望についてお聞きします。

あなた(あて名のご本人)は、自宅以外の「施設」や「高齢者向けの住まい」に入所(入居)を希望しますか。(○はひとつ)

(上段:人 下段:%)

希望する	希望しない(可能な限り自宅で生活したい)	わからない	無回答	合計
467 18.8	1,503 60.6	355 14.3	156 6.3	2,481 100.0

問 29-1 あなた(あて名のご本人)は、ずっと自宅で暮らし続けるためには、どのような支援があればいいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

(上段:人 下段:%)

緊急時など、必要な時にショートステイが利用できる	自宅に医師が訪問して診療してくれること	デイサービス等の通所サービスを必要な時に利用できる	金額を気にせずに必要なだけ介護サービスを受けられる	通院などの際、送迎サービスを受けられること	介護をしてくれる家族がいること	夜間や休日に、自宅で介護や看護サービスが受けられる	配食サービスが受けられること	緊急時などに必要な見守りを受けられること	自宅を改修するための資金提供を受けられること	その他	無回答	TOTAL
1,420 57.2	1,037 41.8	1,213 48.9	1,022 41.2	1,017 41.0	1,313 52.9	853 34.4	517 20.8	901 36.3	470 18.9	49 2.0	285 11.5	2,481 100.0

問 29-2 (問 29 で「1. 希望する」を選んだ方のみ)

あなた(あて名のご本人)が、「施設」や「高齢者向けの住まい」での生活を希望する理由は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

家族に迷惑をかけたくないから	自宅では専門的な介護が受けられないから	家族は介護の時間が十分にとれないから	自宅では緊急時の対応の面で不安だから	住宅の構造に問題があるから	離れた場所にある施設なら世間の目が気にならないから	介護する家族もまた高齢で心身の負担が大きいから	その他	無回答	TOTAL
216 46.3	177 37.9	203 43.5	196 42.0	87 18.6	16 3.4	202 43.3	56 12.0	27 5.8	467 100.0

問 29-3 問 29 で「1」を選んだ方に、もっとも希望する「施設」や「高齢者向けの住まい」の形態をお聞きします。また、問 29 で「2」または「3」を選んだ方については、今後、自宅での生活が困難となった場合に、入所(入居)を希望する「施設」や「高齢者向けの住まい」の形態をお聞きします。当てはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

常時介護が受けられ規模が大きくとも少人数の個室施設	自宅近くで常時介護が受けられ小規模で家庭的個室施設	常時介護が受けられ大規模で料金が低額な相部屋施設	必要に応じて介護を受けながら生活する小規模施設	希望に応じて食事などのサービスが提供される集合住宅	その他	特になし	無回答	TOTAL
204 8.8	514 22.1	223 9.6	122 5.2	58 2.5	64 2.8	122 5.2	1,018 43.8	2,325 100.0

問 30 介護保険料は、介護サービスの利用状況や過去の実績などから、各市町村や広域連合において3年ごとに決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるという関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あなた(あて名ご本人)のお考えに最も近いものは どれですか。(○はひとつ)

サービスの水準維持に必要な引き上げもやむを得ない	現在以上のサービスの充実の為に引き上げもやむを得ない	保険料現状維持が重要でサービス削減もやむを得ない	わからない	無回答	TOTAL
976 39.3	188 7.6	218 8.8	788 31.8	311 12.5	2,481 100.0

【一人暮らし高齢者に対する調査】(問 31 から問 34)

問 31 現在、何かあった時におおよそ30分以内に駆けつけてくれる親族の方はいますか。(あてはまる番号すべてに○)

いない	子	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答	TOTAL
57 19.3	132 44.6	20 6.8	60 20.3	47 15.9	27 9.1	296 100.0

問32 日常生活で心配ごとがありますか。(あてはまる番号すべてに○)

健康がすぐれなかったり病気がちである	病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと	通院・買い物・交通手段がない、支援が得られない	生活をしていく上での収入面のこと	家事が大変である	火の不始末や戸締りなど	外出時や家屋の中で転倒や事故	家屋、田畑、財産などの管理や相続	詐欺や悪質な訪問販売などや犯罪にあうこと	その他	心配ごとは特でない	無回答	TOTAL
72	88	41	53	69	57	127	34	42	14	29	45	296
24.3	29.7	13.9	17.9	23.3	19.3	42.9	11.5	14.2	4.7	9.8	15.2	100.0

問33 近所の方とどの程度つきあいをしていますか。(○はひとつ)

常に自宅の様子を見に来てくれる人がいる	お互いに訪問し合う人がいる	困った時に気軽に頼める人がいる	あいさつ、立ち話をする程度の人がある	つきあいはない	無回答	TOTAL
61	19	68	62	50	36	296
20.6	6.4	23.0	20.9	16.9	12.2	100.0

問34 今後、一人暮らしが困難になったら、どのようにしたいですか。(○はひとつ)

子や親族のところに同居したい	施設や共同住宅等に入所(入居)したい	その他	わからない、考えていない	無回答	TOTAL
32	119	17	91	37	296
10.8	40.2	5.7	30.7	12.5	100.0

【介護者への質問事項】(問35から問41)

問35 あなた(主な介護者)の性別はどちらですか。(○はひとつ)

男性	女性	無回答	TOTAL
494	1,334	653	2,481
19.9	53.8	26.3	100.0

問36 あなた(主な介護者)の年齢は次のどれですか。(○はひとつ)

40歳未満	40歳~49歳	50歳~59歳	60歳~64歳	65歳~69歳	70歳~74歳	75歳~79歳	80歳~84歳	85歳以上	無回答	TOTAL
45	125	507	346	220	181	156	139	134	628	2,481
1.8	5.0	20.4	13.9	8.9	7.3	6.3	5.6	5.4	25.3	100.0

問37 あなた(主な介護者)の現在の仕事の状況は次のどれですか。(○はひとつ)

常勤(会社員、公務員)	農業、自営業(働いている場所が自宅又は自宅付近)	農業、自営業(働いている場所が上記2以外)	パートタイマー	内職	1~5以外による就労(臨時雇用、非常勤など)	無職	無回答	TOTAL
262	364	75	206	24	69	811	670	2,481
10.6	14.7	3.0	8.3	1.0	2.8	32.7	27.0	100.0

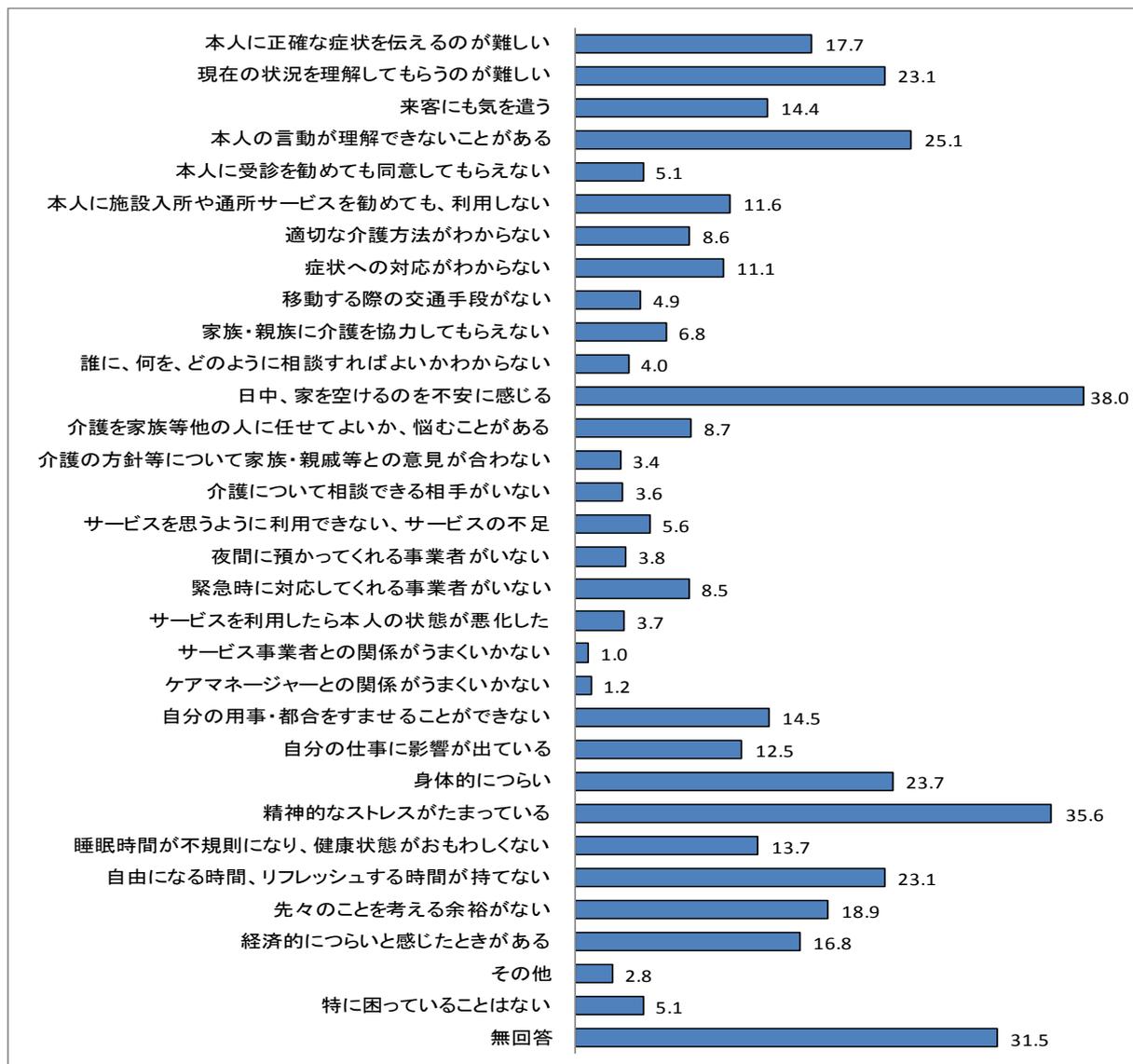
問 38 あなた（主な介護者）は今までに介護をするために仕事を辞めたり、職場を変わったり、休職をしたりした経験等がありますか。（あてはまる番号すべてに○）

仕事を辞めたことがある	職場を変わったことがある	休職をしたことがある	経験はないが、考えたことはある	経験したことも考えたこともない	無回答	TOTAL
343 13.8	74 3.0	132 5.3	526 21.2	536 21.6	935 37.7	2,481 100.0

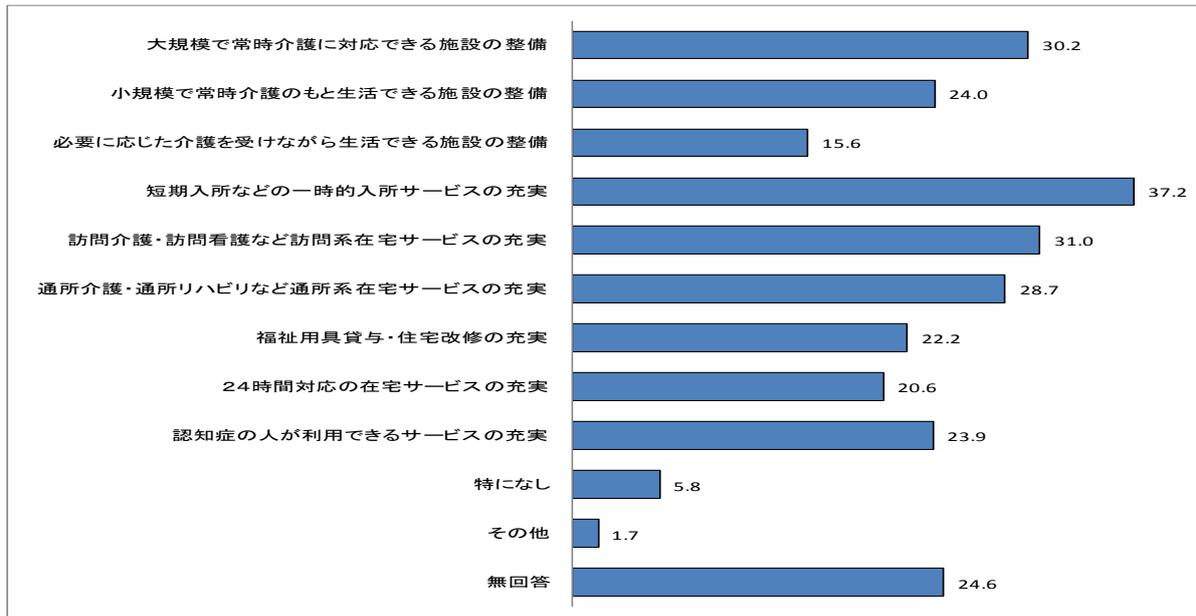
問 39 あなた（主な介護者）が介護にかけている時間（1日当り）はどれくらいですか。（○はひとつ）

1時間未満	1時間～3時間未満	3時間～6時間未満	6時間～12時間未満	12時間以上	無回答	TOTAL
316 12.7	521 21.0	438 17.7	209 8.4	210 8.5	787 31.7	2,481 100.0

問 40 あなた（主な介護者）が介護する上で困っていることは何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

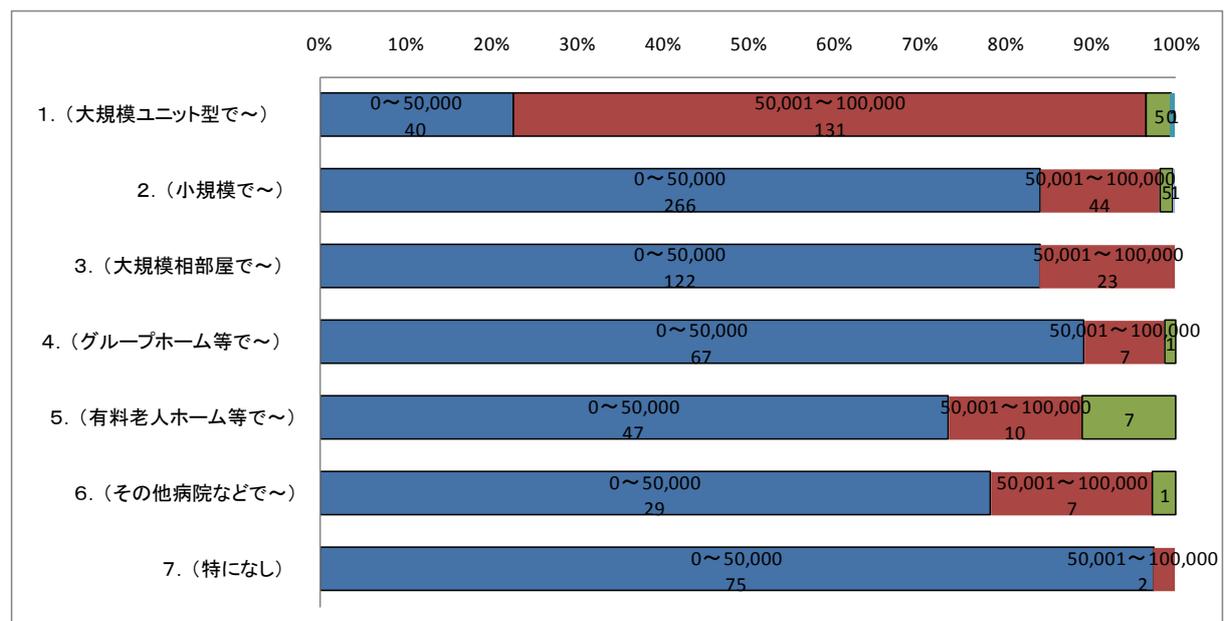


問 41 今後、介護に必要な施策はどのようなものと考えますか。
(あてはまる番号すべてに○)



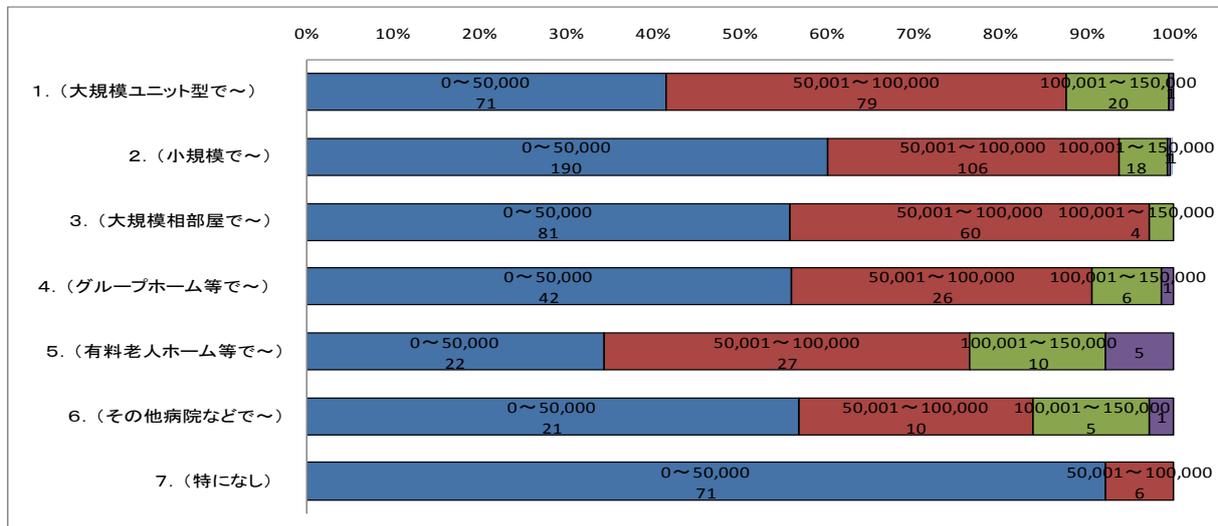
問 42 問 29-3 (13 ページ) でそれぞれに○をつけた方に、1ヶ月の自己負担額についてお聞きします。実際には、いくら位までなら入所(入居)希望をしますか。
下限額

	0~50,000	50,001~100,000	100,001~150,000	150,001~200,000	200,001~250,000	250,001~300,000	300,001以上	合計
1. (大規模ユニット型で~)	40	131	5	0	1			177
2. (小規模で~)	266	44	5					316
3. (大規模相部屋で~)	122	23						145
4. (グループホーム等で~)	67	7	1					75
5. (有料老人ホーム等で~)	47	10	7					64
6. (その他病院などで~)	29	7	1					37
7. (特になし)	75	2						77



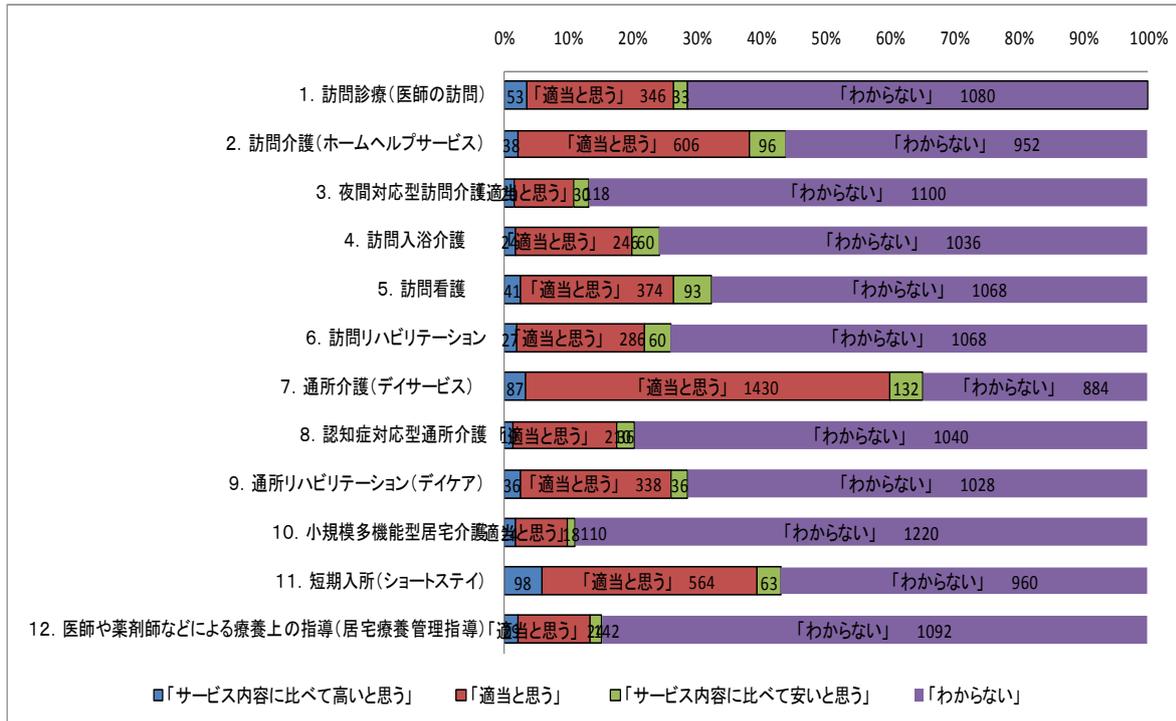
上限額

	0～50,000	50,001～100,000	100,001～150,000	150,001～200,000	200,001～250,000	250,001～300,000	300,001以上	合計
1. (大規模ユニット型で～)	71	79	20	1				171
2. (小規模で～)	190	106	18	1				316
3. (大規模相部屋で～)	81	60	4					145
4. (グループホーム等で～)	42	26	6	1				75
5. (有料老人ホーム等で～)	22	27	10	5				64
6. (その他病院などで～)	21	10	5	1				37
7. (特になし)	71	6						77



問43 問25 (10 ページ) で「1」又は「2」に○をつけた方に、サービスごとに利用料の額についてどう思われているか

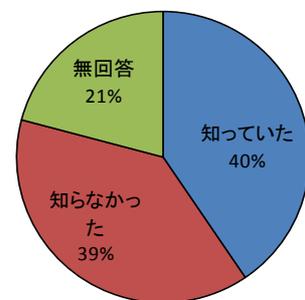
	「サービス内容に比べて高いと思う」	「適当と思う」	「サービス内容に比べて安いと思う」	「わからない」	合計
1. 訪問診療 (医師の訪問)	53	346	33	1080	1512
2. 訪問介護 (ホームヘルプサービス)	38	606	96	952	1692
3. 夜間対応型訪問介護	20	118	30	1100	1268
4. 訪問入浴介護	24	246	60	1036	1366
5. 訪問看護	41	374	93	1068	1576
6. 訪問リハビリテーション	27	286	60	1068	1441
7. 通所介護 (デイサービス)	87	1430	132	884	2533
8. 認知症対応型通所介護	19	210	36	1040	1305
9. 通所リハビリテーション (デイケア)	36	338	36	1028	1438
10. 小規模多機能型居宅介護	24	110	18	1220	1372
11. 短期入所 (ショートステイ)	98	564	63	960	1685
12. 医師や薬剤師などによる療養上の指導 (居宅療養管理指導)	29	142	24	1092	1287



問 44 高齢者虐待についてお聞きします。

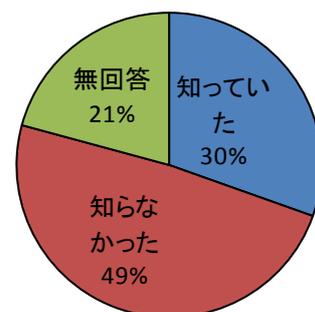
① 「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」(以下「高齢者虐待防止法」という。)についてあなたは知っていましたか

知っていた	知らなかった	無回答	合計
1,005	958	518	2,481



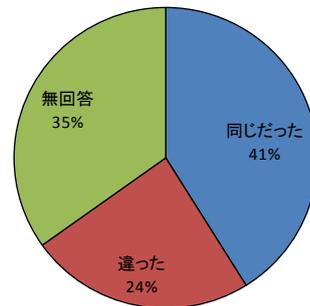
② 高齢者虐待防止法では、虐待を発見した人には市町村への通報が義務化されました。あなたは知っていましたか。

知っていた	知らなかった	無回答	合計
756	1210	515	2481



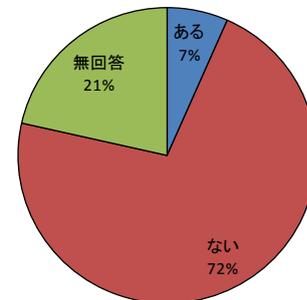
③ 高齢者虐待防止法の中で、虐待を5つに種別しています。上記の参考資料をご覧になり、今まであなたが認識していた「高齢者虐待」と比べてどう思いましたか

同じだった	違った	無回答
1020	596	865



④ これまで近隣で「高齢者虐待」の事例を見聞きしたことがありますか？（※あなた自身のことは除きます。）

ある	ない	無回答	合計
164	1784	533	2481



③ 高齢者虐待の発生要因は何だと思えますか？

当てはまるものの番号についてすべて○をつけてください。

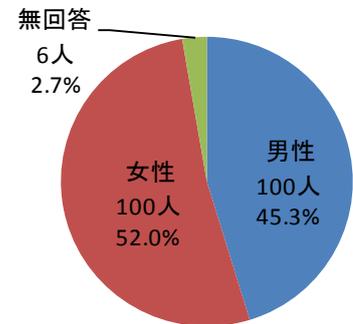
1. 虐待している人(以下、「虐待者」という)の性格や人格	859
2. 高齢者本人と虐待者のこれまでの人間関係	952
3. 介護を受けている高齢者本人の性格や人格	860
4. 虐待者の介護疲れ	1356
5. 高齢者本人の認知症による言動の混乱	844
6. 配偶者や家族・親族の無関心	502
7. わからない	289

(2) 元気高齢者実態調査

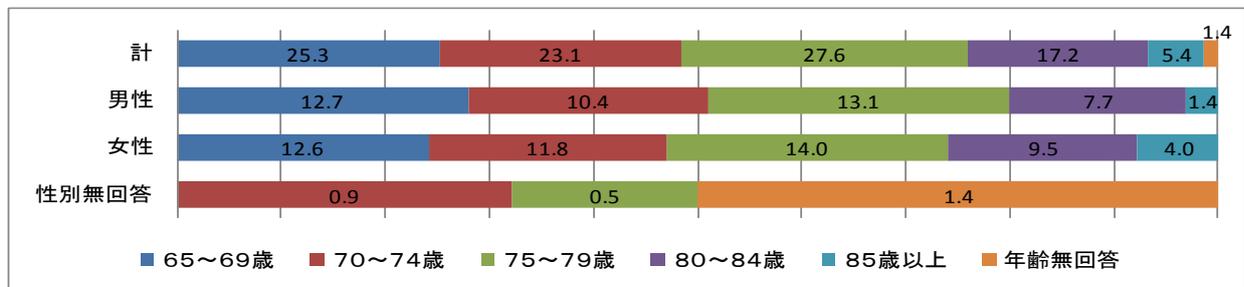
あなたご自身のことや、ご家族のことについて

問1 あなた（あて名のご本人）の性別はどちらですか。（〇はひとつ）

男性	100人	45.3%
女性	115人	52.0%
無回答	6人	2.7%
合計	221人	100%



問2 あなた（あて名のご本人）の年齢はおいくつですか。
（平成22年12月1日現在）（〇はひとつ）



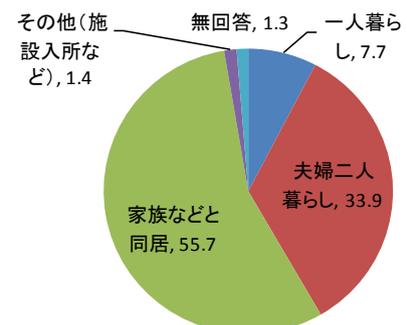
	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85歳以上	年齢無回答	合計
計	56 25.3	51 23.1	61 27.6	38 17.2	12 5.4	3 1.4	221 100.0
男性	28 12.7	23 10.4	29 13.1	17 7.7	3 1.4	0 0.0	100 45.3
女性	28 12.6	26 11.8	31 14.0	21 9.5	9 4.0	0 0.0	115 51.9
性別無回答	0 0.0	2 0.9	1 0.5	0 0.0	0 0.0	3 1.4	6 2.8

（上段：人 下段：％）

問3 あなた（あて名のご本人）の家族構成をお教えてください。

（〇はひとつ） （上段：人 下段：％）

一人暮らし	夫婦二人暮らし	家族など同居	その他（施設入所など）	無回答	合計
17 7.7	75 33.9	123 55.7	3 1.4	3 1.4	221 100

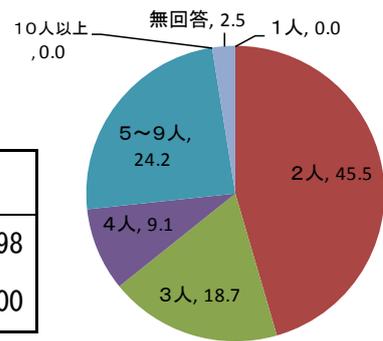


問3-1 (家族などと同居されている方のみ)

①ご自分を含めて何人で暮らしていますか。

(自分を含めて) (上段：人 下段：%)

1人	2人	3人	4人	5～9人	10人以上	無回答	合計
0	90	37	18	48	0	5	198
0.0	45.5	18.7	9.1	24.2	0.0	2.5	100

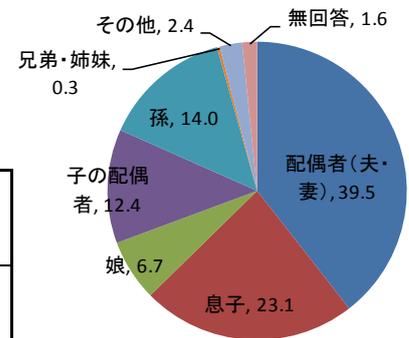


平均3.1人

②また、同居されている方はどなたですか。

(あてはまる番号すべてに○) (上段：人 下段：%)

配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答	合計
147	86	25	46	52	1	9	6	372
39.5	23.1	6.7	12.4	14.0	0.3	2.4	1.6	100.0



③2人以上の高齢者(65歳以上)のみの世帯ですか。(○はひとつ)

(上段：人 下段：%)

はい	いいえ	無回答	合計
80	92	26	198
40.4	46.5	13.1	100.0

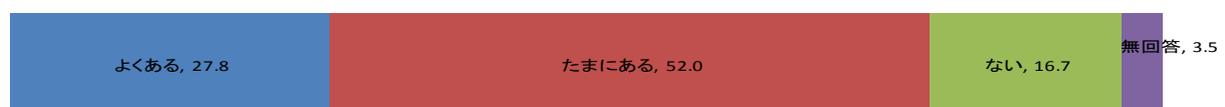


問3-2 (家族などと同居されている方のみ) 日中、一人になることがありますか。

(○はひとつ)

(上段：人 下段：%)

よくある	たまにある	ない	無回答	合計
55	103	33	7	198
27.8	52.0	16.7	3.5	100.0

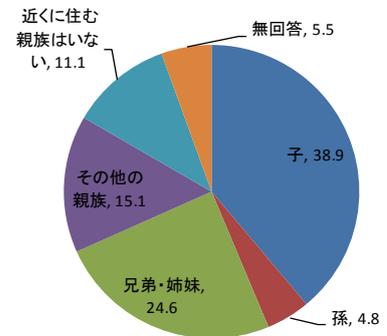


問3-3 「一人暮らし」か「2人以上の高齢者（65歳以上）のみの世帯」の方のみ

① あなた（あて名のご本人）が急病の時などで手助けが必要な時、おおよそ30分以内に駆けつけてくれる親族はいますか。（あてはまる番号すべてに○）

（上段：人 下段：％）

子	孫	兄弟・姉妹	その他の親族	近くに住む親族はいない	無回答	合計
49	6	31	19	14	7	126
38.9	4.8	24.6	15.1	11.1	5.5	100.0



② 近所の方とどの程度つきあいをしていますか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

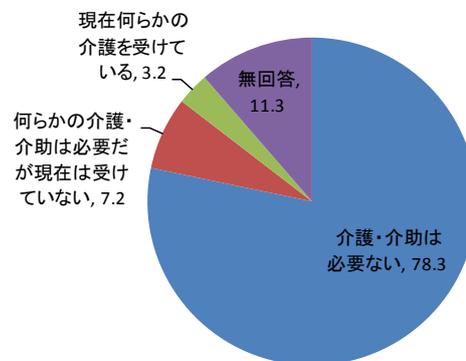
常に自宅の様子を見に来て（電話を）くれる人がいる	お互いに訪問し合う人がいる	困った時に気軽に頼める人がいる	あいさつ、立ち話をする程度の人がある	つきあいはない	無回答	合計
10	17	27	35	5	3	97
10.3	17.5	27.8	36.1	5.2	3.1	100.0

問4 あなた（あて名のご本人）は、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。

（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが現在は受けていない	現在何らかの介護を受けている	無回答	合計
173	16	7	25	221
78.3	7.2	3.2	11.3	100.0

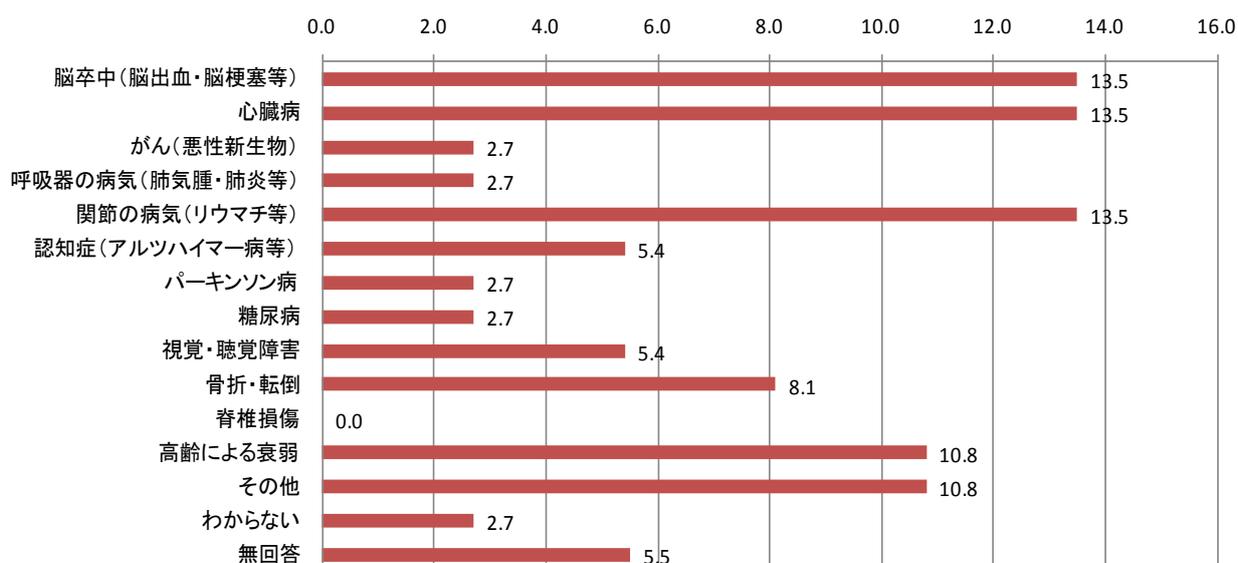


問4-1 (問4で「2」または「3」を選んだ方のみ)

介護・介助が必要になった主な原因は何ですか。(あてはまる番号すべてに○)

(上段：人 下段：%)

脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	がん(悪性新生物)	呼吸器の病気(肺炎・気腫等)	関節の病気(リウマチ等)	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	糖尿病	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	わからない	無回答	合計
5	5	1	1	5	2	1	1	2	3	0	4	4	1	2	37
13.500	13.500	2.700	2.700	13.500	5.400	2.700	2.700	5.400	8.100	0.000	10.800	10.800	2.700	5.500	100.0

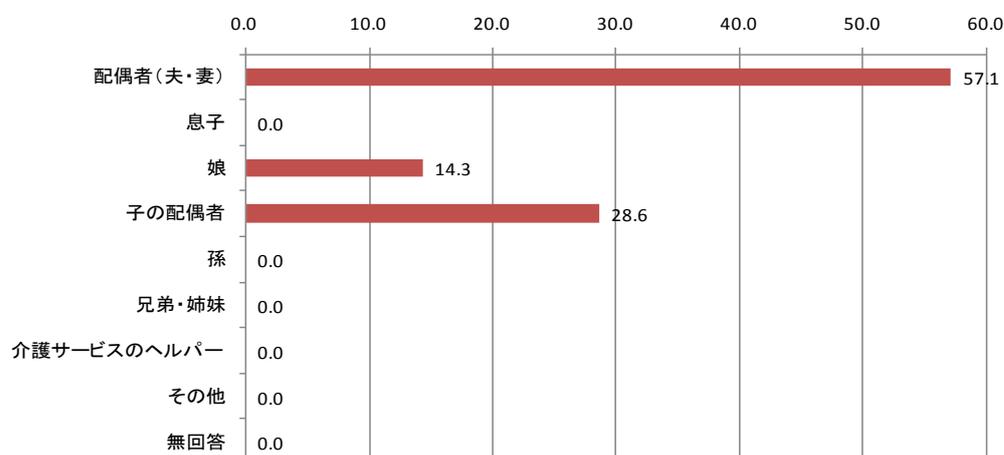


問4-2 (問4で「3」を選んだ方のみ)

主にどなたの介護・介助を受けていますか。(○はひとつ)

(上段：人 下段：%)

配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答	合計
4	0	1	2	0	0	0	0	0	7
57.1	0.0	14.3	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

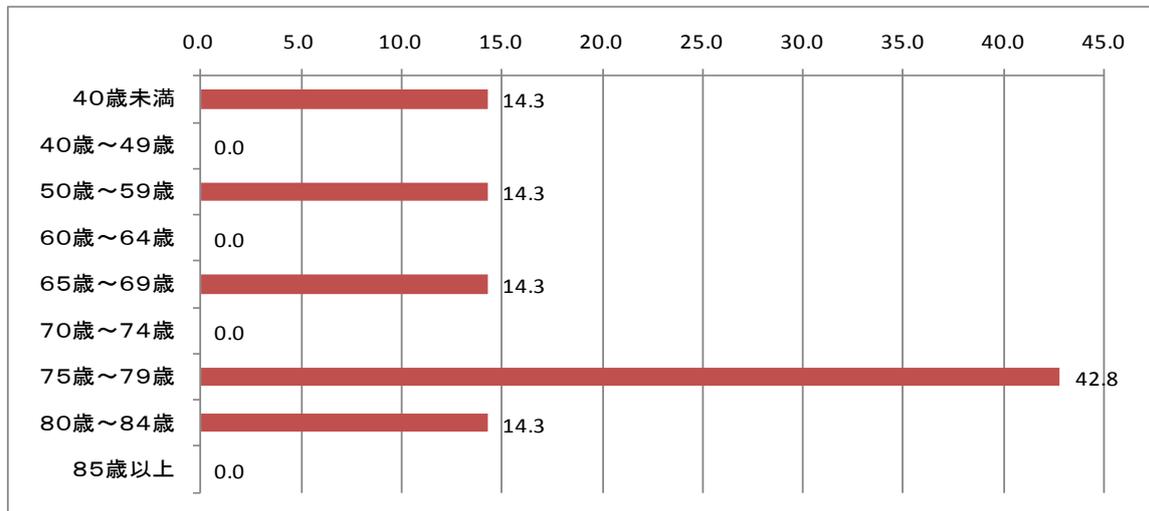


問4-3 (問4で「3」を選んだ方のみ)

主に介護・介助している方の年齢は、次のどれですか。(〇はひとつ)

(上段：人 下段：%)

40歳未満	40歳～49歳	50歳～59歳	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳以上	合計
1	0	1	0	1	0	3	1	0	7
14.3	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	42.8	14.3	0.0	100.0



問5 あなた(あて名のご本人)が加入されている年金の種類は次のどれですか。

(上段：人 下段：%)

国民年金	厚生年金 (企業年金あり)	厚生年金 (企業年金なし)	共済年金	無年金	その他	無回答	合計
105	49	55	24	5	3	3	244
43.0	20.1	22.6	9.8	2.1	1.2	1.2	100.0

問6 あなた(あて名のご本人)は現在、収入のある仕事をしていますか。(〇はひとつ)

(上段：人 下段：%)

はい (収入のある仕事をしています)	いいえ	無回答	合計
59	153	9	221
26.7	69.2	4.1	100.0

問7 あなた(あて名のご本人)は、現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。(〇はひとつ)

段：%)

(上段：人 下

苦しい	やや苦しい	ややゆとりがある	ゆとりがある	無回答	合計
22	96	91	6	6	221
10.0	43.4	41.2	2.7	2.7	100.0

問8 あなた（あて名のご本人）のお住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。

（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

一戸建て	集合住宅	無回答	合計
211	5	5	221
95.4	2.3	2.3	100.0

問9 あなた（あて名のご本人）のお住まいは、次のどれにあたりますか（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

持ち家	民間賃貸住宅	公営賃貸住宅（市・県営、都市機構、公社等）	借間	その他	無回答	合計
206	2	2	0	2	9	221
93.2	0.9	0.9	0.0	0.9	4.1	100.0

問10 あなた（あて名のご本人）のお住まい（主に生活する部屋）は2階より上にありますか。

（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

はい （2階、もしくは2階より上にある）	いいえ	無回答	合計
15	190	16	221
6.8	86.0	7.2	100.0

問10-1（2階以上の方）お住まいの建物にエレベーターは設置されていますか。

（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

はい （設置されている）	いいえ	無回答	合計
2	8	5	15
13.3	53.4	33.3	100.0

運動・閉じこもりについて

問11 あなた（あて名のご本人）ご自身のことについて、次の問にお答えください。
それぞれ、あてはまる番号をお選びください。

（上段：人 下段：％）

	はい (できる)	いいえ (できない)	無回答	合計
階段を手すりや壁をつた わらずに昇っている	127 57.5	76 34.4	18 8.1	221 100
椅子から何もつかまらず に立ち上がっている	167 75.6	42 19.0	12 5.4	221 100
15分位続けて歩いてい る	173 78.3	35 15.8	13 5.9	221 100
5m以上歩ける	208 94.1	2 0.9	11 5.0	221 100
週に1回以上は外出して いる	188 85.1	23 10.4	10 4.5	221 100
昨年と比べて外出の回数 が減っている	64 29.0	135 61.1	22 10.0	221 100
外出を控えている	47 21.3	136 61.5	38 17.2	221 100

（外出を控えている方のみ）外出を控えている理由は、次のどれですか

（あてはまる番号すべてに○）

（上段：人 下段：％）

病気	障 害 (脳卒 中の 遺症 など)	足腰な どの痛 み	トイレ の心配 (失禁 など)	耳の障 害(聞こ えの問題 など)	目の障害	外での楽 しみがな い	経済的 に出れ ない	その他	無回答	合計
7	1	27	4	5	4	10	3	5	2	68
10.30	1.40	39.70	5.90	7.40	5.90	14.70	4.40	7.40	2.90	100.0

問12 あなた（あて名のご本人）が買物、散歩で外出する頻度はどのくらいですか。
（それぞれ○はひとつ）（上段：人 下段：％）

	ほぼ毎日	週4、5日	週2、3日	週1日	週1日未満	無回答	合計
買物	18	26	77	45	26	29	221
	8.1	11.8	34.8	20.4	11.8	13.1	100.0
散歩	53	19	55	13	37	44	221
	24.0	8.6	24.9	5.9	16.7	19.9	100.0

問13 あなた（あて名のご本人）が外出する際の移動手段は何ですか。
（あてはまる番号すべてに○）（上段：人 下段：％）

徒歩	自転車	バイク	自動車 （自分で運転）	自動車 （人に乗せてもらう）	電車	路線バス	病院や施設の車両	車いす	電動車いす （カート）	歩行器・シルパーカー	タクシー	その他	無回答	合計
85	59	17	124	66	40	17	2	0	0	6	30	11	7	464
18.3	12.7	3.7	26.7	14.2	8.6	3.7	0.4	0.0	0.0	1.3	6.5	2.4	1.5	100.0

転倒予防について

問14 あなた（あて名のご本人）ご自身のことについて、次の問にお答えください。
それぞれ、あてはまる番号をお選びください。

（上段：人 下段：％）

	はい	いいえ	無回答	合計
この1年間に転んだことがある	62	147	12	221
	28.1	66.5	5.4	100
転倒に対する不安は大きい	100	101	20	221
	45.2	45.7	9.0	100
背中が丸くなってきた	84	126	11	221
	38.0	57.0	5.0	100
以前に比べて歩く速度が遅くなってきたと思う	134	76	11	221
	60.6	34.4	5.0	100
杖を使っている	30	179	12	221
	13.6	81.0	5.4	100

口腔・栄養について

問15 あなた（あて名のご本人）ご自身のことについて、次の問にお答えください。
それぞれ、あてはまる番号をお選びください。（上段：人 下段：%）

	はい (している)	いいえ (していない)	無回答	合計
6カ月間で2～3kg以上の体重減少があった	31 14.0	177 80.1	13 5.9	221 100
半年前に比べて固いものが食べにくくなった	70 31.7	141 63.8	10 4.5	221 100
お茶や汁物等でむせることがある	67 30.3	144 65.2	10 4.5	221 100
口の渇きが気になる	59 26.7	148 67.0	14 6.3	221 100
歯磨きを毎日している	185 83.7	24 10.9	12 5.4	221 100
定期的に歯科検診をしている	82 37.1	122 55.2	17 7.7	221 100
入れ歯を使用している	120 54.3	93 42.1	8 3.6	221 100
（入れ歯使用者）噛み合わせは良い	94 78.3	22 18.3	4 3.3	120 100
（入れ歯使用者）毎日入れ歯の手入れをしている	113 94.2	6 5.0	1 0.8	120 100

あなたの身長と体重を記入ください

（身長）

（上段：人 下段：%）

130cm未満	130～140cm未満	140～150cm未満	150～160cm未満	160～170cm未満	170～180cm未満	180～190cm未満	190cm以上	無回答	合計
0	7	43	75	63	18	0	0	15	221
0.0	3.2	19.5	33.9	28.5	8.1	0.0	0.0	6.8	100

平均156.7cm

（体重）

（上段：人 下段：%）

30kg未満	30～40kg未満	40～50kg未満	50～60kg未満	60～70kg未満	70～80kg未満	80～90kg未満	90～100kg未満	100kg以上	無回答	合計
0	8	47	85	49	14	4	0	0	14	221
0.0	3.6	21.3	38.5	22.2	6.3	1.8	0.0	0.0	6.3	100

平均55.4kg

（BMI）

（上段：人 下段：%）

やせすぎ	やせ気味	理想体重	過体重	肥満	無回答	合計
11	26	118	36	13	17	221
5.0	11.8	53.4	16.3	5.9	7.7	100

平均22.6

物忘れについて

問16 あなた（あて名のご本人）ご自身のことについて、次の問にお答えください。
それぞれ、あてはまる番号をお選びください。

（上段：人 下段：％）

	はい (している) (できる)	いいえ (していない) (できない)	無回答	合計
周りの人から物忘れがあると 言われる	41 18.6	174 78.7	6 2.7	221 100
電話番号を調べて電話をかけ ることをしている	205 92.8	13 5.9	3 1.4	221 100
今日が何月何日かわからない 時がある	59 26.7	156 70.6	6 2.7	221 100
5分前のことが思い出せる	194 87.8	21 9.5	6 2.7	221 100

その日の活動（食事をする、衣類を選ぶなど）を自分で判断できますか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

困難なくで きる	いくらか困難で あるが、できる	判断するとき に、他人からの合 図や見守りが必 要	ほとんど判断で きない	無回答	合計
204 92.3	10 4.5	2 0.9	0 0.0	5 2.3	221 100

人に自分の考えをうまく伝えられますか。（○ひとつ）

（上段：人 下段：％）

伝えられる	いくらか困難であ るが、伝えられる	あまり伝えら れない	ほとんど伝えら れない	無回答	合計
190 86.0	20 9.0	7 3.2	0 0.0	4 1.8	221 100

日常生活について

問17 あなた（あて名のご本人）ご自身のことについて、次の問にお答えください。
それぞれ、あてはまる番号をお選びください。（それぞれ○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

バスや電車で一人で外出していますか（自家用車でも可）	できる、している	できるけれど、していない	できない	無回答	合計
	179 81.0	28 12.7	8 3.6	6 2.7	221 100
日用品の買物をしていますか	できる、している	できるけれど、していない	できない	無回答	合計
	172 77.8	37 16.7	4 1.8	8 3.6	221 100
自分で食事の用意をしていますか	できる、している	できるけれど、していない	できない	無回答	合計
	135 61.1	67 30.3	13 5.9	6 2.7	221 100
請求書の支払いをしていますか	できる、している	できるけれど、していない	できない	無回答	合計
	177 80.1	34 15.4	6 2.7	4 1.8	221 100
預貯金の出し入れをしていますか	できる、している	できるけれど、していない	できない	無回答	合計
	177 80.1	33 14.9	7 3.2	4 1.8	221 100
食事は自分で食べられますか	できる	一部介助（おかずを切ってもらうなど）があればできる	できない	無回答	合計
	215 97.3	0 0.0	0 0.0	6 2.7	221 100
寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか	受けない	一部介助があればできる	全面的な介助が必要	無回答	合計
	216 97.7	0 0.0	1 0.5	4 1.8	221 100
座っていることができますか	できる	支えが必要	できない	無回答	合計
	206 93.2	6 2.7	4 1.8	5 2.3	221 100
自分で洗面や歯磨きができますか	できる	一部介助があればできる	できない	無回答	合計
	218 98.6	0 0.0	0 0.0	3 1.4	221 100
自分でトイレができますか	できる	一部介助（他人に支えてもらう）があればできる	できない	無回答	合計
	218 98.6	0 0.0	0 0.0	3 1.4	221 100
自分で入浴ができますか	できる	一部介助（他人に支えてもらう）があればできる	できない	無回答	合計
	218 98.6	0 0.0	0 0.0	3 1.4	221 100
50m以上歩けますか	できる	一部介助（他人に支えてもらう）があればできる	できない	無回答	合計
	210 95.0	2 0.9	4 1.8	5 2.3	221 100
階段を昇り降り	できる	介助があればできる	できない	無回答	合計

きますか	210 95.0	6 2.7	2 0.9	3 1.4	221 100
自分で着替えが できますか	できる	介助があればできる	できない	無回答	合計
	218 98.6	0 0.0	0 0.0	3 1.4	221 100
大便の失敗があり ますか	ない	ときどきある	よくある	無回答	合計
	208 94.1	7 3.2	1 0.5	5 2.3	221 100
尿もれや尿失禁が ありますか	ない	ときどきある	よくある	無回答	合計
	166 75.1	49 22.2	2 0.9	4 1.8	221 100
家事全般ができて いますか	できている	できていない	無回答		合計
	187 84.6	28 12.7	6 2.7		221 100

社会参加について

問18 あなた（あて名のご本人）ご自身のことについて、次の問にお答えください。
それぞれ、あてはまる番号をお選びください。

（上段：人 下段：％）

	はい (している) (できる)	いいえ (していない) (できない)	無回答	合計
年金などの書類が書ける	199 90.0	16 7.2	6 2.7	221 100
新聞を読んでいる	209 94.6	8 3.6	4 1.8	221 100
本や雑誌を読んでいる	192 86.9	28 12.7	1 0.5	221 100
健康についての記事や番組に関心がある	210 95.0	6 2.7	5 2.3	221 100
病人を見舞うことができる	207 93.7	10 4.5	4 1.8	221 100
若い人に自分から話しかけることがある	190 86.0	26 11.8	5 2.3	221 100
趣味がある	177 80.1	40 18.1	4 1.8	221 100
生きがいがある	188 85.1	25 11.3	8 3.6	221 100
友人の家を訪ねている	153 69.2	63 28.5	5 2.3	221 100
家族や友人の相談にのっている	191 86.4	25 11.3	5 2.3	221 100
何かあったときに家族や友人等に相談をしている	205 92.8	12 5.4	4 1.8	221 100

(相談している方のみ) 相談相手を教えてください (あてはまる番号すべてに○)

配偶者 (夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	兄弟・姉妹	友人・知人	医師・歯科医師・看護師	民生委員	合計
134	118	95	42	71	83	63	7	205
自治会・町内会	老人クラブ	社会福祉協議会	地域包括支援センター	ケアマネジャー	役所・役場	その他	無回答	
8	9	6	3	5	11	4	2	

問 19 趣味や仕事など生きがいをもって、現在やっていることは何ですか。また、今後やってみたいことは何ですか。

(現在やっていること)

近所の人や友人との交流	老人クラブの活動	町内会、自治会活動	祭り・行事への参加	働くこと	学習や教養を高めるための活動	趣味、娯楽活動	スポーツやレクリエーション活動	合計
152	39	50	66	92	32	94	85	221
地域のボランティア活動	サークル・自主グループによる活動	自分の知識や技術を生かした活動	若い世代との交流	その他	特にない	無回答		
37	42	37	13	12	7	17		

(今後やってみたいこと)

近所の人や友人との交流	老人クラブの活動	町内会、自治会活動	祭り・行事への参加	働くこと	学習や教養を高めるための活動	趣味、娯楽活動	スポーツやレクリエーション活動	合計
15	29	16	15	19	49	33	36	221
地域のボランティア活動	サークル・自主グループによる活動	自分の知識や技術を生かした活動	若い世代との交流	その他	特にない	無回答		
34	17	23	36	2	11	114		

問 20 あなた（あて名のご本人）の日常生活での心配ごとはどのようなものですか。

健康がすぐれなかったり病気がちである	配偶者や家族の健康のこと	病気などの時に面倒を見てくれる人がいないこと	通院・買い物 の交通手段がない、支援が得られない	一人暮らし や孤独になること	家屋、田畑、 財産などの管理 や相続など	生活をしていく上での収入面でのこと	合計
47	106	20	4	31	35	42	221
火の不始末 や戸締りなど	外出時や家屋 の中での転倒 や事故	詐欺や悪質な訪問販売 などや犯罪にあうこと	その他	心配ごとは特 にない	無回答		
39	44	38	9	44	11		

健康について

問 21 あなた（あて名のご本人）は、普段ご自分で健康だと思いますか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	無回答	計
17	146	41	6	11	221
7.7	66.1	18.6	2.7	5.0	100.0

平均 0.6

問 22 あなた（あて名のご本人）は、現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。

（あてはまる番号すべてに○）

高血圧	脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	糖尿病	高脂血症（脂質異常）	呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等）	胃腸・肝臓・胆のうの病気	合計
94	11	32	20	28	13	30	221
腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）	外傷（転倒・骨折等）	がん（悪性新生物）	血液・免疫の病気	うつ病	認知症（アルツハイマー病等）	
15	46	12	6	3	6	3	
パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	ない	無回答		
1	52	13	22	26	16		

問 23 現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいきますか。（○はひとつ）

1種類	2種類	3種類	4種類	5種類以上	飲んでいない	無回答	合計
24	36	34	18	54	41	14	221

問 24 現在、病院・医院（診療所、クリニック）に通院していますか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

はい	いいえ	無回答	合計
177	35	9	221
80.1	15.8	4.1	100.0

問 24-1 （通院している方のみ）その頻度は次のどれですか。（○はひとつ）

週1回以上	月2～3回	月1回程度	2ヶ月に1回程度	3ヶ月1回程度	無回答	合計
13	34	98	18	13	1	177

問 24-2 （通院している方のみ）通院に介助が必要ですか。（○はひとつ）

はい	いいえ	無回答	合計
9	159	9	177
5.1	89.8	5.1	100.0

問 25 あなた（あて名のご本人）は、以下の在宅サービスを利用していますか。

（あてはまる番号すべてに○）

訪問診療 （医師の訪問）	訪問介護	夜間対応型訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護 （デイサービス）	認知症対応型通所介護	合計
0	0	0	0	0	1	0	0	221
通所リハビリテーション （デイケア）	小規模多機能型居宅介護	短期入所（ショートステイ）	医師や薬剤師による療養上の指導（居宅療養管理指導）	その他	利用していない	無回答		
0	0	0	4	0	147	70		

問 26 あなた（あて名のご本人）は、お酒は飲みますか。（○はひとつ）

ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	もともと飲まない	無回答	合計
40	39	73	65	4	221

問 27 あなた（あて名のご本人）は、タバコは吸っていますか。（○はひとつ）

ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	もともと吸っていない	無回答	計
10	4	50	150	7	221

問 28 あなた（あて名のご本人）ご自身のことについて、次の問にお答えください。
それぞれ、あてはまる番号をお選びください。

	はい（そう思う）	いいえ （そう思わない）	無回答	合計
毎日の生活に充実感がない	46	152	23	221
これまで楽しんでやれていたことが楽しめ なくなった	35	165	21	221
以前は楽にできていたことが、おっくうに感 じられる	95	113	13	221
自分が役に立つ人間だと思えない	35	165	21	221
わけもなく疲れたような感じがする	57	150	14	221

介護予防について

問 29 あなた（あて名のご本人）は現在、介護予防に取り組んでいますか。（○
はひとつ）

（上段：人 下段：％）

意識して 取り組ん でいる	体力が落 ちてきた ら取り組 みたい	もう少し 歳をとっ てから取 り組みた い	きっかけ があれば 取り組み たい	興味はあるが具体的 な取り 組み方が わからない	その他	興味・関 心は特に ない	無回答	合計
109	14	14	23	28	4	18	11	221
49.3	6.3	6.3	10.4	12.7	1.8	8.1	5.0	100.0

問 30 あなた（あて名のご本人）は、安曇野市で実施されている介護予防サービス
について、どの程度知っていますか。（○はひとつ）（上段：人 下段：％）

よく知っている	ある程度知っ ている	ほとんど 知ら ない	全く知らない	無回答	合計
7	98	86	27	3	221
3.2	44.3	38.9	12.2	1.4	100.0

問 31 安曇野市では、将来できるだけ要介護状態にならないようにするため、介護
予防事業を実施していますが、あなた（あて名のご本人）が今後参加してみたいこと
は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）（上段：人 下段：％）

運動機能向 上のための 教室	栄養バラ ンスよくお いしく食べ るための教 室や調理実 習	むせ防止 の為に口の 中の清潔保 持や顔・口 まわりの運 動	閉じこも り予防の為 の、公民館 等でのゲー ムや会食	認知症予 防の為に趣 味活動やゲ ームなどを 行う教室	うつ予防 の為に教室 や保健師等 による自宅 への訪問ケ ア	参加して みたいこと は特にな い	無回答	合計
80	45	22	46	57	8	91	9	221
36.2	20.4	10.0	20.8	25.8	3.6	41.2	4.1	100.0

問31-1 問31で、参加してみたいことが特になく理由は何ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

(上段：人 下段：%)

普段から田畑等に出て農作業をしているから	まだ元気だから	介護予防事業に出掛けていくのが面倒だから	介護予防事業の参加に必要性や魅力を感じないから	その他	無回答	合計
43	45	7	10	12	2	91

問32 あなた(あて名ご本人)は、ふだんから健康や介護予防のために気をつけていることはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

栄養バランスやかむ回数に気をつけて食事をしている	口の中を清潔にしている	ウォーキングや体操など定期的に運動をしている	規則的な生活を心がけている	たばこをやめた、または本数を減らしている	お酒を飲みすぎない	パズルや計算作業など認知症の予防に取り組んでいる	合計
139	157	112	142	49	57	50	221
定期的に健康診断を受けている	かかりつけの医師に定期的に診てもらっている	気持ちをできる限り明るく保つ	休養や睡眠を十分にとっている	その他	特になく	無回答	
77	126	97	114	3	4	13	

問32-1 (問32で1~7に○をつけられた方のみ) いつごろから意識して取り組んでいますか。問32で○をつけた項目について、お答えください。

	平成22年から	2年~5年くらい前から	6年~9年くらい前から	10年以上前から	無回答	合計
栄養バランスやかむ回数に気をつけて食事をしている	13	46	23	50	7	139
口の中を清潔にしている	4	18	13	118	4	157
ウォーキングや体操など定期的に運動	8	39	11	50	4	112
規則的な生活を心がけている	6	27	22	80	7	142
たばこをやめた、または本数を減らしている	9	10	5	25	0	49
お酒を飲みすぎない	6	15	10	26	0	57
パズルや計算作業など認知症の予防に取り組んでいる	8	17	5	19	1	50

希望する介護サービスについて

問33 希望する介護サービスについて

- ① あなた（あて名のご本人）がもし介護が必要となった場合には、どこで生活したいですか。（○はひとつ） （上段：人 下段：%）

できる限り自宅に住みながら介護サービスを利用したい	介護施設や高齢者向けの住まいに入所して生活したい	わからない	無回答	合計
155	26	31	9	221
70.1	11.8	14.0	4.1	100.0

- ② （①で「1」に○をつけた方のみ）自宅で介護サービスを利用したい理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

住み慣れた自宅で生活を続けたいから	施設で他人の世話になるのはいやだから	他人との共同生活はしたくないから	施設に入るだけの金銭的余裕がないから	施設では自由な生活ができないから	在宅で十分な介護が受けられると思うから	その他	無回答	合計
145	24	22	54	29	24	8	2	145

- ③ （①で「1」に○をつけた方のみ）自宅でどのように介護サービスを利用したいですか。（○はひとつ）

家族だけに介護されたい	家族による介護を中心とし介護サービスも利用したい	介護サービスを中心とし併せて家族の介護も受けたい	介護サービスだけで介護を受けたい	その他	無回答	合計
15	76	45	10	1	8	155

- ④ （①で「2」に○をつけた方のみ）施設等への入所（入居）を希望する理由は何ですか。（あてはまる番号すべてに○）

家族に迷惑をかけた くないから	自宅では認知症対応等 専門的な介護が受けられないから	家族は介護の時間が 十分にとれないから	自宅では急な容態 変化等緊急時の対応 の面で不安だから	在宅で介護サービスを利用するより経済的だから	合計
19	17	10	15	2	26
住宅の構造に問題 があるから	離れた場所にある 施設なら世間の目が 気にならないから	家族がいないから	その他	無回答	
7	1	4	1	0	

- ⑤ （①で「2」に○をつけた方のみ）もっとも希望する「施設」や「住まい」の形態は、次のどれですか。（施設の形態は問わない方は「7」を選択）（○はひとつ）

常時介護が受けられる少人数ごとの個室の施設	地域等近くで常時介護が受けられる小規模の個室の施設	常時介護が受けられる低額料金の大規模施設	必要に応じて介護を受けながら生活する小規模施設	希望に応じて食事等のサービスが提供される集合住宅	その他	特になし	無回答	合計
6	13	3	0	1	1	2	0	26

認知症について

問 34 あなた（あて名ご本人）は、認知症という病気のことをご存じですか。（〇はひとつ）

（上段：人 下段：％）

よく知っている①	ある程度知っている②	ほとんど知らない	全く知らない	無回答	合計
54	140	14	3	10	221
24.4	63.3	6.3	1.4	4.5	100.0

問 35 あなた（あて名ご本人）は、高齢者への総合的な生活支援の窓口である、地域包括支援センターのことをご存知ですか。（〇はひとつ）

（上段：人 下段：％）

よく知っている	ある程度知っている	ほとんど知らない	全く知らない	無回答	合計
14	67	93	37	0	211
6.6	31.8	44.1	17.5	0.0	100.0

問 36 （問 34 で「1」または「2」を選んだ方のみ）あなた（あて名ご本人）やご家族が認知症ではないか、と感じた場合、どこに相談しますか。（あてはまる番号すべてに〇）

家族・親戚	友人・知人	民生委員	かかりつけの医師	ケアマネジャー	市町村の保健師	精神科医療機関（心療内科を含む）	合計
124	14	10	126	7	22	50	194
地域包括支援センター	保健所の相談員	認知症疾患医療センター（老人性認知症センター）	その他	特に相談はしない	無回答		
23	7	32	0	2	10		

問 37 （問 34 で「1」または「2」を選んだ方のみ）あなた（あて名ご本人）は、認知症のどんなことに関心がありますか。（あてはまる番号すべてに〇）

認知症の介護の仕方	認知症の医学的な情報	認知症予防の効果的な実践方法	認知症の人や家族を支えるボランティア活動	その他	無回答	合計
106	76	121	37	2	25	194

問 38 あなた（あて名ご本人）は、認知症の予防のために次のような取り組みをされていますか。（あてはまる番号すべてに〇）

塩分等を控えバランスのよい食事を取るよう心掛ける	適度に運動を行い足腰を丈夫に保つようしている	深酒とタバコはやめて規則正しい生活を送っている	生活習慣病の予防・早期発見・治療を心掛けている	転倒しないよう気をつけている	ふだんから興味と好奇心をもつように意識している	合計
129	139	52	122	131	96	221
考えをまとめて表現する習慣を心掛けている	家族や友人等と気配りをしたよい付き合いを保っている	いつも若々しくおしゃれ心を忘れないようにしている	くよくよしないで明るい気分で生活を送っている	取り組んでいるものはない	無回答	
42	96	82	111	13	13	

その他

問39 介護保険料は、介護サービスの利用状況や過去の実績などから、各市町村や広域連合において3年ごとに決定しています。保険料の額は、介護サービスを充実させるほど高く、逆に保険料を抑えれば介護サービスの水準が下がるという関係にあります。介護保険のサービスと保険料の関係について、あなた（あて名ご本人）のお考えに最も近いものはどれですか。（○はひとつ）

（上段：人 下段：％）

必要な保険料引上げであればやむを得ない	サービス充実の 為の引き上げな らやむを得ない	保険料の現状維持が重要でサービス削減もやむを得ない	わからない	無回答	合計
99	14	36	47	25	221
44.8	6.3	16.3	21.3	11.3	100.0

問40 行政に望む高齢者施策はどのような事業ですか。（あてはまる番号すべてに○）

介護保険の在宅サービスの充実	介護保険の施設サービスの充実	小規模な環境で共同生活できるサービスの充実	介護に関する相談や介護者教室の充実	介護予防事業の充実	外出支援	健康づくりのための教室、健康相談の充実	合計
122	91	56	69	74	71	60	221
健康診断や歯科検診などの充実	隣近所の助け合いやボランティア活動の育成等への助成	生きがいをもって活動できる場や働ける場の整備	世代間の交流事業や高齢者の知識や経験を伝える場作り	認知症疾患医療センター等の専門医療機関の充実	その他	無回答	
48	53	53	29	62	3	36	

以下市独自調査項目

問41 問3 1-1（12ページ）で、「3」に○をつけた方にお聞きします。どの場所なら出掛けていただけますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

健康支援センター	各総合支所	社会福祉協議会の各支所	地区公民館	その他	合計
13	11	10	29	0	7

問42 あなたがもし介護が必要となった場合には、誰に相談しますか。
当てはまる番号にひとつだけ○をつけてください。

（上段：人 下段：％）

配偶者	子供	兄弟・姉妹	行政窓口	民生委員	主治医	その他	無回答	合計
100	70	5	16	6	10	3	11	221
45.2	31.7	2.3	7.2	2.7	4.5	1.4	5.0	100.0

問 43 問 3 3 の⑤（14 ページ）で、それぞれに○をつけた方に、1ヶ月の自己負担についてお聞きします。実際には、いくらくらいまでなら入所（入居）希望をしますか。1～7のうち、○印をつけた項目のみに金額を記入してください。

1 ユニット型特養・老健等

計	3万～5万	7万～10万	10万～15万
6	4	1	1

2 小規模特養など

計	3万～5万	3万～7万	5万～8万	7万～10万	10万～15万
13	3	1	5	3	1

3 従来型の特養など

計	5万～6万	5万～10万
3	2	1

4 グループホームなど

計
0

5 有料老人ホームなど

計	5万～10万
1	1

6 その他病院等など

計	10万～
1	1

7 特になし

計
2

3. 安曇野市介護保険等運営協議会設置要綱

平成 18 年 12 月 15 日

告示第 241 号

改正 告示第 94 号

平成 20 年 5 月 12 日

(趣旨)

第 1 条 この要綱は、安曇野市の介護保険事業及び老人福祉（以下「介護保険等」という。）の円滑かつ適正な運営を図るため、安曇野市介護保険等運営協議会（以下「協議会」という。）の設置及び運営について必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第 2 条 協議会は、次に掲げる事項を協議する。

- (1) 安曇野市介護保険事業計画の策定並びに進捗状況の検証及び評価に関する事項
- (2) 安曇野市老人福祉計画の策定並びに進捗状況の検証及び評価に関する事項
- (3) 安曇野市の介護保険等の推進に向けて必要な事項
- (4) その他介護保険等に関して市長が必要と認める事項

(組織)

第 3 条 協議会は、15 人以内の委員をもって組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 公募により選考された市民
- (2) 学識経験を有する者
- (3) 保健、医療又は福祉関係者
- (4) 介護保険サービス提供事業者の代表者

(任期)

第 4 条 委員の任期は、2 年とし、再任を妨げない。ただし、補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会長及び副会長)

第 5 条 協議会に会長及び副会長を置き、委員の互選により選任する。

- 2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるときは、その職務を代理する。

(会議)

第 6 条 協議会は、会長が招集し、会長が議長となる。

- 2 協議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。
- 3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは会長の決するところによる。
- 4 会長は、必要に応じて、協議会に委員以外の者の出席を求め、説明又は意見を聴くことができる。

(庶務)

第 7 条 協議会の庶務は、健康福祉部高齢者介護課において処理する。

その他)

第8条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は、別に定める。

附 則

(施行期日)

1 この告示は、公布の日から施行する。

(経過措置)

2 第4条の規定にかかわらず、この告示後最初に委嘱される協議会の委員の任期は、平成20年3月31日までとする。

改正

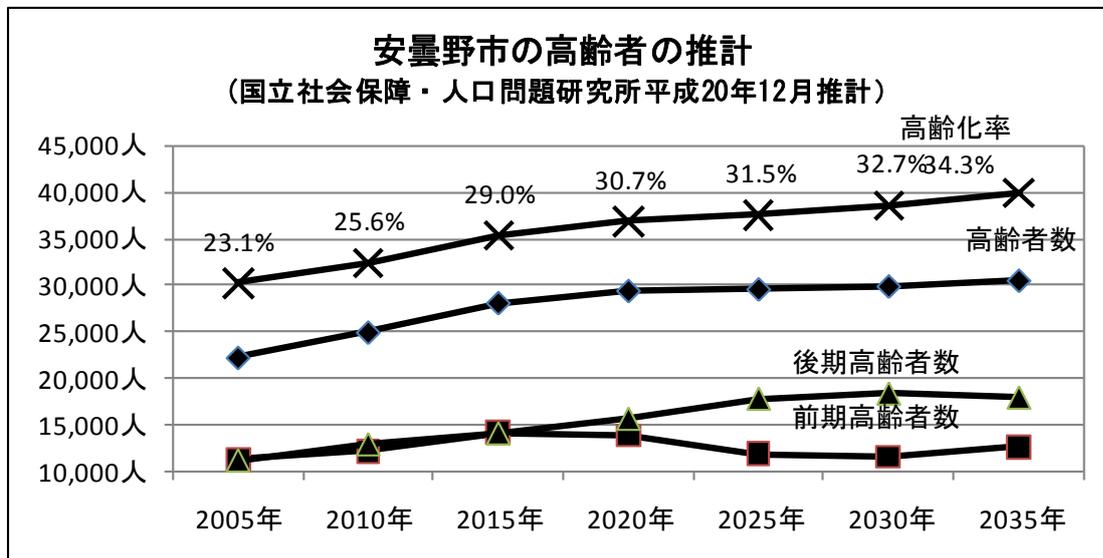
1 この告示は、公布の日から施行する。

4. その他資料

(1) 安曇野市の高齢者人口の将来推計

国立社会保障・人口問題研究所『日本の市区町村別将来推計人口』（平成20年12月推計より）

	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年
65～69歳	5,725人	6,679人	7,742人	6,405人	5,655人	6,117人	6,724人
70～74歳	5,440人	5,436人	6,343人	7,391人	6,124人	5,418人	5,864人
75～79歳	4,815人	4,946人	4,966人	5,808人	6,817人	5,659人	5,020人
80～84歳	3,410人	4,102人	4,240人	4,299人	5,044人	5,992人	4,988人
85歳～	2,826人	3,763人	4,799人	5,485人	5,915人	6,685人	7,888人
高齢者数	22,216人	24,926人	28,090人	29,388人	29,555人	29,871人	30,484人
前期高齢者数	11,165人	12,115人	14,085人	13,796人	11,779人	11,535人	12,588人
後期高齢者数	11,051人	12,811人	14,005人	15,592人	17,776人	18,336人	17,896人
高齢化率	23.1%	25.6%	29.0%	30.7%	31.5%	32.7%	34.3%



(2) 安曇野市の年齢別介護サービスの利用状況

年齢別に見た介護保険の1カ月あたりの利用状況(平成22年10月時点)

	利用者数(人)	給付費(円)	給付費/1人(円)	利用者の割合	給付費の割合
～65歳	109	14,826,437	136,022	3.2%	2.9%
65～69歳	127	14,979,635	117,950	3.7%	2.9%
70～74歳	275	37,813,972	137,505	8.1%	7.4%
75～79歳	497	69,467,465	139,774	14.6%	13.6%
80～84歳	873	127,193,789	145,697	25.6%	24.9%
85～89歳	899	139,132,822	154,764	26.4%	27.2%
90～94歳	496	83,171,488	167,684	14.5%	16.3%
95～99歳	123	21,868,719	177,794	3.6%	4.3%
100歳～	11	2,708,302	246,209	0.3%	0.5%
合計	3,410	511,162,629	1,423,399	100%	100%

(3) 安曇野市の年齢別にみた施設、居宅サービス利用状況

年齢別に見た介護保険の利用状況(平成23年7月時点)

	施設サービス(特別養護老人ホーム、介護老人福祉施設、介護療養型医療施設)				居宅サービス				サービス利用者合計(人)	年齢別に見た施設サービスの利用者割合
	利用者数(人)	給付費(円)	施設利用者の年齢別割合	施設利用者の給付費の割合	利用者数(人)	給付費(円)	居宅サービス利用者の年齢別割合	居宅サービス利用者の給付費の割合		
～64歳	21	6,181,920	2.9%	3.2%	95	11,703,711	3.3%	3.4%	116	18.1%
65～69歳	15	3,734,370	2.1%	1.9%	126	12,068,864	4.4%	3.5%	141	10.6%
70～74歳	48	12,579,045	6.6%	6.5%	223	23,729,817	7.8%	6.9%	271	17.7%
75～79歳	85	22,177,775	11.7%	11.4%	426	52,181,232	14.8%	15.1%	511	16.6%
80～84歳	158	42,039,180	21.8%	21.6%	726	84,708,933	25.2%	24.5%	884	17.9%
85～89歳	213	57,677,486	29.3%	29.7%	789	94,571,836	27.4%	27.3%	1,002	21.3%
90歳～	186	50,099,069	25.6%	25.8%	491	67,286,713	17.1%	19.4%	677	27.5%
合計	726	194,488,845	100%	100%	2,876	346,251,106	100%	100%	3,602	20.2%

※次の場合は在宅サービスとして扱いました：住宅改修サービスのみ、福祉用具の購入のみ、月中で施設サービスと在宅サービスが混在する場合

(4) 平成19年高齢者実態調査結果

居宅要介護-要支援認定者実態調査

○ 調査方法等

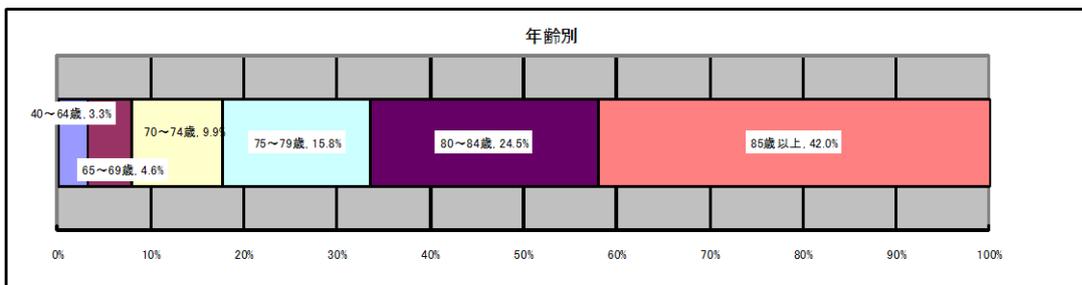
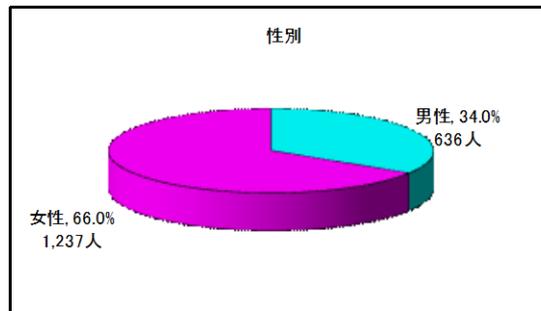
調査対象者	調査基準日において、要介護又は要支援に認定されている者のうち、施設調査の対象となっている施設への入所(入院、入居)者を除いた者
対象者の選定	悉皆調査
調査方法	郵送法
調査実施数	2,762名

○ 調査対象者(有効回答を得られた者)の状況

① 性別・年齢

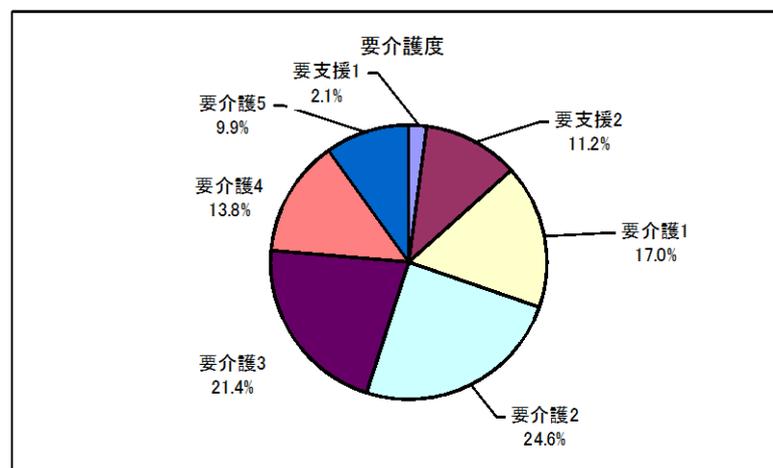
区分	男性	女性	合計
40～64歳	2.0%	1.3%	3.3%
65～69歳	2.6%	2.0%	4.6%
70～74歳	4.7%	5.2%	9.9%
75～79歳	6.2%	9.6%	15.8%
80～84歳	8.3%	16.2%	24.5%
85歳以上	10.2%	31.8%	42.0%
合計	34.0%	66.0%	100.0%

※ 40～64歳は第2号被保険者



② 要介護度

区分	割合
要支援1	2.1%
要支援2	11.2%
要介護1	17.0%
要介護2	24.6%
要介護3	21.4%
要介護4	13.8%
要介護5	9.9%
合計	100.0%

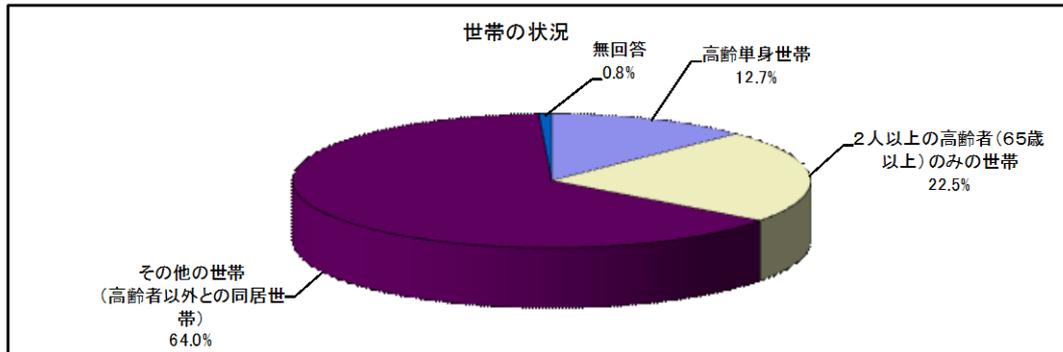


問1 あなた自身の状況について

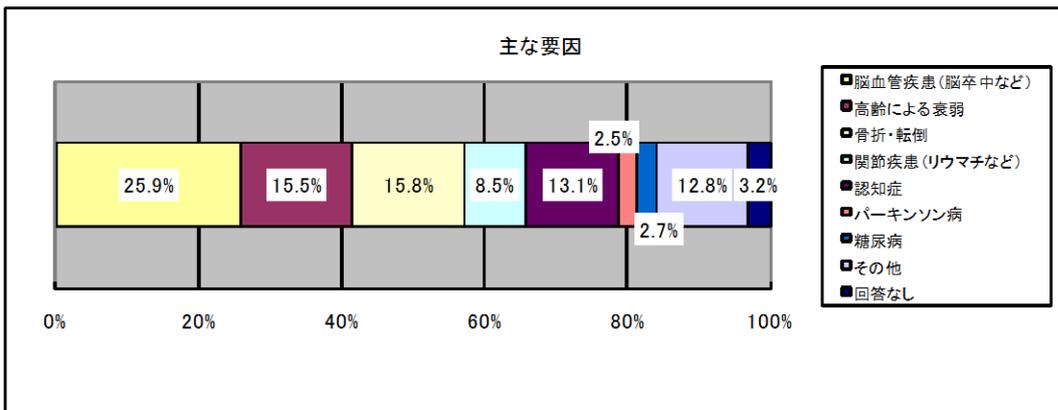
① 世帯の状況

要介護・要支援認定者のうち、高齢者のみの世帯が全体の35.2%を占めており、12.7%の世帯が独り暮らしとなっている。

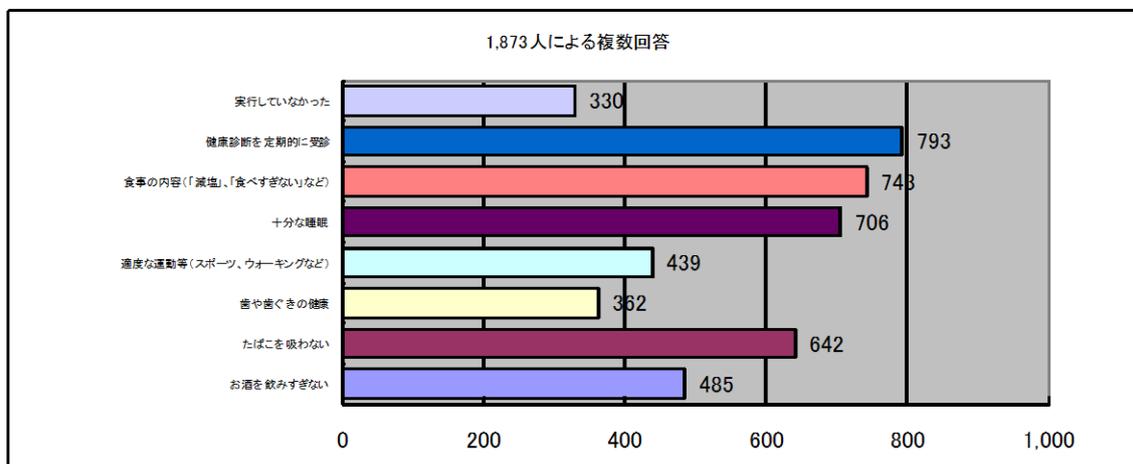
高齢単身世帯	2人以上の高齢者(65歳以上)のみの世帯	その他の世帯 (高齢者以外との同居世帯)	無回答
237	422	1,199	15
12.7%	22.5%	64.0%	0.8%



② 介護が必要となる「きっかけ」となった主な要因

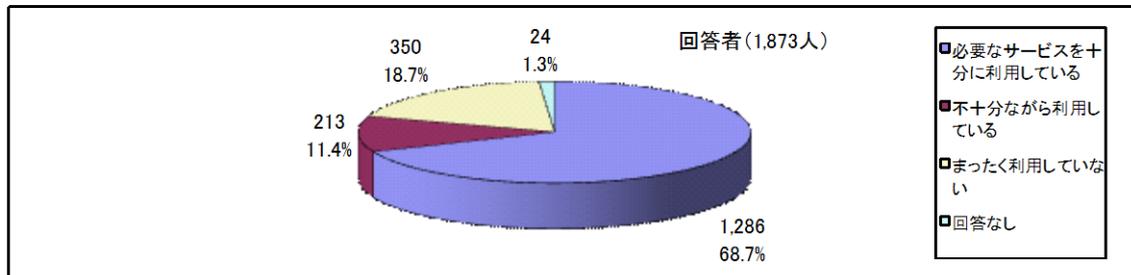


③ 40歳以降、日常生活で健康のために行動したり、気をつけてきたこと。

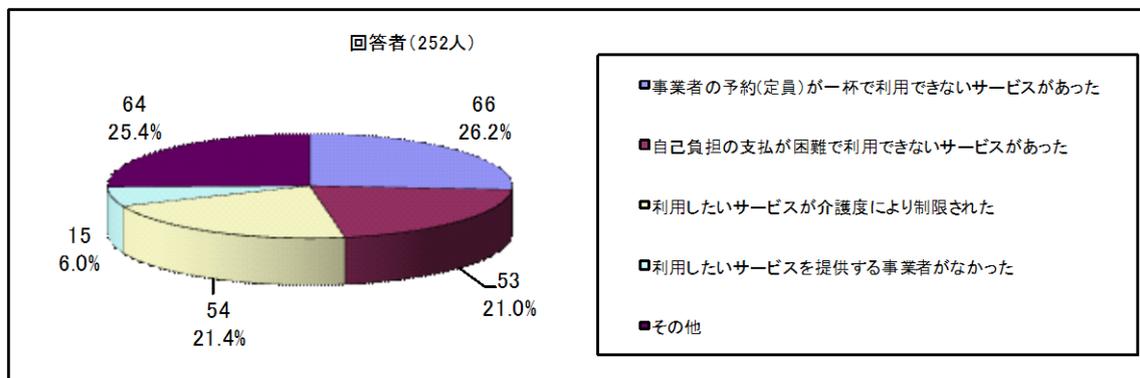


問2 介護サービスの利用状況

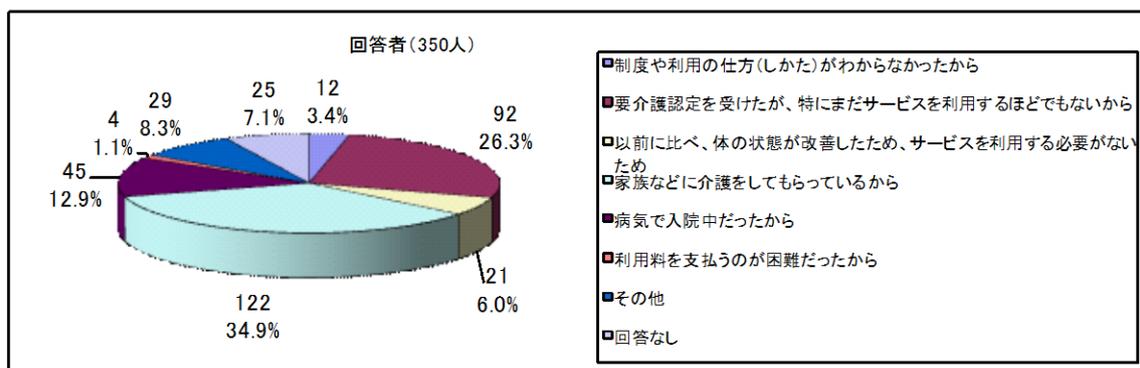
80. 1%の要介護・要支援認定者がサービスを利用しており、68.7%の方が必要なサービスを十分利用していると考えている。



問3 不十分ながら利用している理由

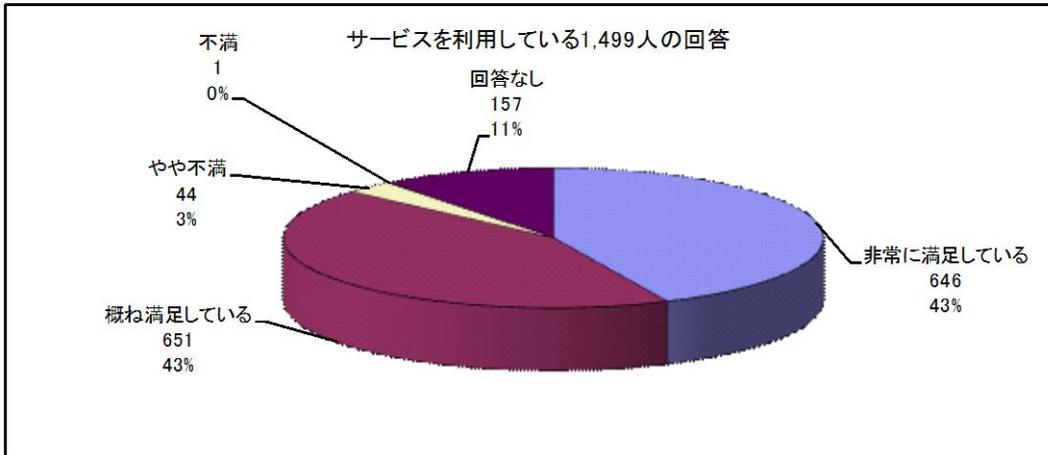


問4 まったく利用していない理由

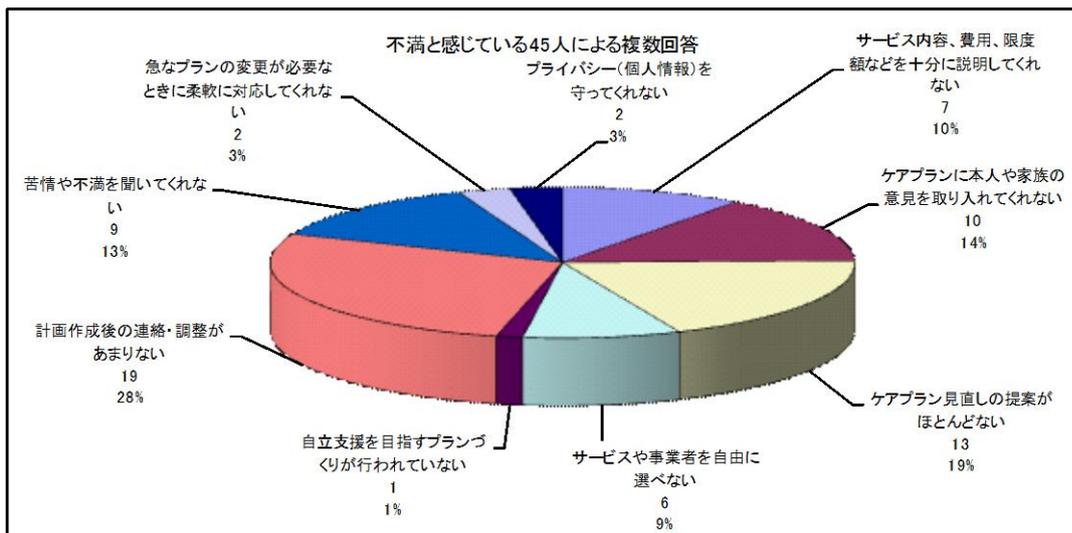


問5 ケアプランやサービスの満足度について

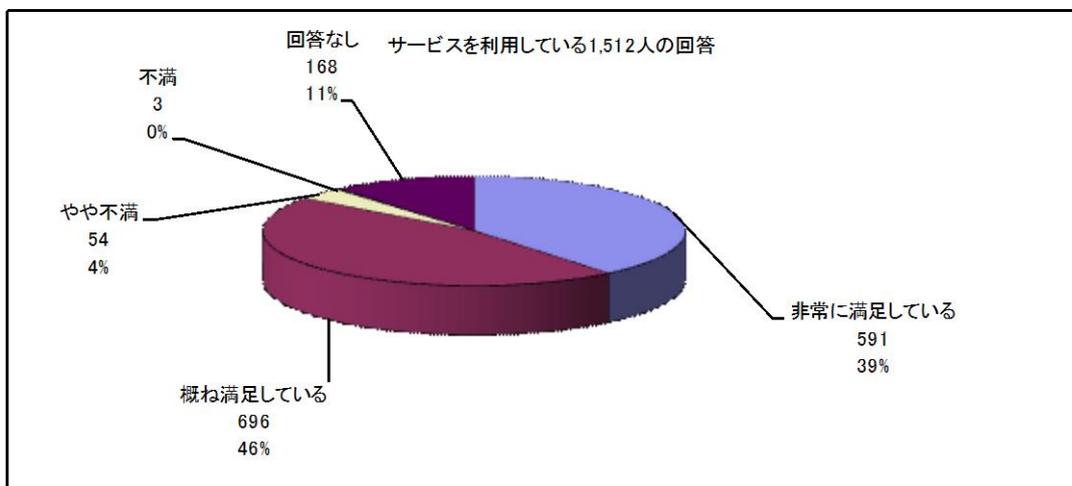
① ケアプラン作成者の対応



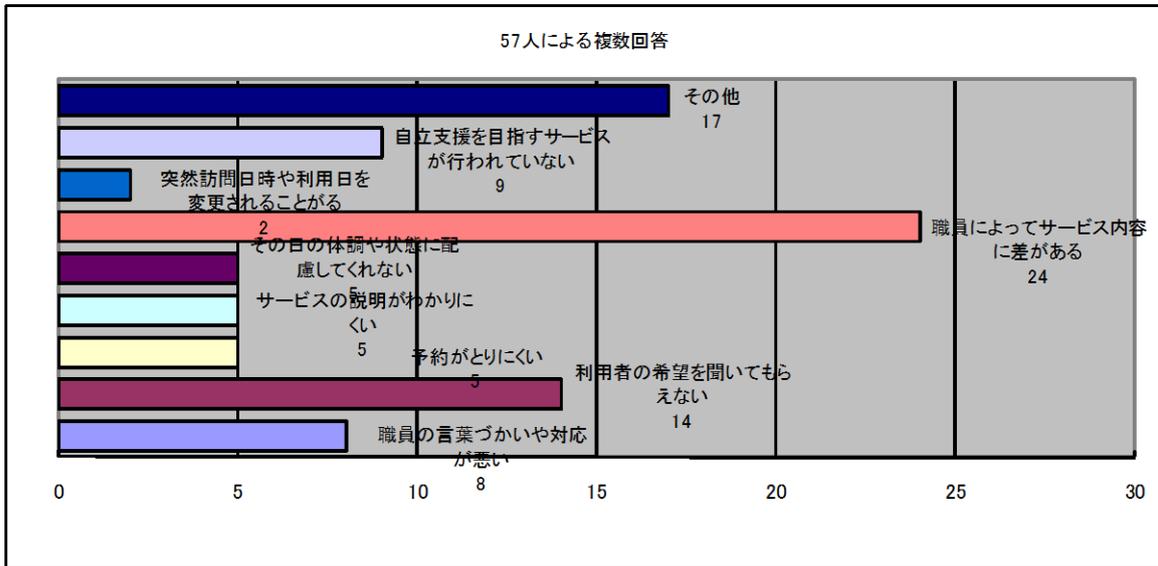
② ①で不満と感ずる理由(複数回答可)



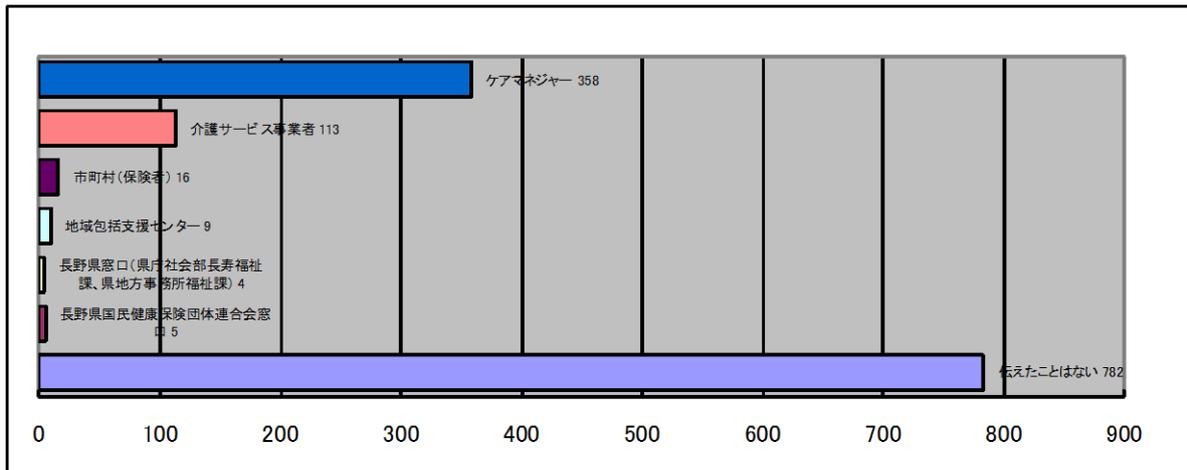
③ 介護サービスの事業者の満足度



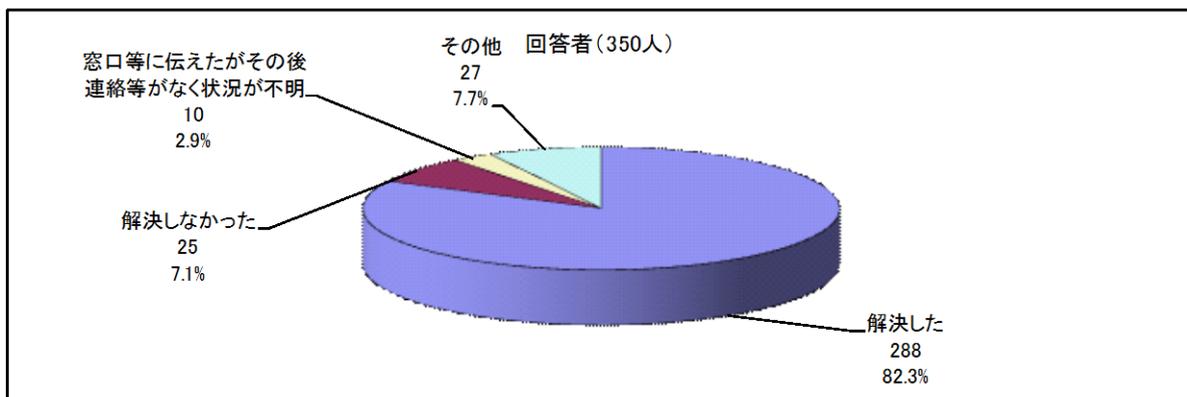
④ ③で不満と感ずる理由



⑤ サービスに関する苦情を伝えた窓口

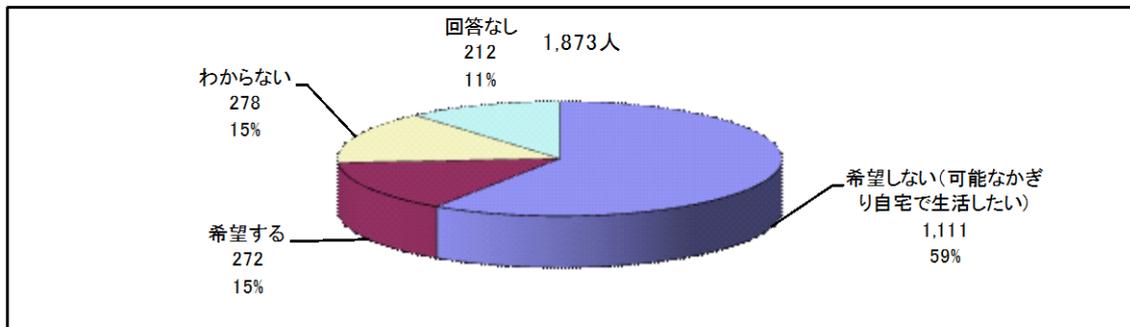


⑥ ⑤で伝えた苦情の解決の状況

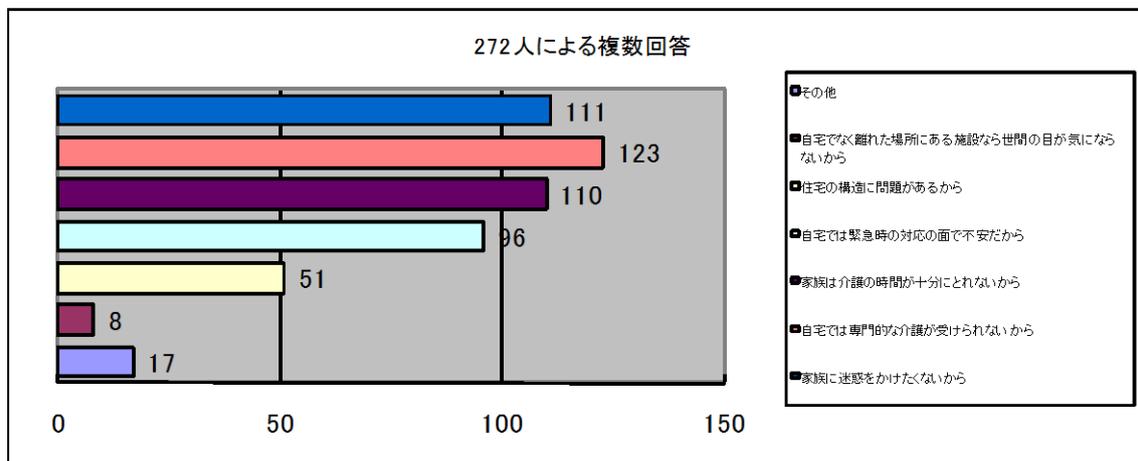


問6 施設等への入所(入居)希望について

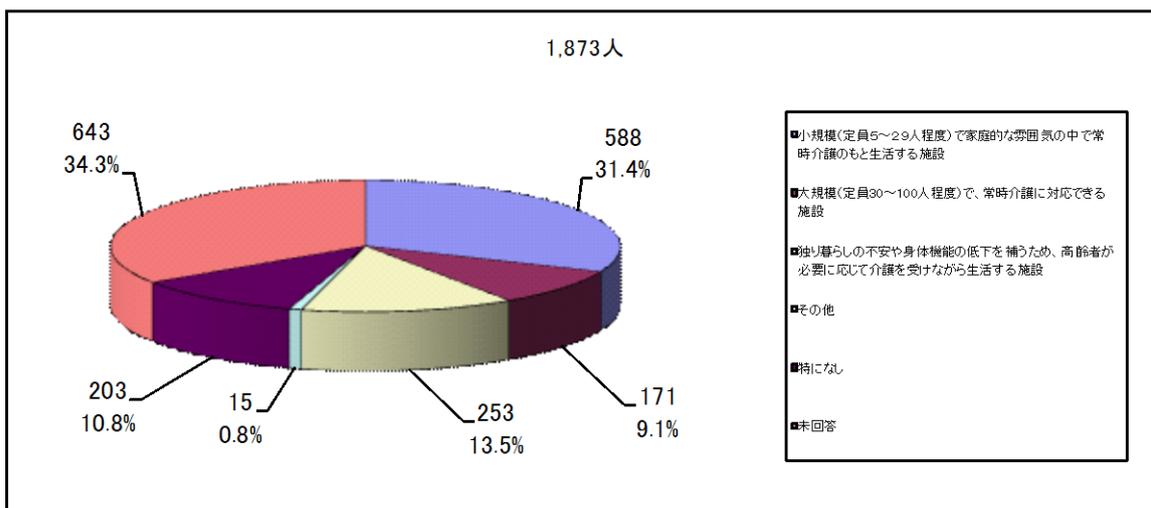
① 自宅以外の「施設」や「高齢者向けの住まい」への入所(入居)希望



② 入所(入居)を希望する理由

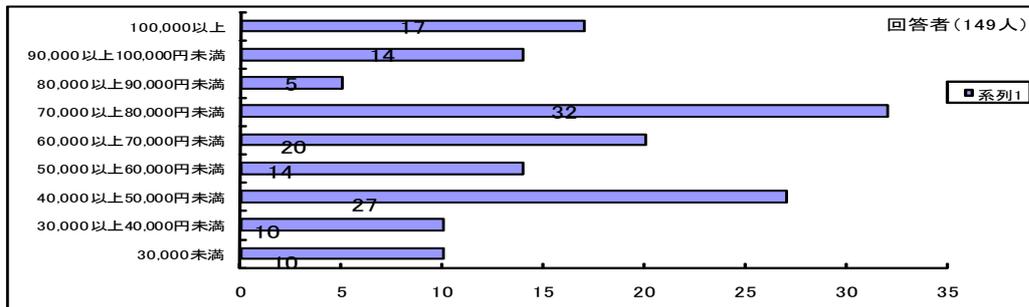


③ 希望する「施設」や「高齢者向けの住まい」の形態

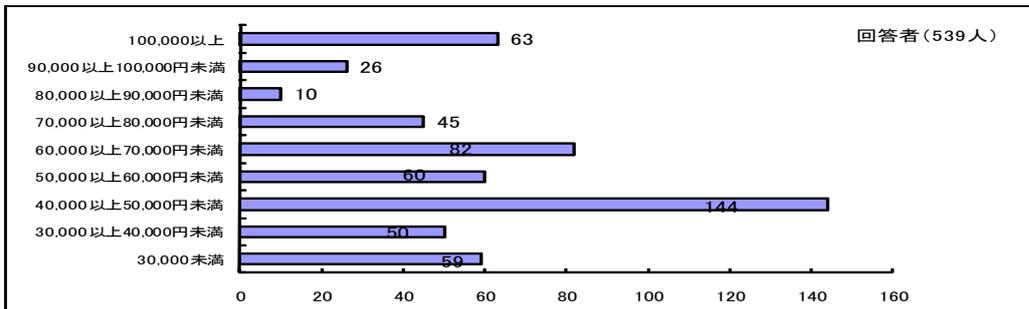


④ 1カ月の自己負担額について

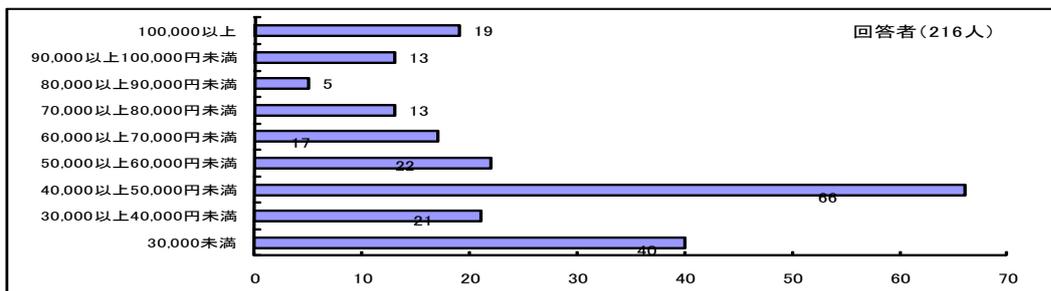
1. 大規模(定員50~100人程度)で、常時介護に対応できる施設



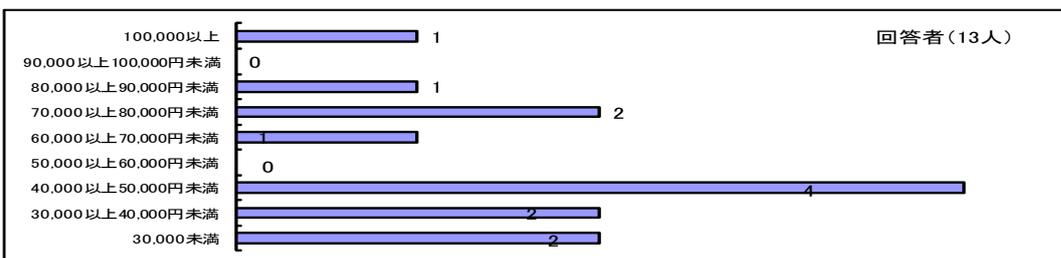
2. 小規模(定員5~10人程度)で家庭的な雰囲気の中で常時介護のもと生活する施設



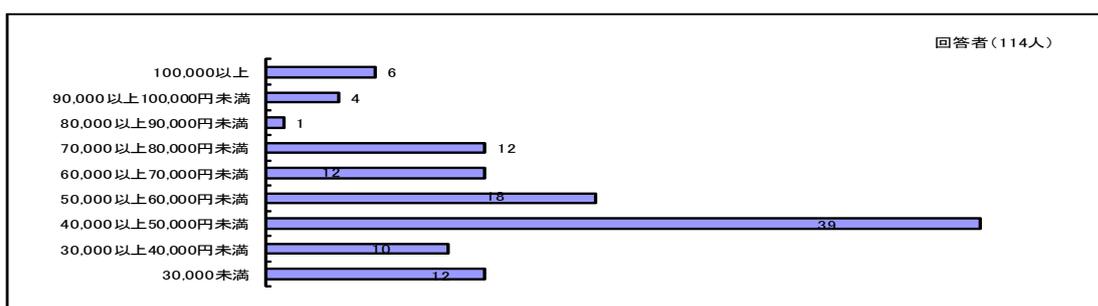
3. 独り暮らしの不安や身体機能の低下を補うため、高齢者が必要に応じて介護を受けながら生活する施設



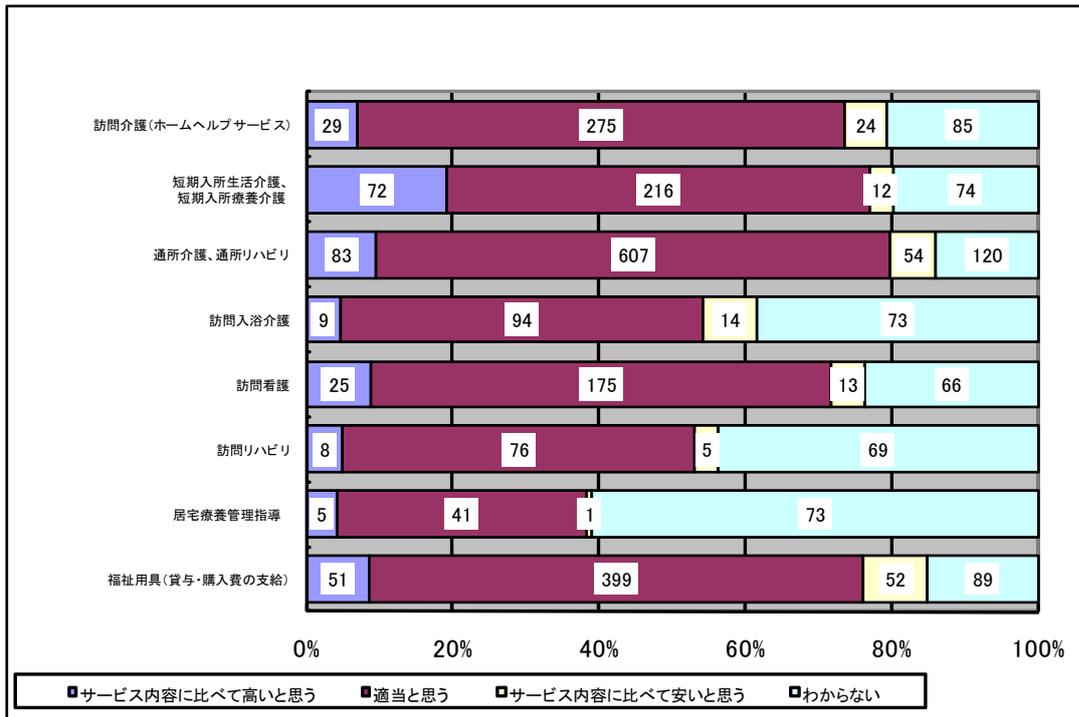
4. その他



5. 特になし

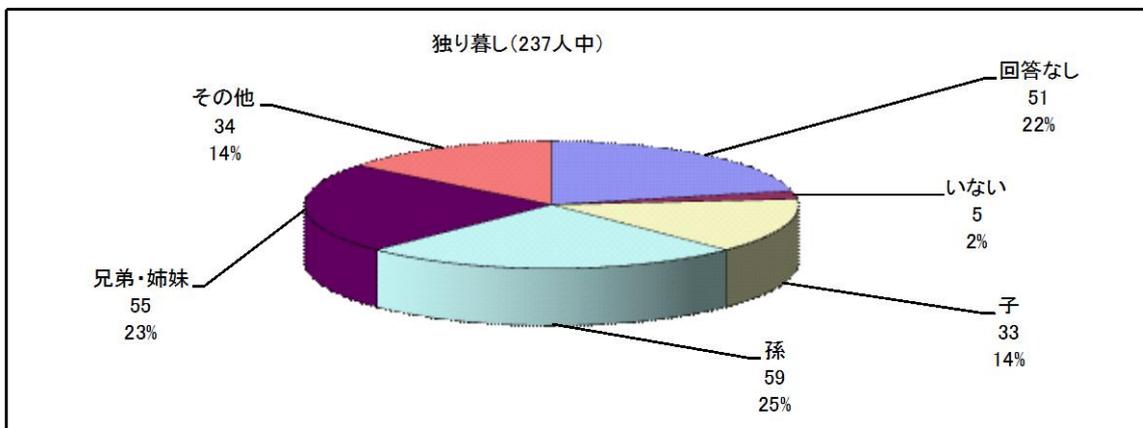


問7 サービスの利用料の額について

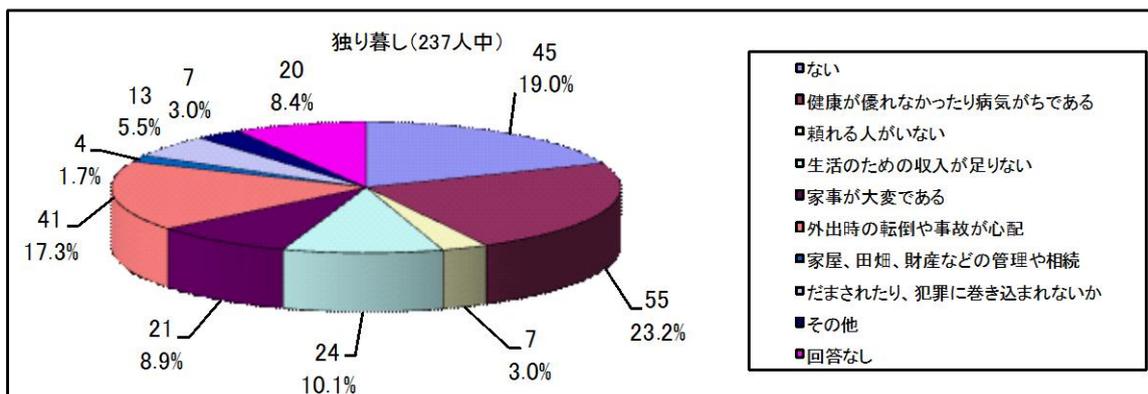


【独り暮らし高齢者に対する調査】

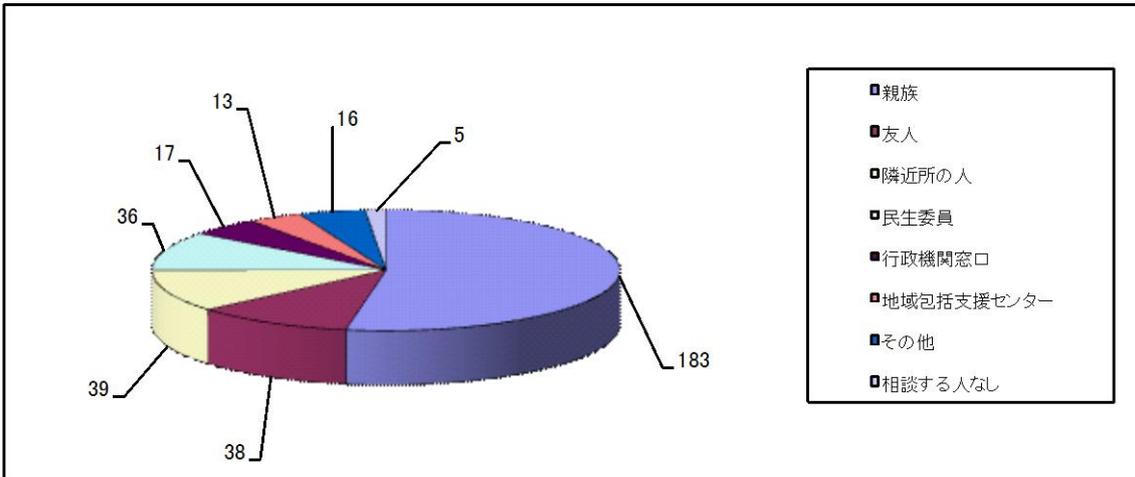
問8 何かあった時におおよそ30分以内で駆けつけてくれる親族



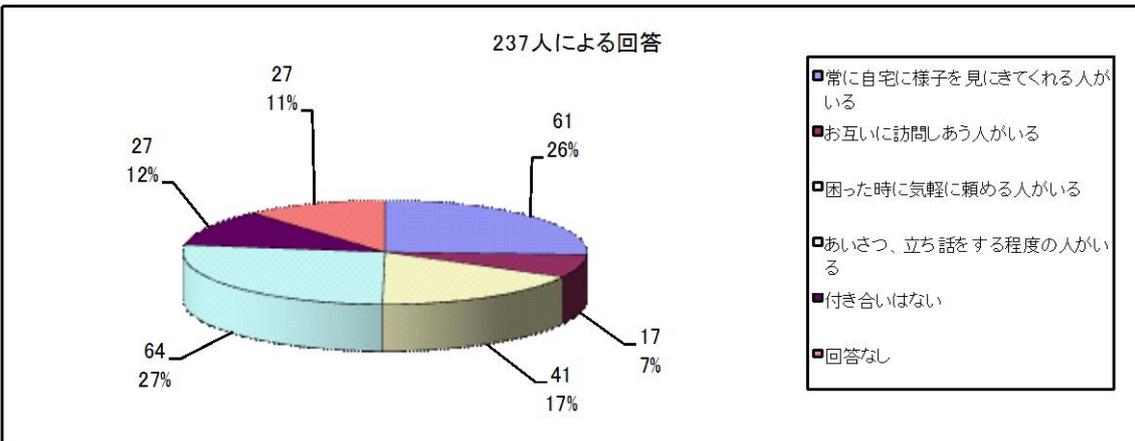
問9 日常生活での心配ごと



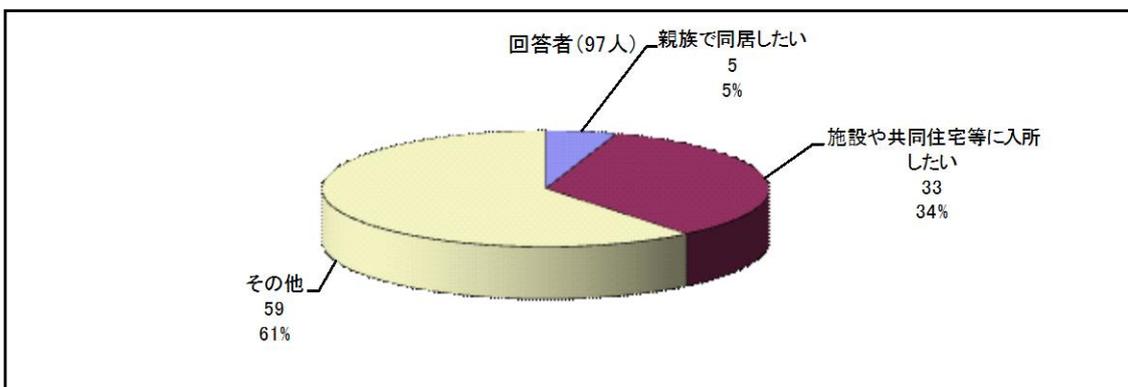
問10 心配ごとなどができた場合の相談者(複数回答)



問11 近所の方との付き合いの程度

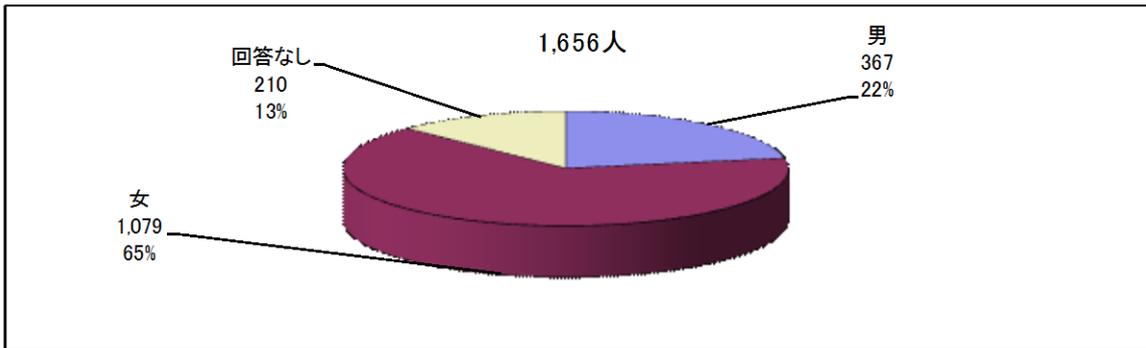


問12 独り暮らしが困難になった場合

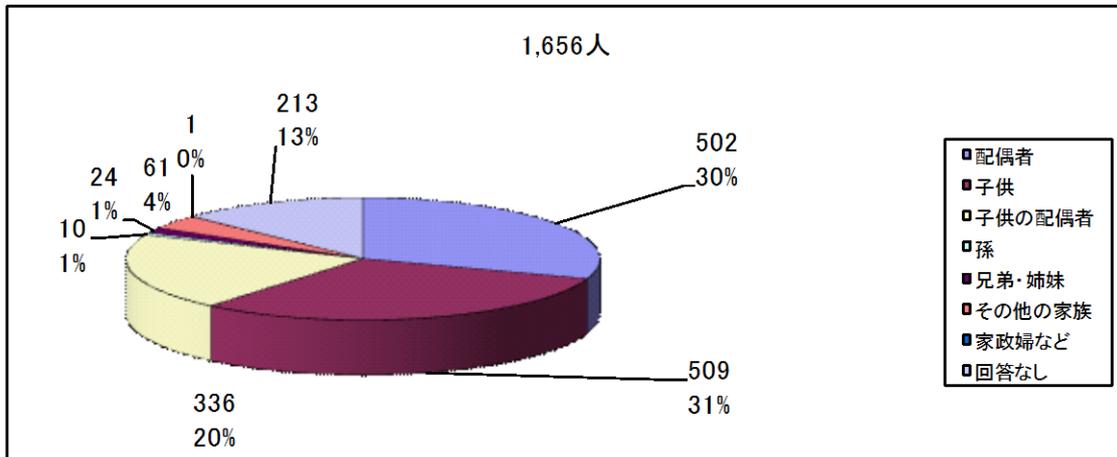


【介護者への質問事項】

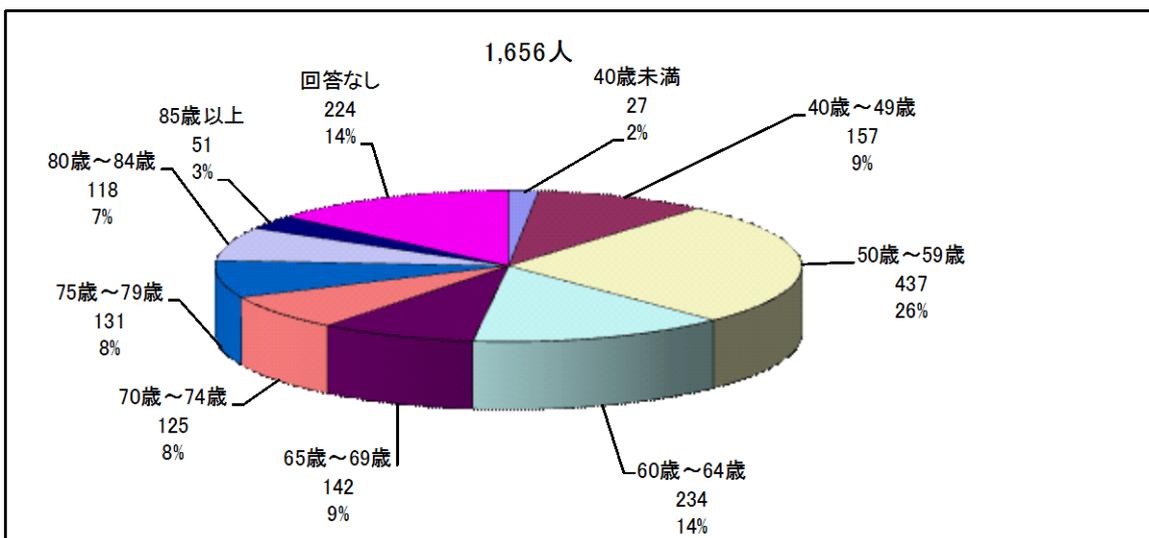
問1 介護者の性別



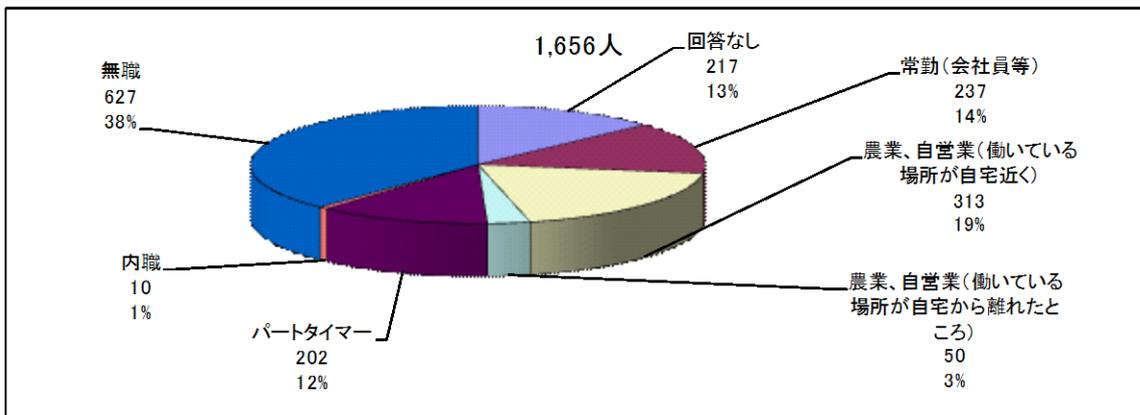
問2 介護を受けている方との続柄



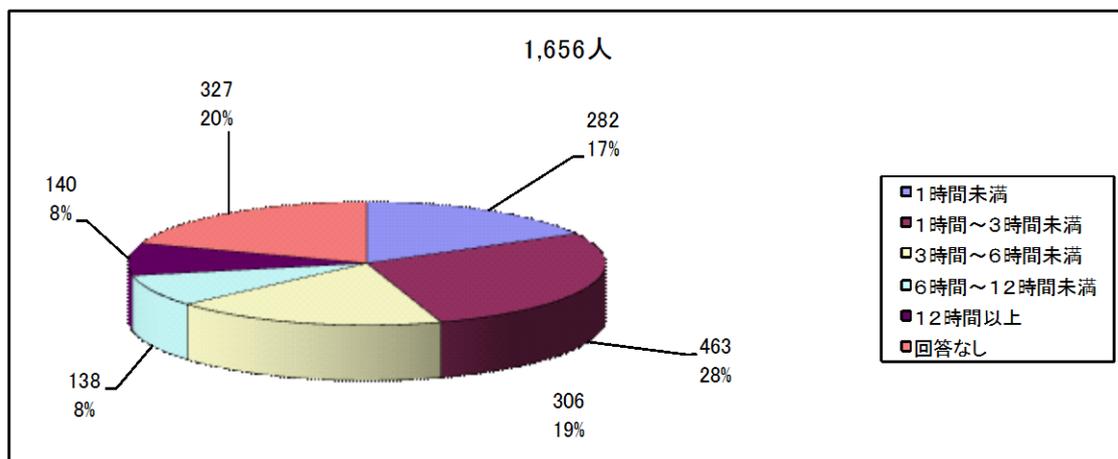
問3 介護者の年齢



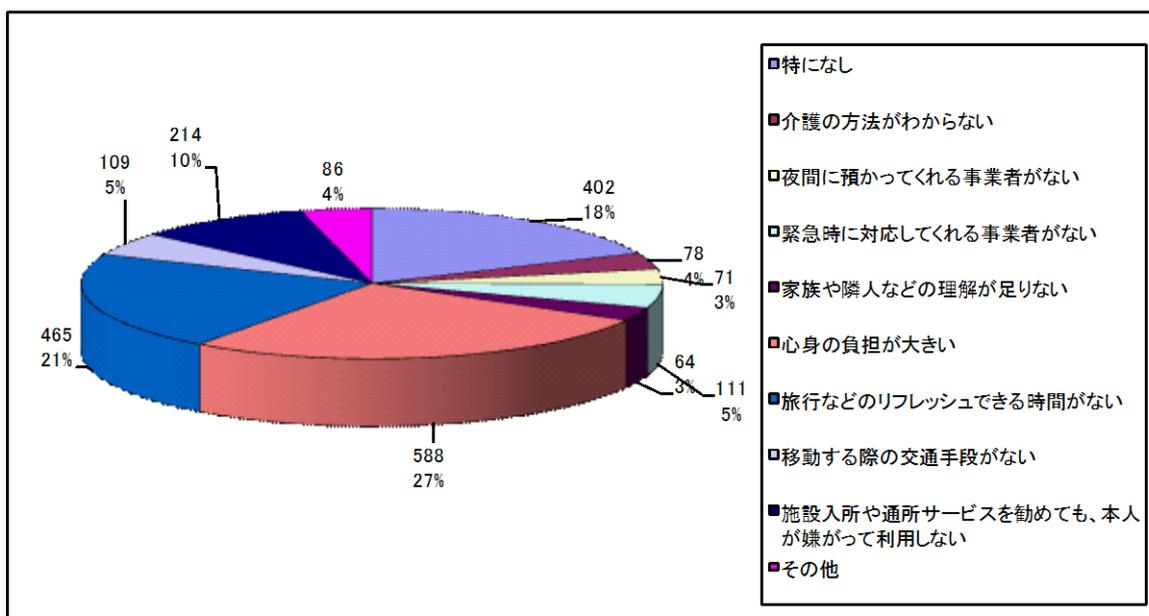
問4 主介護者の仕事状況



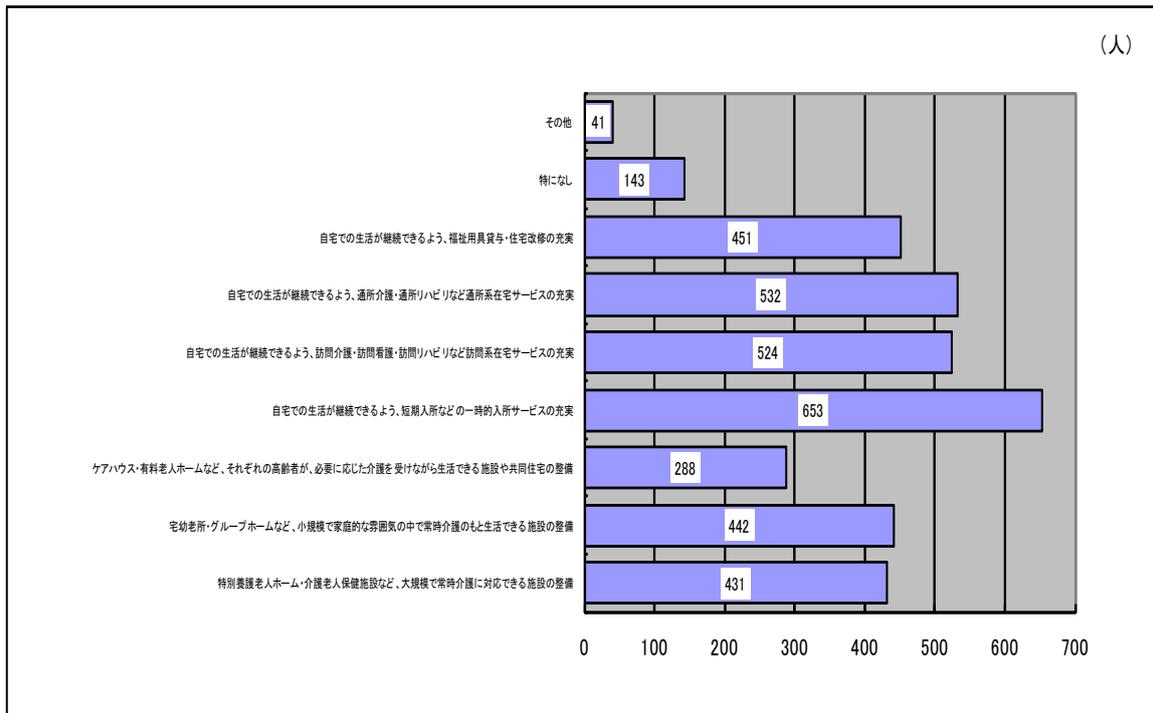
問5 主介護者が介護にかけている1日当りの介護時間



問6 主介護者が介護する上で困っていること(複数回答)



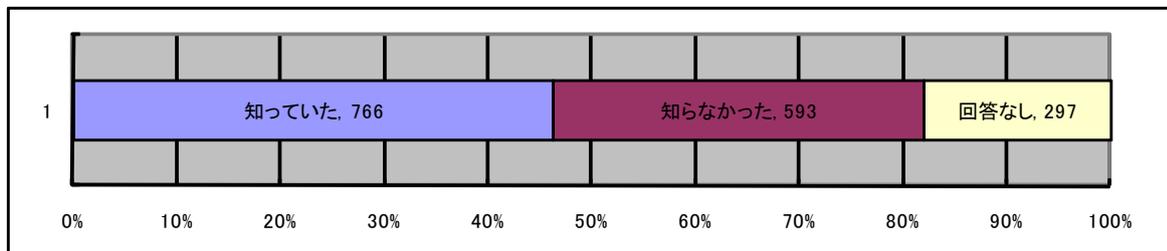
問7 今後、介護に必要な施策はどのようなものか(複数回答)



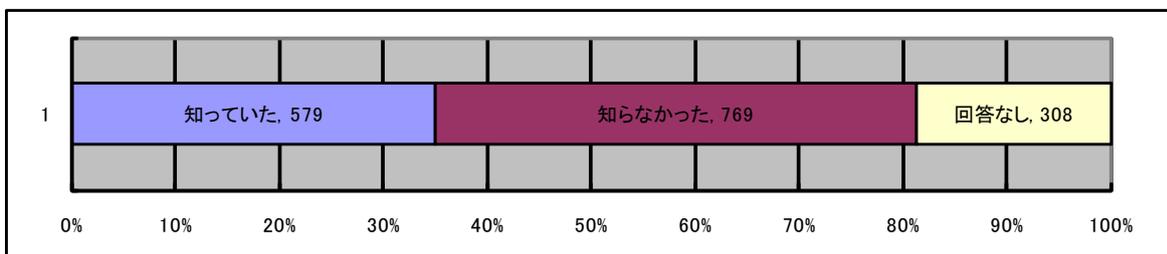
問8 高齢者虐待について

介護者1,656人中

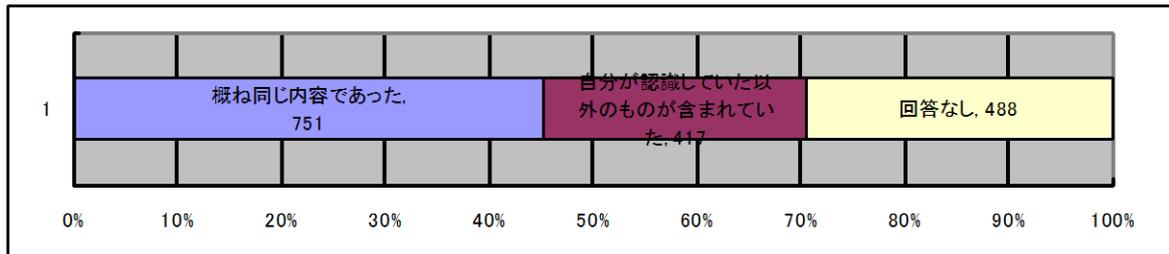
① 平成18年4月に施行された高齢者虐待防止法を知っていたか



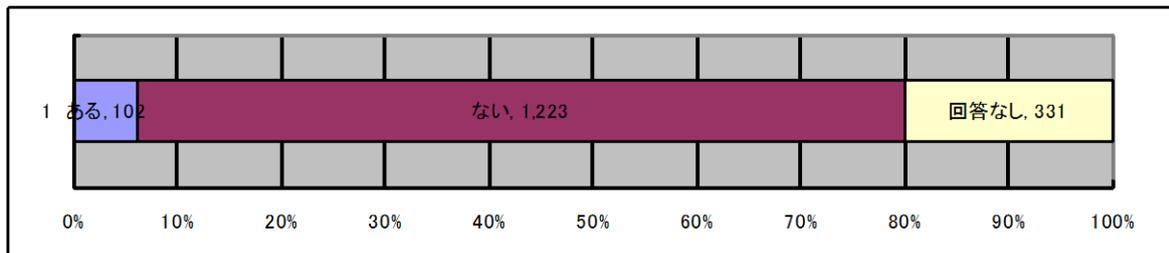
② 同法の施行により、虐待を発見した場合の市町村への報告が義務化されたことを知っていたか



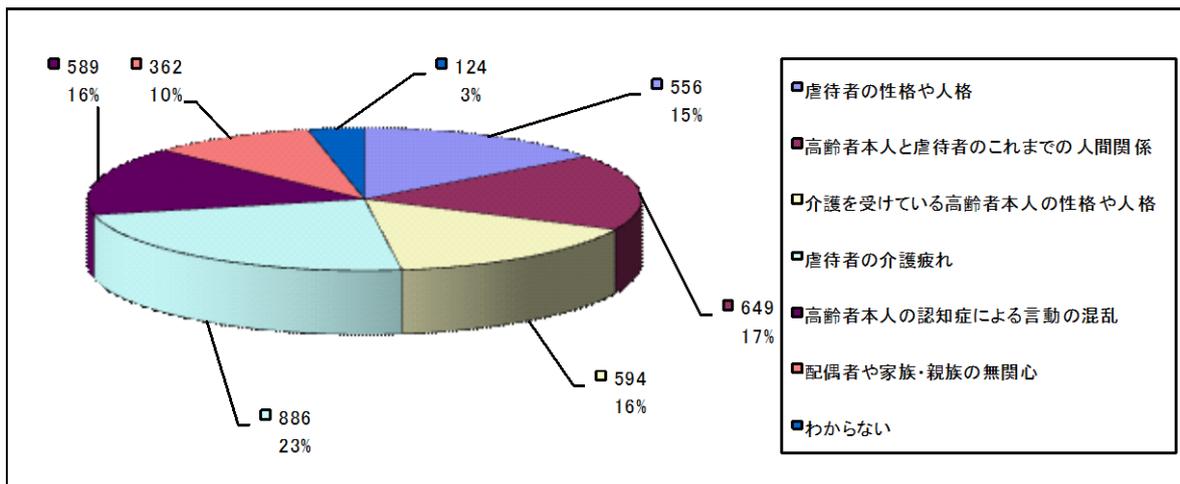
③ 今まで認識していた高齢者虐待と比べてどう思ったか



④ これまで近隣で高齢者虐待の事例を見聞きしたことはあるか



⑤ 高齢者虐待の発生要因は何だと思うか(複数回答)



安曇野市介護保険等運営協議会委員

(任期：平成22年4月～平成24年3月)

(敬称略)

○会 長 須澤 大知

○副会長 丸山 好夫

○委 員

(1) 公募より選考された市民

松井 家直

(2) 学識経験を有する者

山田 文明 安曇野市老人クラブ連合会

松嶋 隆徳 安曇野市民生児童委員協議会

石田 史織 松本保健福祉事務所 (保健師)

(3) 保健、医療又は福祉関係者

須澤 大知 安曇野市医師会 医師

伊佐津 和朗 安曇野市歯科医師会 歯科医師

大神 泉 安曇野市社会福祉協議会

前島 進 安曇野市ボランティア連絡協議会

(4) 介護保険サービス提供事業者の代表者

丸山 好夫 特別養護老人ホーム 常念荘

丸山 三恵子 介護老人保健施設 孝穂館

有賀 喜美子 居宅介護支援事業所アイ・ユーほたか

高山 真理子 小倉デイサービスセンター

細川 泰啓 高齢者グループホームあずみの里

安曇野市老人福祉計画

及び

第5期介護保険事業計画

【平成24年度～平成26年度】

平成24年3月

○ 発行 長野県安曇野市
〒399 - 8303 安曇野市穂高 9181 番地
穂高健康支援センター内
事務局 安曇野市役所 健康福祉部高齢者介護課
Tel 0263 - 81 - 1636 Fax 0263 - 81 - 0703
